

取扱説明書

Digital Station
Acsol-V512

デジタルステーション **Acsol-V512**
(アクソル プイ 512)



漢字表示付電話機
品番 VB-E411KA

技術基準適合認証品 保証書別添付

このたびは、デジタルステーションAcsol-V512をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。特に安全上のご注意(8~11ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

【取付けされる方へ】

以下を記入し、お客様にご説明ください。

指定電話機	◆お客様の設定は次のとおりです。(⇒13ページ)	
	番と	番の電話機
バッテリー	停電用バッテリーは約3年に1度の交換が必要です。(有償)	次回交換時期
	<input type="checkbox"/> 専用電池 <input type="checkbox"/> 外付けバッテリー	年 月 日 年 月 日

電話機の液晶表示部の日付・時刻や
共通短縮ダイヤル設定等は



- システムの各オプション機器に添付の説明書をお読みになる前に、この説明書をはじめにお読みください。
- この取扱説明書では、電話機の操作について説明しています。
- システム全体の、安全にお使いいただくための警告表示事項(内容)などは、この説明書で説明しています。

はじめに 1

お使いになる前に 2

個別にできる電話機の設定 3

操作編 電話を使う(共通) 4

漢字表示付電話機 5

カナ表示付電話機 6

大形表示付電話機 7

数字表示付電話機 8

その他の電話機 9

オプション(共通) 10

外線への転送 11

回線のサービスを利用する 12

回線機能編

指定電話機編 システム管理/登録 13

参 考 14

困ったときは 15

さくいん 16

Acsol-V512はこんなところがスゴイ!

ISDN回線、電話（アナログ）回線、IP回線に接続可能

最大5チャンネル(INSネット64：最大4チャンネル(2回線)、電話(アナログ)回線：最大3チャンネル(3回線)の合計)までの外線に対応。オプションの公衆IP電話ユニットをお使いの場合は、IP回線：最大4チャンネルを含めてシステムで8チャンネルまでの外線に対応。最大14台(単独電話機2台を含む)までの内線電話機を接続することができます。

便利な電話帳機能

漢字電話帳

P.58

漢字表示付電話機では最大500件の相手先を登録できます。検索ボタンで登録した名前をスクロール。携帯電話機のご操作感覚で使えます。

共通短縮ダイヤル (外線電話帳)

P.163

システム全体で使える共通短縮ダイヤル(外線電話帳)には最大800件の相手先を登録できます。登録は指定電話機で行います。

個人短縮ダイヤル

P.74, P.80, P.89, P.94

電話機ごとに最大20件の相手先を個人で登録できます。短縮番号の80~89はワンタッチボタンに対応しており、さらに簡単に電話をかけることもできます。

多彩な外線転送サービス

P.129

スライド転送

P.138

一定時間内に応答しない場合のみ転送します。社内で誰も応答できないときに外出先に転送したい場合などに使います。



ネクスト転送

P.139

転送先を2段階で指定できます。最初の転送先が一定時間応答しないかお話し中のとき、別の転送先に転送します。例えば、会社にかかってきた電話をまず自宅に転送し、応答しない場合には携帯電話に転送するという使い方ができます。



セレクト転送

P.141

特定の相手からの電話だけを転送します。または、特定の相手からの電話だけを転送しないようにすることもできます。例えば、終業後でも、社長やお得意様からの電話だけは転送して受けるといった使い方ができます。



お助け転送

P.144

外線から電話がかかってきたときに通話中で応答できない等の場合には、あらかじめ設定しておいた外線に転送することができます。



(通話中に別の外線から電話)

デュアル着信

P.140

電話がかかってきた内線電話機と転送先の両方で着信音を鳴らすことができます。社内と転送先のどちらか先に電話をとった方が、電話に出ることができます。



転送リモート

P.137

外線から転送設定の変更ができます。

ネーム・ディスプレイ、 ナンバー・ディスプレイ対応

P.154
P.155

外線からの電話に応答する前に、かけてきた相手がわかりますから、対応に余裕がもてます。
(NTTとの契約が必要です。)



カナ、大形表示付電話機では「ナンバー・ディスプレイ」のみ利用できます。

セレクト着信

P.53

外線からかけてきた相手（発信者番号）を識別して：
・着信音を変えたり、(P.163)
・どの電話機に着信させるかを決めたり、(P.163)
・セレクト転送させるかどうかを決める (P.141) ことができます。



必要に応じた各種のオプション

音声メールシステム 2WayAcsol/Acsol-S/ Acsol-L

別冊

通話をそのまま録音して伝言ミスを防いだり、メモをとる手間を軽減します。簡単な操作で通話を録音できますから、複雑な注文内容や会話の微妙なニュアンスまで記録できます。また、社内からはもちろん外出先からでも用件を聞き取ることができます。



留守番電話ユニット

P.108

留守番電話機能により伝言をキャッチできます。大切な用件、メッセージを外出先からでも聞き取ることができます。留守番メッセージを流したり、通話中の録音機能もあります。



デジタルシステム コードレスK-1000

別冊

倉庫や店舗で作業中でも、通話圏内であればその場ですぐに対応。持ち歩けるので席を離れているときでも、電話ができます。公衆PHS契約をすれば、外出中でもPHS電話機として活用でき、コードレスならではの機動力を発揮します。



インターネット接続 ユニット Acsol-net

別冊

TAやモデムを使わずに、複数パソコンから同時にインターネットへアクセスできます。インターネットを接続していないときは、電話用として外線を効率的に使えます。



公衆IP電話ユニット

本書
別冊

プロバイダ（IP電話事業者）などにより提供されるIP電話回線を使って、通信することができます。

※IP電話サービスをご使用になるには、プロバイダ（IP電話事業者）との契約が必要です。

もくじ 項目から探す場合は「さくいん」(⇒204ページ)をご覧ください。

本書では、操作について以下のように分けて説明しています。

- 4 電話を使う (共通)** : デジタル多機能電話機 (漢字、カナ、大形、数字) で共通の操作
- 5～9 電話機ごとの操作** : デジタル多機能電話機の種類により異なる操作
・短縮ダイヤル、電話帳、履歴からかける操作
その他の電話機の操作(カールコードレス、スピーカーホン、単独電話機)
- 10 オプション (共通)** : オプション機器をお使いの場合の操作(留守番電話ユニット、玄関子機等)
- 11～12 回線により
お使いになれる機能** : 多彩な外線転送サービスや、回線サービスの操作
- 13 システム管理/登録** : 指定電話機でのみ可能な操作
・電話機に表示される日付・時刻の変更、共通短縮ダイヤルの登録、等

Acsol-V512はこんなところがスゴイ!.....	2
もくじ	4

1 はじめに

安全上のご注意 必ずお守りください	8
ご使用にあたってのお願いとお知らせ	12
知っておいていただきたいこと	13
・指定電話機について	13
・回線について	13
この取扱説明書について	14
・取扱説明書で使われているマーク、用語、 表記方法について	14
・この取扱説明書の見かた	15
・本システムに接続できる機器と お読みになる取扱説明書について	16

2 お使いになる前に

各部のなまえとはたらき	18
液晶表示部の表示とコントラスト調節について	21
液晶表示部について	22

3 個別にできる電話機の設定

電話機の音量を調節する	25
内線番号を確認する	26
電話機の角度を調節する/ 記入シートや機能シールの使いかた	27
・電話機の角度を調節する	27
・記入シートや機能シールの使いかた	27

4 電話を使う (共通)

<基本>	
外線へ電話をかける	30
・外線へ電話をかける	30
・電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)	31
・外線を指定して電話をかける	32
内線へ電話をかける	33
・内線へ電話をかける	33
・電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)	33

・音声で一斉 (またはグループ別) に 内線呼び出す	34
外線電話を受ける	35
・外線から電話を受ける	35
内線電話を受ける	36
・内線電話を受ける	36
・他の電話機で内線を受ける(内線代理応答)	36
・内線音声呼出に受話器を取らずに応答する (内線トークバック)	37
保留・転送する	38
・外線を保留・転送する	38
・内線を保留・転送する	40
・外線を特定のグループへ転送する	41

<もっと便利に>	
かかってきた電話をつながないように 設定する(不在設定)	42
かかってきた電話を他の電話機に 転送する(不在転送)	43
アラームを設定する	44
ブッシュ信号を送る	45
キャッチホンサービスを利用する	46
外線通話に割り込む	47
3人で会議通話をする	48
システム着信履歴を確認する/ 電話をかける	49
ルーム音声モニターを使う	51
発信ボタンを押さずに電話をかける (発信プリファレンス)	52
発信者番号により、着信先や着信音が 指定される(セレクト着信)	53
着信数を制限する (回線数コントロール)	54
迷惑電話を着信拒否する	55
IP電話サービス対応 ACR機能を使う	56

各電話機の違いについて	58
-------------------	----

5 漢字表示付電話機

漢字電話帳を検索して電話をかける	59
漢字電話帳に登録する	60
・漢字電話帳へ新規に登録する	60
・各入力モードでの入力のしかた	62
・漢字電話帳データの修正	64
・漢字電話帳データの削除	66
・漢字電話帳データの全消去	67
・漢字電話帳グループ名の登録	67
発信履歴(発信記録)から電話をかける	68
着信履歴(着信記録)から電話をかける	69
発信履歴/着信履歴を漢字電話帳に登録する	70
発信履歴/着信履歴を削除する	71
短縮ダイヤルでかける(短縮ダイヤル・電話帳) ...	72
・名前を検索してかける (個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳) ...	72
・短縮ダイヤルでかける (個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル) ...	73
ワンタッチボタンで電話をかける (個人短縮ダイヤル)	74

6 カナ表示付電話機

再ダイヤルする(発信履歴)	75
かかってきた相手にかけ直す(コールバック) ...	76
短縮ダイヤルでかける(短縮ダイヤル・電話帳) ...	78
・名前を検索してかける (個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳) ...	78
・短縮ダイヤルでかける (個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル) ...	79
個人短縮ダイヤルの登録	80
・名前と電話番号を登録する	80

7 大形表示付電話機

大形表示付電話機の操作	81
・大形表示付電話機のメニュー画面	81
・受話器を戻したときの表示画面を設定する ...	82
・目次画面の索引名を追加する	83
再ダイヤルする(発信履歴)	84
かかってきた相手にかけ直す(コールバック) ...	85
短縮ダイヤルでかける(短縮ダイヤル・電話帳) ...	87
・短縮ダイヤルでかける (個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル) ...	87
・名前を検索してかける (個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳) ...	88
個人短縮ダイヤルの登録	89
・名前と電話番号を登録する	89
・電話番号を登録する	90

8 数字表示付電話機

再ダイヤルする(ラストナンバーリダイヤル)	91
最後に応答した電話番号にかけ直す	92
短縮ダイヤルでかける	93
・短縮ダイヤルでかける (個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル) ...	93
個人短縮ダイヤルの登録	94
・電話番号を登録する	94

9 その他の電話機

カールコードレス電話機	95
・カールコードレス電話機の各部のなまえ	95
・カールコードレス電話機をお使いになる前に ...	96
・カールコードレス電話機の使用	100
スピーカーホン	104
・受話器を持たずに通話をする	104
単独電話機	105
・ダイヤル式回線で使うときの操作	105
・プッシュ回線で使うときの操作	106

10 オプション (共通)

留守番電話ユニットを使う	108
・留守番電話ユニットについて	108
・社内の電話機で留守録をセットする	109
・留守録の用件を再生する	110
・通話を録音/再生する	111
・外出先から留守録のセット/再生をする (外線リモート)	112
・応答ガイダンスを録音する	113
・機能ボタンの登録	114
構内放送をする	115
別の電話機システムの内線に電話をかける (システム間接続)	116
ファクスを接続する	117
・ファクスを内線に収容している場合	117
玄関子機からの呼び出しに应答する	119
電気錠を解錠する/外部スイッチを動かす ...	120
・電気錠を解錠する	120
・外部スイッチ(多目的リレー)を動かす ...	120
ヘッドセットを使う	121
24キー増設ユニット	122
状態表示盤を外線表示盤として使う	123
番号早見表の使い方	124
・番号早見表の作り方	124
・番号早見表ケース(オプション)の 取り付け方	124
その他のオプション接続	125

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

11 外線への転送

多彩な外線着信の転送機能	128
・ 外線着信転送の自動転送について	128
・ さらにこんなに便利に転送できる	129
・ 手動による転送もできる	130
・ 自動転送設定中の表示について	130
・ 自動転送時の発信者番号通知について	130
自動転送する	131
・ 自動転送（一般着信）	131
・ 自動転送（個別着信）	133
・ 自動転送（ダイヤルイングループ着信）	135
・ 外線から自動転送設定を設定／解除する （転送リモート設定）	137
スライド転送(自動転送)	138
・ 一定時間応答しない場合に外線に転送する	138
ネクスト転送(自動転送)	139
・ 2か所の転送先へ順番に転送する	139
デュアル着信(転送中内線鳴動)(自動転送)	140
・ 外線へ転送中に内線電話機も同時に鳴らす	140
セレクト転送(自動転送)	141
・ 特定の発信者からの電話だけを転送する	141
自動転送中アナウンス	142
・ 転送元と転送先に転送中のガイダンスを流す	142
手動で転送する(手動転送)	143
・ 通話中に手動で転送する	143
お助け転送(着信中ワンタッチ転送) (手動転送)	144
・ 着信中に手動で転送する	144
フレックスホン 着信転送(付加サービス)	145
・ 自動転送(着信転送)	145
・ フレックスホンの通信中転送	146

12 回線のサービスを利用する

本システムでご利用になれる回線サービス	147
ダイヤルイン(付加サービス)	149
i・ナンバー(付加サービス)	150
ダイヤルイン／i・ナンバー(付加サービス)	151
・ 仮想外線ボタン(ボタン着信)	151
・ ダイヤルイングループ着信	152
発信者番号通知(基本サービス)	153
・ 電話をかけたとき	153
ナンバー・ディスプレイ(付加サービス)	154
・ 電話がかかってきたとき	154
ネーム・ディスプレイ(付加サービス)	155
・ 電話がかかってきたとき	155
サブアドレス通知(基本サービス)	156
・ 外線から特定の内線電話機を呼び出す	156
・ ISDNクローズドナンパリング	157
フレックスホン	
INSキャッチホン(付加サービス)	158
・ 通話を切り替える	158

13 システム管理／登録 指定

短縮ダイヤルの登録	160
・ 短縮ダイヤルや各種の電話帳に 電話番号や名前を登録する	160
・ 電話番号に登録できる内容	161
・ 名前入力のしかた	162
共通短縮ダイヤルの登録	163
・ 共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を 登録する <small>漢字 カナ</small>	163
・ 登録済みの共通短縮ダイヤルを 修正／消去する <small>漢字 カナ</small>	165
・ 共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を 登録する <small>大形</small>	167
・ 共通短縮ダイヤル(外線電話帳)の 電話番号を変更する <small>大形</small>	170
・ 電話番号を登録する <small>数字</small>	171
・ 発信履歴や着信通話履歴や 着信不応答履歴をコピーして 短縮ダイヤルに登録する	172
内線電話帳を登録する	173
発信者名を登録する	174
・ 発信者名を登録する	174
別の電話機システムの内線番号に 名前をつけて登録する	176
日付・時刻を変更する	178
・ 年月日を変更する	178
・ 時刻を変更する	178
FFボタンに機能を設定する	179
・ FFボタンに設定できる機能	180
手動で夜間切替を設定する	182
・ 手動で夜間切替する	182
・ 外線から昼間/夜間モードを切り替える	183
自動夜間切替を設定する	184
・ 自動切替時刻を設定する	184
・ 自動切替時刻の設定操作例	185
・ 自動夜間切替の例外日時を設定する	186
・ 自動夜間切替をしない期間を設定する	188
通話料金を集計する	190
・ 各電話機の合計通話料金を確認する	190
・ すべての電話機の合計通話料金を確認する	190
プリンターで印字する	191

14 参 考

取付け時に設定する事項	192
音とランプ表示	195
・ デジタル多機能電話機の場合	195
・ オプション使用時	198
・ 単独電話機の場合	198

15 困ったときは

停電のときは	199
仕様/付属品/添付品	200
・ 仕様	200
・ 付属品/添付品	200
保証とアフターサービス	201
困ったときの確認事項	202

16 さくいん

50音順さくいん	204
・ 番号早見表 (コピー用)	211

この取扱説明書は、
16の章に分かれています。




必ずお読みください	はじめに	1
知っておいて いただきたいこと	お使いになる前に	2
音量調節など	個別にできる 電話機の設定	3
各電話機共通の操作	電話を使う (共通)	4
電話機種類により 異なる操作	漢字表示付電話機	5
	カナ表示付電話機	6
	大形表示付電話機	7
	数字表示付電話機	8
	その他の電話機	9
オプション機器をお使いの場合	オプション (共通)	10
多彩な転送機能について	外線への転送	11
ダイヤルイン、i・ナンバーなど	回線のサービスを利用する	12
指定電話機での設定・登録など (電話機に表示される日時変更や 共通短縮ダイヤルの登録等)	システム管理/登録	13
取付け時に設定する事項など	参考	14
故障かなとお困りのときや アフターサービスなど	困ったときは	15
	さくいん	16

安全上のご注意



必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。







	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

■充電式電池の取扱について

<p>専用の充電式電池以外は使用しない</p> <p>充電式電池を専用の電話機以外には使用しない</p> <p> 液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>専用のベースセット以外で充電しない</p> <p> 液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>火の中へ投入したり、加熱をしない</p> <p> 液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。</p> <p>禁止</p>
<p>クギを刺したり、衝撃を与えたり、はんだ付けしたり、分解・加工・改造しない</p> <p> 液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。</p> <p>分解禁止</p>	<p>端子部分を金属などでショートさせない</p> <p> 液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。</p> <p>禁止</p> <p>●ネックレス、クリップなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。</p>	<p>火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない</p> <p> 液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。</p> <p>禁止</p>

⚠ 警告

■ 共通 (主装置・電話機・カールコードレス電話機 (ベースセット・ハンドセット))

<p>付属品または専用品以外を使用しない</p> <p> 指定以外の機器を使用すると、火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>機器をあけたり、分解・改造しない</p> <p> 感電の原因となります。</p> <p>分解禁止</p> <p>● 内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。</p>	<p>水などをかけない・水などに浸さない</p> <p> 発熱や発火の原因となります。</p> <p>水ぬれ禁止</p>
<p>異物を入れない</p> <p> 隙間などから、金属類や紙類を入れると火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止</p> <p>● 万一、異物が入ったら、電源プラグ・アダプターを電源コンセントから抜いて、販売店へご相談ください。</p>	<p>通風孔をふさがない・機器の周りに物を置かない</p> <p> 内部に熱がこもり、発熱や火災の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>カールコードレス電話機の充電端子をショートさせない</p> <p> 発熱や発火の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用しない</p> <p> たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>ぬれた手で電源プラグ・アダプターの抜き差しはしない</p> <p> 感電の原因となります。</p> <p>ぬれ手禁止</p>	<p>雷のときは電源プラグ・アダプター・コードに触らない</p> <p> 雷によっては感電の原因となります。</p> <p>接触禁止</p>
<p>電源プラグ・アダプター・コードを破損するようなことはしない</p> <p>(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねることをしない)</p> <p> 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。</p> <p>禁止</p> <p>● 損傷した場合は使用を中止し、販売店へ交換を依頼してください。</p>	<p>電源プラグ・アダプターのほこり等は定期的に取り除く</p> <p> 差し込み部分にゴミやほこりがたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。</p> <p>● 電源プラグ・アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。</p>	<p>電源プラグ・アダプターは、根元まで確実に差し込む</p> <p> 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。</p> <p>● 傷んだり、ゆるんでいる電源プラグ・アダプターやコンセントは、使用しないでください。</p>

警告

■カールコードレス電話機の取扱について

医用電気機器の近くには設置しない、および近くでは使用しない(手術室、集中治療室、CCU*等には持ち込まない)

医用電気機器を近づけない



禁止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

* CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す



電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くには設置しない、および近くでは使用しない



禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

■充電式電池の取扱について

所定の時間充電しても充電が完了しない場合は充電をやめる



発熱・破裂の原因となります。

液もれしたり、異臭がするときは、すぐに火気より遠ざける



発熱・破裂の原因となります。

電池のカバーをはがしたり、傷をつけない



禁止

液もれ・発熱・破裂の原因となります。

液もれした電池は使わない



禁止

液が目に入ると目に障害を与えます。

- こすらずに、すぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

電池のコネクター線(赤・黒)を正しく接続する



液もれ・発熱・破裂の恐れがあります。

⚠ 注意

■ 共通 (主装置・電話機・カールコードレス電話機 (ベースセット・ハンドセット))

浴室や加湿器のそばなど、湿気が多い場所や塩水などのかかるところ、ほこりの多いところで使用しない



火災や感電の原因となります。

禁止

カールコードレス電話機の充電台に物を載せない、充電端子に触らない



充電端子のショートや発熱、感電の原因となります。

禁止

煙が出ている、異常に熱い、変な臭いがする時は、事故防止のため電源プラグ・アダプターを抜く



火災や感電の原因となります。

● 販売店へご連絡ください。

電源プラグ
を抜く

電源コードを抜くときは必ず電源プラグ・アダプターを持って抜く



コードを引っ張ると、コードが破損し火災や感電、ショートの原因となります。

電源プラグ
を抜く

■ 充電式電池の取扱について

電池を、水や塩水などに濡らさない



発熱やさび、液もれの原因となります。

水ぬれ禁止

ご使用にあたってのお願いとお知らせ

1 ご使用にあたってのお願いとお知らせ

<p>設置・増設・修理は、お買い上げの販売店または販売会社に相談してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話工事担任者の資格が必要です。 	<p>主装置は、通常の使用時は操作しないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障の原因となります。 ● 電話帳の登録中や発信／着信の直後に電源を切ると、登録／記録したデータが消える場合があります。
<p>機器に、強い衝撃や振動を与えないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落としたりぶつけたりして強い衝撃が加わると、故障や破損の原因となります。 	<p>冷凍倉庫など特に温度の下がる場所に置かないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や動作不良の原因となります。
<p>ラジオ、テレビ、コンピュータ、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2m以上離してお使いください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 機器からのノイズにより雑音の発生など悪影響を受ける・与える原因となります。 	<p>直射日光、暖房設備、ボイラーなどの、特に温度の上がる場所に置かないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 機器表面や部分に変形・劣化するほか、故障の原因となります。
<p>硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有毒ガス等の発生する場所に置かないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や機器の寿命が短くなる原因となります。 	<p>殺虫剤などの揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品などに長時間付着させたままにしないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 変質したり、塗料がはげる原因となります。
<p>キャッシュカード、テレホンカードなどの磁気カード類を充電台に近づけないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カード類が使えなくなることがあります。 	<p>電磁波発生源や磁気を帯びたもの(高周波マシン・電気溶接機・磁石など)に近づけないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 雑音の発生や故障の原因となります。
<p>長期間使用されないときには、万一の事故防止のため、必ずカールコードレス電話機のACアダプターを持ってコンセントから抜いておいてください</p>	<p>カールコードレス電話機のアンテナを持ってハンドセットやベースセットを持ち上げないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や破損の原因となります。アンテナの先が目に入らないようご注意ください。
<p>カールコードレス電話機は、障害物・条件により電波が届く範囲が狭くなることもありますので、電波の届く場所を確認して通話してください</p>	<p>カールコードレス電話機の充電端子には、直接手を触れないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 充電不良の原因となります。
<p>カールコードレス電話機を濡れたまま0°C以下のところに置かないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や動作不良の原因となります。 	<p>カールコードレス電話機のベースセットまたはハンドセットのアンテナおよびアンテナ周辺に振動を与えると、通話中にノイズが入ることがあります</p>

■ 廃棄（または譲渡、返却）される場合の留意事項

本製品は、お客様固有のデータ(電話帳や短縮ダイヤルなど)を登録または保持可能な製品です。製品内のデータ流出等の不測の損害等を回避するために、本製品を廃棄(または譲渡、返却)される際には、製品内に登録または保持されたデータを消去する必要があります。

■ お手入れについて

掃除するときは電源を切った状態で行ってください

誤動作の原因となります。

機器は、乾いた柔らかい布でふいてください

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、固く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないでください

(石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん)
化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。

充電端子は月に一度乾いた布でふいてください

充電端子が汚れていると、充電時間が長かかったり、充電できない場合があります。

指定電話機について

指定

本システム全体に関わる設定や登録等の操作は、内線電話機の中でも特定の電話機だけが行うことができます。この特定の電話機を指定電話機と呼びます。指定電話機の操作は、操作ミスによる誤動作や故障等を防ぐため、本システムを管理する方が行うようにしてください。

指定電話機でのみ可能な操作は **指定** のマークを付けて説明しています。また、ページ外側に帯線をつけてあります。

指定電話機でしかできない主な操作は

- 電話機の液晶表示部に表示される日付や時刻の変更 (→178ページ)
- 共通短縮ダイヤル (外線電話帳) や内線電話帳の登録 (→160~175ページ)
- 外線転送機能の転送先の設定 (→131~139ページ)
- 夜間切替の設定 (→184~189ページ)
- 通話料金の集計 (→190ページ)

※ 上記以外にも、**指定** のマークやページ外側に帯線のついているページは指定電話機の操作です。

指定電話機はどれ？


本書の表紙に指定電話機の内線番号が記載されています。記載された内線番号に電話をかけて呼び出された内線電話機が指定電話機です。

指定電話機には、本システムに添付の「指定電話機」ラベルを貼っておくと、わかりやすく便利です。

指定電話機は、内線番号が1ケタの場合：内線番号1と2の電話機です。

2ケタの場合：内線番号10と11の電話機です。

3ケタの場合：内線番号100と101の電話機です。

他の内線番号の電話機を指定電話機にすることも可能です。  取付け時設定

回線について

この取扱説明書では、ISDN回線を接続している場合を基本に操作説明しています。

本システムでは、外線にISDN回線、または電話 (アナログ) 回線、またはIP回線 (オプションの公衆IP電話ユニットが必要) を接続することができますが、この取扱説明書ではISDN回線を接続している場合を基本として説明しています。

各回線ごとに使える機能には **ISDN**、**アナログ**、**IP** とマークを付けて説明しています。

外線へ電話をかけるときの操作では、相手の電話番号のあとの **#** は、電話 (アナログ) 回線では必要ありません。



漢字電話帳や共通短縮ダイヤル (外線電話帳) 等に外線の方の電話番号を登録する際も、電話 (アナログ) 回線では **#** は必要ありません。

IP回線とは、インターネット網などの通信回線を電話 (音声) として利用するもので、プロバイダ (IP電話事業者) などにより、一般的に一般の通話料金より安価に提供されています。サービスの詳細は、各プロバイダ (IP電話事業者) により異なります。接続可能なプロバイダ (IP電話事業者) については、販売店にお問い合わせください。

本書で **IP** を付けるなどして、IP回線で使う説明をしている部分は、各プロバイダ (IP電話事業者) によりサービス内容が異なる場合がありますので、詳細は各プロバイダ (IP電話事業者) にお問い合わせください。また、本書でIP回線を使う場合の説明は、VoIPアダプターを接続しての通話は含みません。

この取扱説明書について

取扱説明書で使われているマーク、用語、表記方法について

指定	指定電話機 (⇒13ページ) で操作できます。	これらのマークが記載されていない機能は、いずれの電話機でもお使いになれます。
漢字	漢字表示付電話機 (⇒59ページ) で操作できます。	
カナ	カナ表示付電話機 (⇒75ページ) で操作できます。	
大形	大形表示付電話機 (⇒81ページ) で操作できます。	
数字	数字表示付電話機 (⇒91ページ) で操作できます。	
ISDN	本システムをISDN回線でお使いの場合にのみご利用になれる機能です。	
アナログ	電話 (アナログ) 回線でお使いの場合の機能です。	
IP	オプションの「公衆IP電話ユニット」をお使いの場合に、IP電話回線をご利用になれる機能です。	
 取付け時設定	このマークの付いている機能をお使いになる場合には、工事担当者による取付け時の設定が必要です。設定を変更する際には、お買い上げの販売店にご相談ください。	
	受話器を取る	単独電話機の操作説明 (⇒105ページ) で説明を簡略化している場合に使用しています。
	受話器を戻す	
外線	「外線」を「局線」「回線」と表記する場合があります。	
待ち受け中	受話器を置いた状態で、通話していない状態です。	
話中音	相手の電話機が通話中の状態のときに聞こえる「ツー、ツー」という音。	
	数字をダイヤルするときの説明では、カタカナやアルファベットは省略しています。	
	FFボタンを機能ボタンとして使用する場合、本文中ではイラストで  などと表記しています。	
 漢字	設定や転送で使う場合は1行目の表記を省略し、  と表記している場合もあります。	
 カナ		
個別着信	サブアドレス、ダイヤルイン、i・ナンバー等の他、セレクト着信で個別着信するよう設定 (⇒164ページ) されたときの着信も含まれます。	
通信事業者	NTT等の通信事業者と、プロバイダ (IP電話事業者) があります。	

お知らせ

- 本文中に表記する製品および表示部に表示される文字の書体、文字の大きさ、表示位置、文字間のスペースは実際とは異なります。
- 漢字、カナ、大形の表示部分については、文字の大きさや表示位置が異なる場合がありますが、表示される内容が同じ場合には、共通に説明している場合があります。

この取扱説明書について

この取扱説明書の見かた

章タイトル

サブタイトル

タイトル

操作目的ごとにタイトル、サブタイトル等が付けられています。

マーク

表示マークの電話機、回線で使える機能であることを示しています。



システム管理/登録 13 共通短縮ダイヤルの登録 指定 漢字 カナ

登録済みの共通短縮ダイヤルを修正/消去する

短縮番号から検索して修正、消去するには
163ページの手順2で、修正または消去したい短縮番号を入力して操作を行ってください。登録する方法と同じ操作で修正、消去することができます。名前か、電話番号かどちらか一方のみを修正したい場合は、修正しなくてもよい手順（名前なら手順3、電話番号なら手順4）では、**[保留]**を押して次の手順に進んでください。

名前から検索して修正、消去するには

名前から検索する

- 163ページの手順1の後に **[名前検索]** を押す
→ ナメケンサク => カナ
- 検索したい名前の先頭文字(最大4ケタ)を入力する
→ **[V] (漢字)** を押す
ナメケンサク => スズキ
→ 0450004567# スズキ 035
(スズキを入力した場合)
•修正したい共通短縮ダイヤルが表示されます。
[保留] を押す

名前を修正する

- 名前を修正、消去する
→ **[保留]** を押す
マツシタ 035
→ 0450004567# マツシタ 035
(マツシタを入力した場合)
• **[戻る]** または **[消去]** を押して文字を消去してから入力してください。
• **[戻る]** : 1文字消去
• **[消去]** : 全文字消去
• 16文字まで入力できます。
• 文字入力の方法は⇒162ページ。
• 修正、消去しない場合は、何も入力せず、**[保留]**を押して手順5へ進みます。

電話番号を修正

- 電話番号を修正、消去する
→ **[保留]** を押す
03-0000-4321# マツシタ 035
→ ナメケンサク => カナ
(03-0000-4321と#を入力した場合)
• **[戻る]** を押して、消去します。
• そのまま電話番号を入力すると修正できます。
• 修正、消去しない場合は、何も入力せず、**[保留]**を押して手順5へ進みます。

3 受話器を戻す

お願い

- ISDN回線1本またはIP回線2チャンネルに対して、外線ボタンを3つ以上割り当てている場合（仮想外線ボタン⇒151ページ参照）、そのうち2つを回線数コントロール設定すると、他の外線ボタンも赤色点灯表示となり、着信しなくなりますので、ご注意ください。

操作のヒント

- 受話器を取る/戻すの代わりに、**[受]**を押しても操作できます。
- 複数の外線に着信させない場合は、それぞれの外線ごとに、回線数コントロールを設定する操作を行ってください。

お知らせ

- 回線数コントロールを設定した外線へ電話がかかった場合でも、システム着信履歴（⇒49ページ）として記録され、確認することができます。電話機ごとの着信不応答履歴には記録されません。漢字表示付電話機の着信履歴にも記録されません。

165

画面表示

液晶表示画面の例を説明しています。

お願い

本システムを使う上での注意点を説明しています。

操作のヒント

操作のアドバイスを説明しています。

さくいんタグ

各章を引きやすいようにタグがついています。

お知らせ

知っておくと便利な事項や知っておいていただきたい事項を説明しています。

指定電話機ページ

帯線が付いているページは指定電話機での操作について説明しています。

操作手順

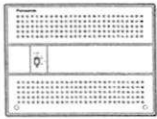
操作を順番に説明しています。

この取扱説明書について

本システムに接続できる機器とお読みになる取扱説明書について

本システムには、以下の機器を接続することができます。この他にも各種オプションを接続することもできます。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。各種オプションをご利用の場合は、お使いの機器・機能にあったページ、別冊の取扱説明書をお読みください。

主装置



- 本システムに接続している機器は、お客様によって異なります。
- 現在ご利用いただいている各種機能を追加・変更する場合、またはオプションを追加される場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

デジタル多機能電話機



漢字表示タイプ

数字表示タイプ

カナ表示タイプ

大形表示タイプ

カールコードレス電話機

- 漢字・数字・カナ・大形表示タイプ
この取扱説明書の29～94ページ
操作早見表
- カールコードレス電話機
この取扱説明書の95～103ページ

■単独電話機

- この取扱説明書の105～106ページ

----- 主なオプション (別売品) -----

■留守番電話ユニット

- この取扱説明書の108～114ページ

■ファクス、玄関子機、その他

- この取扱説明書の117～125ページ

■音声メールシステム (2Way)

- 音声メールシステム
2Way Acsol/Acsol-S、2Way Acsol-L
操作説明書
操作早見表

■デジタルシステムコードレス

- デジタルシステムコードレス
K-1000
操作説明書
操作早見表

■インターネット接続ユニット

- Acsol-net
操作説明書

■公衆IP電話ユニット

- 公衆IP電話ユニット
電話機能 : 本書のIP部分(→13ページ)
電子メールやWebからの主装置設定 :
公衆IP電話ユニット操作説明書

これらのオプションはAcsolシリーズで共通です。
各種オプションに添付の取扱説明書をお読みください。

この取扱説明書について

接続できるデジタル多機能電話機の種類

種類	品名	品番	備考
漢字表示付電話機 漢字	12キー漢字表示電話機	VB-E411KA	
	12キー漢字表示停電電話機	VB-E411KP	停電用*1
	22キー漢字表示電話機	VB-E611K	
カナ表示付電話機 カナ	6キー電話機D	XF-E211D	
	12キー電話機D	VB-E411D	
	12キー電話機DP	VB-E411DP	停電用*1
	12キー電話機DS	VB-E411DS	スピーカーホン機能付*2
	24キー電話機D	VB-E611D	
	24キー電話機DP	VB-E611DP	停電用*1
大形表示付電話機 大形	12キー電話機L	VB-E411L	
	12キー電話機LS	VB-E411LS	スピーカーホン機能付*2
数字表示付電話機 数字	6キー電話機N	VB-E211N	
	6キー電話機NP	VB-E211NP	停電用*1
	12キー電話機N	VB-E411N	
コールコードレス電話機 カナ	12キーコールコードレス電話機	VB-E411DC	表示部はカナ表示

*1 停電用電話機としてお使いになれます。(⇒199ページ)

*2 スピーカーホン通話(⇒104ページ)がご利用になれます。

お知らせ

- 品名の数字は、FFボタンの数を表示しています。

例: 12キー電話機D

└──┬──
FFボタン12個

- 品番のアルファベットには、以下のような意味があります。

VB-E411NP

└──┬──┬──
KまたはKA : 漢字表示付電話機 P : 停電用電話機
N : 数字表示付電話機 S : スピーカーホン
D : カナ表示付電話機
L : 大形表示付電話機

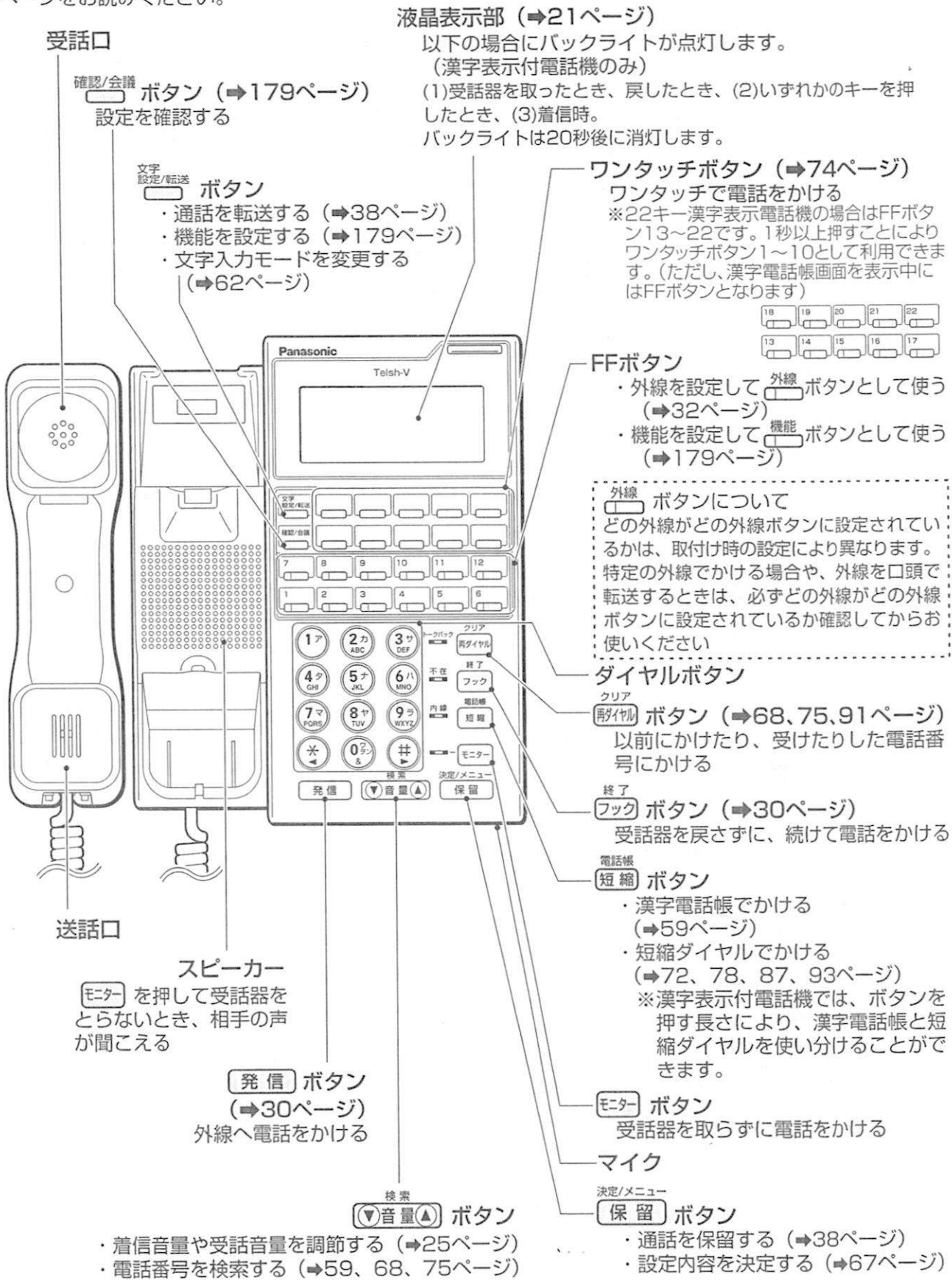
- 電話機の色やパネルの色についてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- システムで、IP回線も含めて7チャンネル以上お使いの場合は、6キー電話機D、N、NPはご利用になれません。

各部のなまえとはたらき

漢字表示付電話機

各部のなまえとはたらきはデジタル多機能電話機共通です。電話機の種類により異なる部分につきましては、20ページをお読みください。

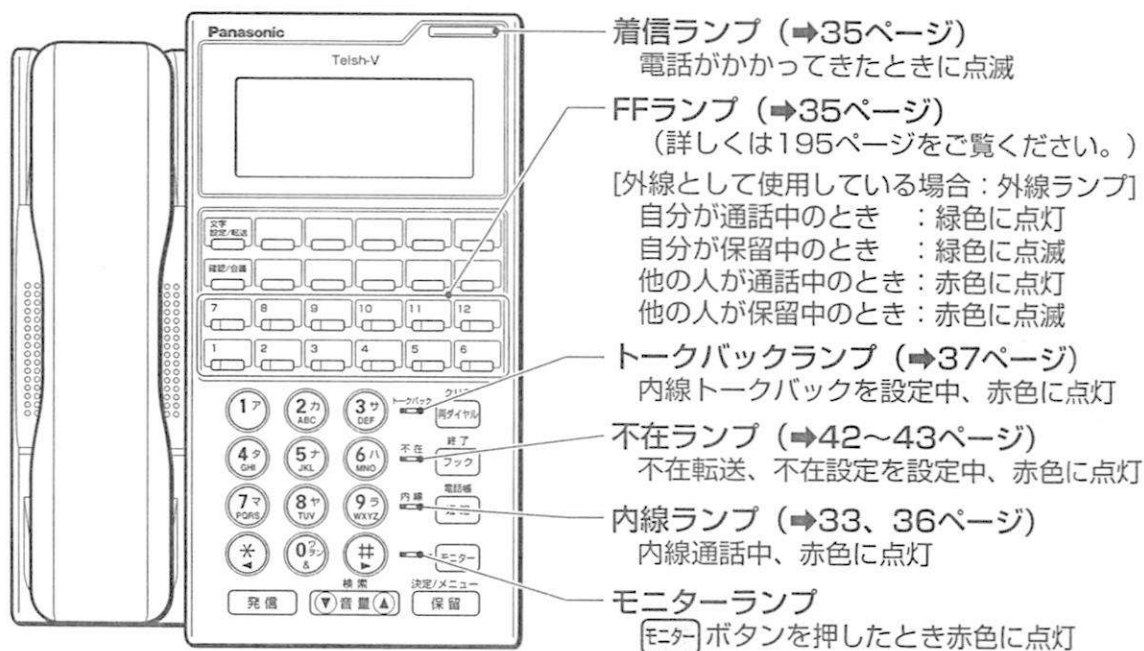
2 各部のなまえとはたらき



例：12キー漢字表示電話機 (VB-E411KA)

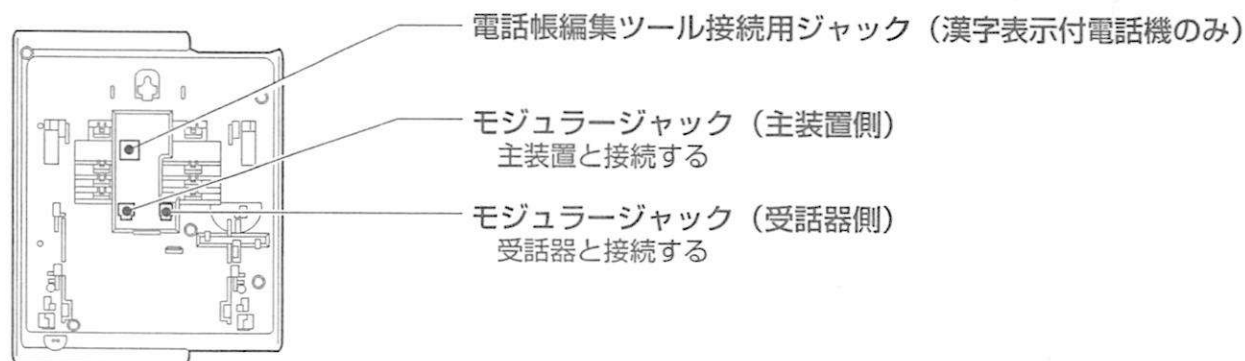
各部のなまえとはたらき

ランプ類



例：12キー漢字表示電話機 (VB-E411KA)

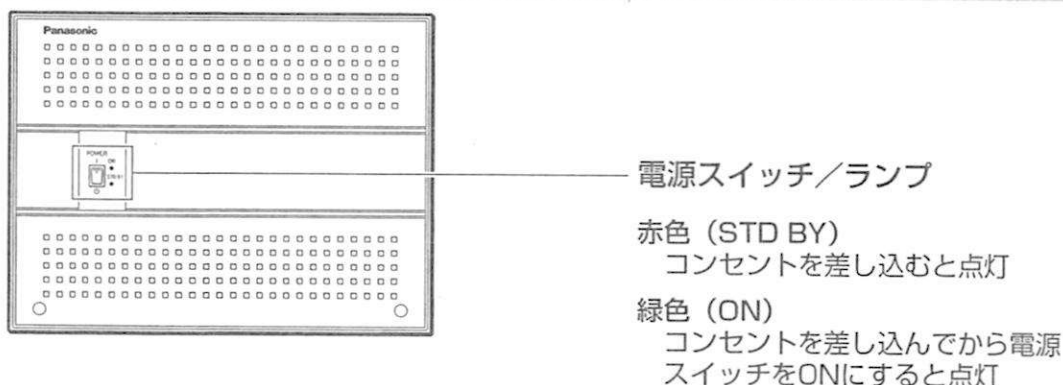
電話機底面



お願い

- 電話帳編集ツール接続用ジャック (漢字表示付電話機のみ) は取付工事担当者以外は触れないでください。故障の原因となります。

主装置 (VB-E150B)



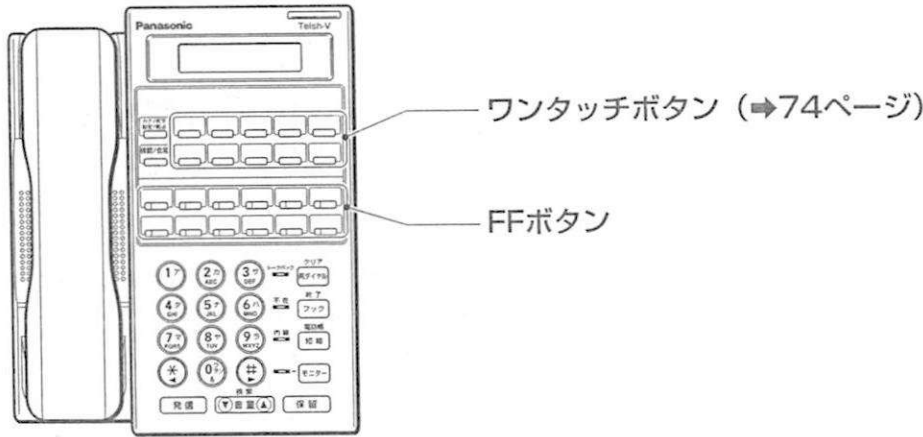
お願い

- 通常の使用時には主装置は操作しないでください。故障の原因となります。

各部のなまえとはたらき

カナ表示付電話機

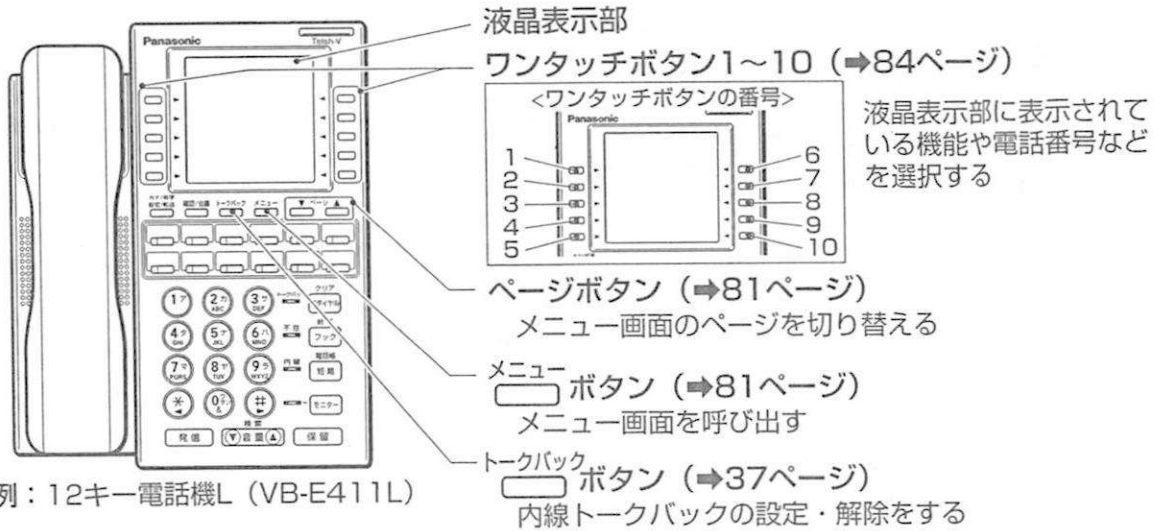
説明が記載されていないボタンやランプ類については、漢字表示付電話機の説明をご覧ください。



例：12キー電話機D (VB-E411D)

大形表示付電話機

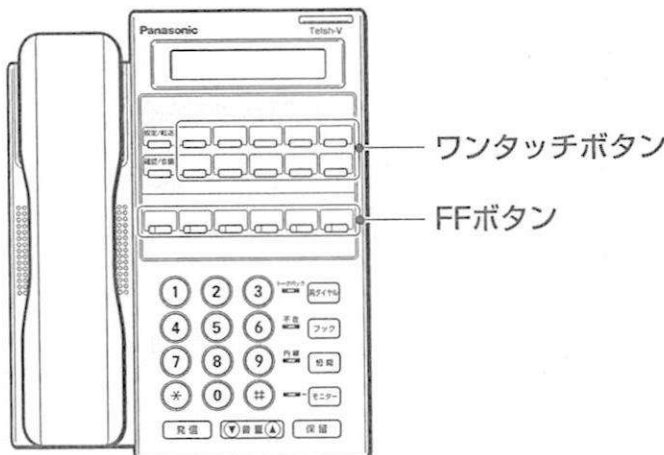
説明が記載されていないボタンやランプ類については、漢字表示付電話機の説明をご覧ください。



例：12キー電話機L (VB-E411L)

数字表示付電話機

説明が記載されていないボタンやランプ類については、漢字表示付電話機の説明をご覧ください。



例：6キー電話機N (VB-E211N)

液晶表示部には時刻、ダイヤル番号、通話時間、通話料金などを表示します。

ボタンを押したときの表示

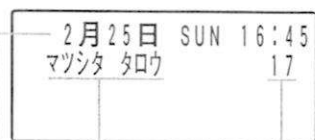
ボタン	① ~ ⑩	(*)	(#)	電話帳 短縮	クリア 再ダイヤル	文字 設定/転送	カナ/英字 設定/転送	確認/会議
漢字表示タイプ	1 0	*	#	A	R	F	/	C
カナ表示タイプ 大形表示タイプ	1 0	*	#	A	R	/	F	C
数字表示タイプ	1 0	[]	0	-	/	F	[

- カナ/大形/漢字表示付電話機で表示できるケタ数は、16ケタです。16ケタ以上になると、順に表示したあと末尾16ケタを表示します。
- 数字表示付電話機で表示できるケタ数は12ケタです。12ケタ以上になると、順に表示したあと末尾12ケタを表示します。

待ち受け中の表示（日付・時刻表示）

受話器を置いた状態のときに、日付や時刻を表示します。

漢字表示タイプ

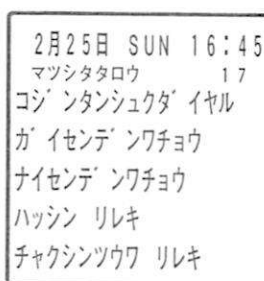


名前 電話機の内線番号

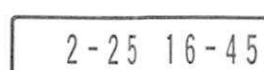
カナ表示タイプ



大形表示タイプ



数字表示タイプ



日付や時刻の設定、変更は指定電話機で行います。(→178ページ) **指定**

お知らせ

- 時計の精度は、月差60秒以内です。
- 漢字、カナ、大形表示付電話機では、電話機に割り付けられた名前（内線電話帳に名前を登録してある場合）と内線番号を表示します。
- 大形、カナ表示付電話機の液晶表示部の上2行は、漢字表示付電話機と同じ表示内容となります。
- 受話器を取るか、**メモ**を押すと、日付・時刻表示は消えます。

液晶表示部のコントラストを調節する

カナ **大形**

カナ表示付電話機、大形表示付電話機は、液晶表示部のコントラストを調節することができます。

1 待ち受け中に **確認/会議** を押す

2 **検索**
音量 を押す

- **音量** (下向き) : 薄くする
- **音量** (上向き) : 濃くする

お願い

- 漢字表示付、および数字表示付電話機では調節できません。

液晶表示部について

電話をかけるときの表示 (ダイヤル表示)

ダイヤルした電話番号を表示します。漢字、カナ、大形表示付電話機では、名前を登録した短縮ダイヤルや電話帳からかけたときは、登録されている相手の名前を表示します。

IP回線で電話をかけたときは、お使いになっている外線の名前(「局線」や「CO」)が「IP」と表示されます。

取付け時設定

表示例 松下太郎さん(内線17番)の電話機からかける場合

外線にかけたとき 例：鈴木さん(045-000-4321)にかけたとき

	ダイヤルしてかけたとき	漢字電話帳からかけたとき
漢字表示タイプ	0450004321 局線*04	0450004321 局線*04
カナ表示タイプ	0450004321 CO *04	0450004321 スズキ
大形表示タイプ	0450004321 CO *04	0450004321 スズキ
数字表示タイプ	0450004321	

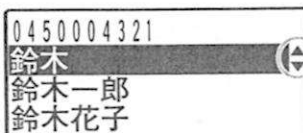
内線にかけたとき 例：鈴木さん(内線12番)にかけたとき

	ダイヤルしてかけたとき	内線電話帳からかけたとき
漢字表示タイプ	12 マツタ タロウ 17	スズキ マツタ タロウ 17
カナ表示タイプ	12 マツタ タロウ 17	スズキ マツタ タロウ 17
大形表示タイプ	12 マツタ タロウ 17	スズキ マツタ タロウ 17
数字表示タイプ	12	

お知らせ

- 名前を登録した短縮ダイヤルや電話帳からかけたときは、登録されている相手の名前を表示します。
- IP回線を指定して電話をかけたとき、電話番号によっては発信できない場合があります。IP回線から発信できない電話番号へ発信するときはACR機能を使うか、一般回線の外線から発信してください。オプションの公衆IP電話ユニットをお使いの場合は、自動的に一般回線に迂回発信することができます。 取付け時設定

漢字表示付電話機の場合



^{検索}で他のメニューやデータを選ぶことができる場合に表示されますが、この取扱説明書では省略しています。表示されている場合は、 ^{検索}で操作することができます。

液晶表示部について

電話がかかってきたときの表示（発信者の電話番号の表示）

発信者の電話番号が通知されてかかってきたとき、漢字、カナ、大形表示付電話機では、通知された電話番号を表示します。漢字電話帳または共通短縮ダイヤル（外線電話帳）、発信者名、内線電話帳に名前を登録してある相手からの場合には、登録されている発信者の名前を表示します。

表示例 松下太郎さん（内線17番）の電話機にかかってきた場合

外線からかかってきたとき 例：東京支店（03-0000-5678）からかかってきたとき

	名前登録あり (漢字電話帳)	名前登録なし
漢字表示タイプ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 10月20日 SUN 13:30 東京支店 0300005678 </div> 発信者の名前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 10月20日 SUN 13:30 着信 0300005678 </div> 発信者の電話番号
カナ表示タイプ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> トウキョウシテン マツシタ タロウ 17 </div> 共通短縮ダイヤル（外線電話帳）	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 0300005678 マツシタ タロウ 17 </div> 共通短縮ダイヤル（外線電話帳）
大形表示タイプ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> トウキョウシテン マツシタ タロウ 17 </div> 共通短縮ダイヤル（外線電話帳）	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 0300005678 マツシタ タロウ 17 </div> 共通短縮ダイヤル（外線電話帳）
数字表示タイプ		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 0300005678 </div>

お知らせ

- 電話がかかってきたときに通知される発信者番号が共通短縮ダイヤルで登録した番号と一致した場合には、登録した名前を表示します。**取付け時設定**
ただし、共通短縮ダイヤルを登録するときに、電話番号の前に構内交換機に接続している場合の外線発信番号「0」など（⇒30ページ）を付けて、市外局番を付けないで登録している場合には名前を表示することはできません。
- 名前の表示は、お使いの回線の種類（⇒13ページ）やNTTとの契約により異なります。詳細については、ナンバー・ディスプレイ（⇒154ページ）、ネーム・ディスプレイ（⇒155ページ）を参照してください。

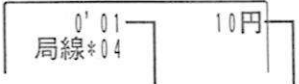
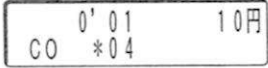

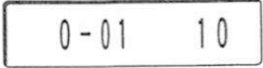
内線からかかってきたとき 例：鈴木さん（内線12番）からかかってきたとき

	名前登録あり	名前登録なし
漢字表示タイプ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 着信 スズキ マツシタ タロウ 17 </div> 発信者の名前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 着信 12 マツシタ タロウ 17 </div> 発信者の内線番号
カナ表示タイプ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> コール スズキ マツシタ タロウ 17 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> コール 12 マツシタ タロウ 17 </div>
大形表示タイプ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> コール スズキ マツシタ タロウ 17 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> コール 12 マツシタ タロウ 17 </div>
数字表示タイプ		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 12 </div>


液晶表示部について

通話時間と通話料金の表示


表示例 外線に電話をかけて相手が応答したときの表示

漢字表示タイプ	カナ表示タイプ	大形表示タイプ	数字表示タイプ
 <p>0' 01 10円 局線*04</p> <p>通話時間 通話料金</p>	 <p>0' 01 10円 CO *04</p>	 <p>0' 01 10円 CO *04</p>	 <p>0-01 10</p>

お願い


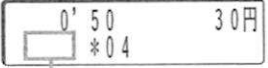

- 国際電話の通話料金は、通話料金集計 (⇒190 ページ) には含まれません。
- 通話料金の集計には、外線ごとに課金種別の設定が必要です。
- 表示される通話料金は、あくまでも料金の目安としてお使いください。各通信事業者または各プロバイダ (IP 電話事業者) で管理している通話料金と同一とは限りません。通話料金のデータは公式データとして申し立ての対象とはなりません。
 - ・ 国内通話は、NTT 以外の通信事業者でかけた場合でも、NTT 回線を使ってかけた場合の通話料金で表示されます。
 - ・ 国際通話は、KDDI 以外の通信事業者でかけた場合でも、001 でかけたときの平日昼間の最初の 1 分間までの料金単位で計算されます。
 - ・ IP 回線でかけた場合、050 ではじまる電話番号にかけた場合でも有料の場合があります。通話料金はご契約のプロバイダ (IP 電話事業者) によります。IP 回線でかけても、IP 回線で発信されない場合 (迂回発信) があります。この場合は、通常の ISDN や電話 (アナログ) 回線で発信され、使用した回線の通話料金がかかります。
- 通話時間の表示は、59 分 59 秒まで表示します。それを超えると、0 分 00 秒から再スタートします。
- 各電話機の通話料金は最大 500,000 円まで表示されます。それを超えると、表示は 500,000 円のままとなります。
- 1 円未満の通話料金は表示できません。

お知らせ

- 通話が終了しても、約 5 秒間表示します。
- 携帯電話、PHS、自動車電話、船舶電話、列車電話、チャッチホン、INS キャッチホン、電報、コレクトコール、フリーダイヤル、伝言ダイヤルなどは料金表示されません。ただし、取付け時設定によって、目安としての料金表示が可能です。
- 構内交換機の端末として使用しているときは、ダイヤル後、約 15 秒後 (設定により約 30 秒後) に料金計算を開始します。

NTT以外の通信事業者回線を使って電話をかけているときの表示

NTT以外の通信事業者回線を使って外線に電話をかけたとき、お使いになっている回線の会社名が表示されます。(漢字、カナ、大形表示付電話機のみ)

漢字表示タイプ	カナ表示タイプ	大形表示タイプ
 <p>0' 50 30円 *04</p>	 <p>0' 50 30円 *04</p>	 <p>0' 50 30円 *04</p>

ここに、NTT以外の通信事業者の会社名がアルファベットで表示されます。

電話機の音量を調節する



電話機の音量を5段階で調節することができます。受話口やスピーカーから聞こえる相手の声の音量（受話音量）や電話がかかってきたときの呼出音や着信音の音量（着信音量）を調節できます。

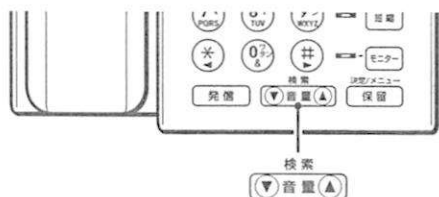
電話帳や短縮ダイヤルなどを検索中は音量調節できません。

受話音量を調節する

通話中の場合

1   を押す

-  を押すと小さくなります。
-  を押すと大きくなります。






操作のヒント


- 音量が大きすぎてハウリングする場合は、音量を小さくしてください。

モニター音(スピーカーからの音量)を調節する

待ち受け中の場合

1  を押す

2   を押す

3  を押す



操作のヒント

- モニター中にモニター音を調節するには、手順2のみを行います。


着信音量を調節する

着信音が鳴っている場合（着信中）

1   を押す

-  を押すと小さくなります。
-  を押すと大きくなります。


着信音が鳴っていない場合（待ち受け中）

1  を押す

2    を押す

- スピーカーから小さく着信音が出ます

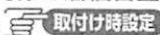






3   を押す

4  を押す

お願い

- ヘッドセットモード（⇒121ページ）に切り替えている場合で着信音が鳴っていないときは、着信音量を調節できません。

お知らせ

- 外線と内線の着信音量を別々に調節することもできます。 取付け時設定
別々に調節するよう設定した場合は、手順2で、外線は  、内線は  を押してください。

内線番号を確認する

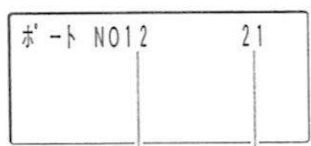
電話機の内線番号を表示して確認することができます。

1 **モニター** を押す

2 **＊** **8** **8** を押す

- 内線番号が表示されます。
- 電話機の種類によって、表示画面が異なります。

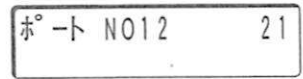
漢字表示タイプ



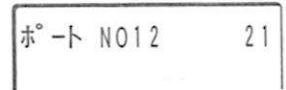
端子番号* 内線番号

*主装置に接続しているポートの番号を表示します。
01～12のいずれかが表示されます。

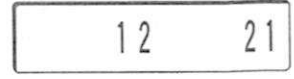
カナ表示タイプ



大形表示タイプ



数字表示タイプ



3 **モニター** を押す

お知らせ

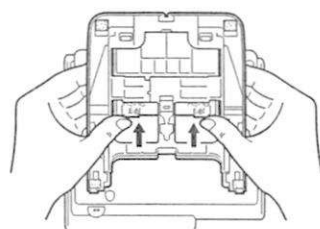
- 漢字、カナ、大形表示付電話機をお使いの場合は、待ち受け中にも内線番号が表示されています。(⇒21 ページ)

3 個別にできる電話機の設定

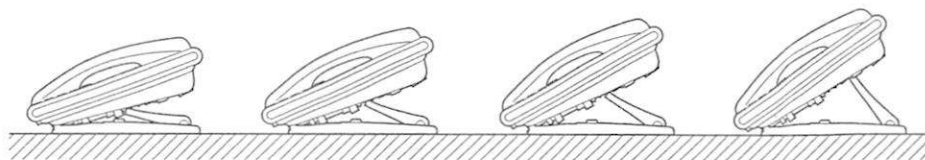
電話機の角度を調節する／ 記入シートや機能シールの使いかた

電話機の角度を調節する

押す の部分を押し上げて、角度を調節してください。4段階まで調節できます。



電話機底面



お願い

- 4段階以上無理に広げようとしないでください。破損の原因となります。

記入シートや機能シールの使いかた

記入シートに、電話番号や短縮ダイヤルに登録した名前、設定した機能などを書き込んだり、製品に添付された各種機能シールを貼ってお使いいただくと便利です。

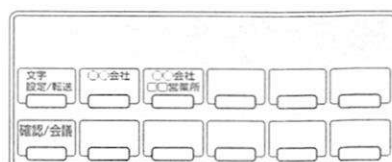
1 記入シートを取り外す

- カバーの横の穴にシャープペンなどの先を軽く差し込み、カバーと記入シートを取り外します。



2 書き込む

- FFボタン、ワンタッチボタンの上のスペースに、登録した名前や機能を書き込んだり、各種機能シールを貼り付けます。



3 取り付ける

- 記入シートを元の位置に置きます。
- カバーのツメ1を差し込み、カバーをやや弓形に曲げて、ツメ2をはめ込みます。



3

電話機の角度を調節する／
記入シートや機能シールの使いかた

操作編

4では、デジタル多機能電話機で共通な操作を説明しています。

4 電話を使う（共通）

<基本> (⇒30ページ)

本システムに接続されるデジタル多機能電話機で共通の基本操作を説明しています。

<もっと便利に> (⇒42ページ)

本システムに接続されるデジタル多機能電話機で共通の、利用するともっと便利になる機能の操作を説明しています。

※短縮ダイヤルや電話帳を使ってかける機能と、着信履歴や発信履歴の機能は、デジタル多機能電話機により異なります。

5～**8**をお読みください。


外線へ電話をかける

受話器を取ってかける

- 1 受話器を取る

- 2 **発信** を押す
 - 「ツー」音が聞こえ、外線ランプが緑色に点灯します。


- 3 電話番号を押す

- 4 **Ⓜ** を押す
 - **Ⓜ** を押さなくても、設定した時間（お買い上げ時の設定は6秒）が経過すると、自動的に電話がかかります。  **取付け時設定**

受話器を取らずにかける


- 1 **発信** を押す
 - 「ツー」音が聞こえ、外線ランプが緑色に点灯します。

- 2 電話番号を押す

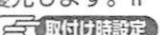

- 3 **Ⓜ** を押す
 - **Ⓜ** を押さなくても、設定した時間（お買い上げ時の設定は6秒）が経過すると、自動的に電話がかかります。  **取付け時設定**

- 4 相手が出たら受話器を取る
 - 相手の方が電話に出ない場合は、**モニター** を押すと電話を切った状態に戻ります。

操作のヒント

- 特定の外線を使って発信したいときは **発信** の代わりに使いたい  を押してください。（このページ以降の外線にかける操作でも共通です。）
- 通話が終わったあとに続けて電話をかけるには、受話器を戻さずに **フック** を押します。「ツー」という音が聞こえたら、再度電話番号を押してください。
- かけた電話番号は発信履歴から電話帳（漢字表示付電話機）に登録することができます（⇒70ページ）。
- 本システムを構内交換機に接続している場合は、電話番号の前に外線発信番号（例：①）を押してください。

お知らせ

- 電話（アナログ）回線でお使いの場合は、電話番号のあとの **Ⓜ** を押す操作は不用です。（⇒13ページ）このページ以降の外線へ電話をかける操作でも同様です。
- ISDN回線と電話（アナログ）回線を両方お使いの場合は、ISDN回線を優先します。IP回線をお使いの場合は、IP回線を優先します。電話（アナログ）回線を優先することもできます。  **取付け時設定**
- 電話番号を押すときは、間違い電話を防ぐため、「ツー」という音を確認してから正確にダイヤルしてください。
- IP回線をご使用の場合、IP回線につながるまでの間、接続中音を出すこともできます。  **取付け時設定**

電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)

ダイヤルした電話番号を確認してから電話をかけることができます。

1 受話器を置いたまま電話番号を押す


- モニターランプが点滅します。

2 を押す

3 受話器を取る


操作のヒント

- 手順1で電話番号を訂正したいときは、以下のボタンで電話番号を消去できます。

 : 電話番号を1ケタ消去します。

 : 電話番号を全ケタ消去して、待ち受け画面に戻ります。

- 電話番号を押したあとに  を押すと、電話をかけるようにすることができます。

この場合は、ダイヤルの1ケタ目によって外線/内線を判断することになります。  取付け時設定

お知らせ

- プリセットダイヤル中はモニターランプが点滅します。
- 約15秒間ダイヤル操作がないときは、待ち受け画面に戻ります。

外線を指定して電話をかける

0発信グループ (⇒192ページ) 以外の外線を使って電話をかける場合は、以下の方法で行います。


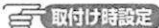
1 受話器を取る

2 使いたい を押す


●外線ランプが緑色に点灯します。

3 電話番号を押す

4 を押す

● を押さなくても、設定した時間 (お買い上げ時の設定は6秒) が経過すると、自動的に電話がかかります。 

操作のヒント

- 手順2で、 を押す代わりに、以下の方法で使いたい外線を指定することもできます。

・自動選局発信

① をダイヤル : 0発信グループの外線から発信できます。

⑨④ をダイヤル :

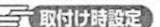
⑨⑤ をダイヤル :

⑨⑥ をダイヤル :

} 指定した外線発信グループの外線で発信できます。 

・指定外線発信

⑨と指定する外線の番号①①～①⑤、仮想外線ボタン使用時またはIP回線使用時は①①～①⑧ (⇒151ページ) を押すことで、外線を指定して電話をかけることができます。


- IP回線の「外線」を指定してかけた場合でも、110番、119番など (お買い上げ時の設定) の番号やあらかじめ公衆IP電話ユニット側で登録した番号にかけた場合は、別の外線 (ISDN回線や電話 (アナログ) 回線) で発信されます。(迂回発信) 

内線へ電話をかける

受話器を取ってかける

- 1 受話器を取る
- 2 内線番号を押す •内線ランプが点灯します。

受話器を取らずにかける (内線信号呼出)


- 1  を押す
- 2 内線番号を押す
- 3 (相手が出たら) 受話器を取る

音声で呼び出す (内線音声呼出)



電話をかけた相手を、呼出音の代わりに音声で呼び出します。

- 1 受話器を取る
- 2 内線番号を押す
- 3  を押す
- 4 呼びかける

相手に予告音 (ブー) が流れます。
予告音を流さないようにすることもできます。

 取付け時設定

お願い





- 発信プリファレンスを設定すると、内線へかける時は最初に  を押す必要があります。
内線へ電話をかける (⇒52ページ)
 ⇒ 受話器を取る ⇒ 内線番号
- 音声で呼び出した場合、信号呼出に変更できません。

電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)

ダイヤルした電話番号を確認してから電話をかけることができます。また、電話帳や再ダイヤルに記憶されている電話番号を呼び出して電話番号を確認してから電話をかけることもできます。

- 1 受話器を置いたまま電話番号を押す
- 2 受話器を取る

操作のヒント

- 手順1で電話番号を訂正したいときは、以下のボタンで電話番号を消去できます。
 : 電話番号を1ケタ消去します。
 : 電話番号を全ケタ消去して、待ち受け画面に戻ります。
- 電話番号を押したあとに  を押すと、電話をかけるようにすることができます。
この場合は、ダイヤルの1ケタ目によって外線/内線を判断することになります。  取付け時設定

お知らせ

- プリセットダイヤル中はモニターランプが点滅します。
- 約15秒間ダイヤル操作がないときは、待ち受け画面に戻ります。

内線へ電話をかける

音声で一斉（またはグループ別）に内線を呼び出す

内線から特定のグループ別、またはすべての電話機でスピーカーから呼び出すことができます。



1 受話器を取る

2 を押す

3 呼出番号を押す

- ① : 一斉呼出
- ① : 第1グループ
- ② : 第2グループ
- ③ : 第3グループ
- ④ : 第4グループ
- ⑨ : 構内放送 (⇒115ページ)

•内線ランプが点灯します。

4 相手を音声で呼び出す




音声で一斉（またはグループ別）呼出に応答するには

1 受話器を取る


2 を押す

•通話できます。

お願い

- 手順4で、お話し中の電話機は音声呼出できません。
- 発信プリファレンスを設定 (⇒52ページ) すると、内線へかける時は最初に  を押す必要があります。
 ⇒ 受話器を取る ⇒  ⇒ 呼出番号

操作のヒント

- 構内放送が接続されている場合は、手順3で一斉呼出すると構内放送でも呼び出すことができます。
- 構内放送の場合、予告音を出すこともできます。予告音を出すまでの時間を変えることができます。 
予告音のあとに呼び出してください。

外線から電話を受ける

電話を受ける

1 着信音が鳴る

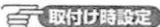
•着信ランプと外線ランプが赤色に点滅します。

2 受話器を取る

着信音が鳴っていない電話機で外線を受けるには

1 受話器を取る

2 ランプが点滅している を押す

•取付け時の設定により、この場合も「通常の着信を受ける」の操作で外線を受けることもできます。 

2つ以上の外線が着信している場合

複数の外線が着信している場合、外線を選んで電話を受けることができます。


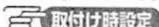
1 着信音が鳴る

•着信ランプが点滅し、複数の外線ランプが赤色に点滅します。

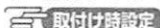
2 ランプが点滅している を押す

3 受話器を取る

操作のヒント

- 発信者の電話番号が通知された場合には、電話がかかってきたときに相手の電話番号が液晶表示部に表示されます。電話に出ると、電話番号の表示は消えます。取付け時の設定により、電話に応答したあとも発信者の電話番号や名前を表示することができます。 
- 発信者の電話番号が電話帳などに登録されている場合には、電話番号の代わりに電話帳に登録された名前が表示されます。表示の詳細は「液晶表示部について」(⇒23ページ)を参照してください。 

お知らせ

- 漢字表示付電話機をお使いの場合は外線から電話がかかってきたとき、着信情報のみを表示することもできます。この場合、1行目の日時表示は消えます。 

東京支店

0300005678

着信情報のみ表示

内線電話を受ける

内線電話を受ける

1 着信音または音声聞こえる

- 着信ランプと内線ランプが点滅します。
- 音声で呼び出された場合は、内線ランプが点灯します。

2 受話器を取る

- 内線ランプが点灯します。

お知らせ

- 内線から電話がかかってきた場合には、電話をかけた人の内線番号が表示されます。
- 内線電話帳(⇒58、88ページ)に名前が登録されている場合は、名前が表示されます。(漢字、カナ、大形表示付電話機のみ)
- 内線音声呼出をされた場合は、あらかじめ内線トークバックを設定して、受話器を取らずにマイクに向かって話す方法で応答することもできます。(⇒37ページ)

他の電話機で内線を受ける(内線代理応答)

呼び出されている電話機に代わって、他の電話機から電話を受けることができます。

1 受話器を取る

2 を押す

- 内線を受けられます。

お知らせ


- 同一呼出グループ内の電話機のみ代理応答できます。
- 玄関子機からの呼び出し(⇒119ページ)に対しても代理応答できます。
- 内線トークバック設定(⇒37ページ)しているときには、音声呼出されても代理応答できません。


内線音声呼出に受話器を取らずに応答する (内線トークバック)

音声で内線が呼び出されたときに、受話器を取らずに応答できます。(内線トークバック)
手が離せない作業をしているときなどに便利です。

内線トークバックを設定する

- 1  を押す

- 2  を押す


- 3  を押す
•トークバックランプが点灯します。

- 4  を押す

解除するには

上記と同じ操作を行います。手順3でトークバックランプが消えます。

大形表示付電話機では

 を押すだけで内線トークバックを設定・解除することができます。

漢字表示付電話機では

手順2、3の代わりに、あらかじめトークバックボタンを設定したFFボタンを押して設定してください。(⇒181ページ)
解除するときもこのFFボタンを押してください。

内線トークバックを設定すると



内線音声呼出(⇒33ページ)されたときは、この方法で応答できます。
受話器を取って応答することもできます。

- 1 呼び出されると電話機から音声が聞こえる
•トークバックランプと着信ランプが点滅します。

- 2 マイクに向かって話す
•受話器を取って通話することもできます。



お願い

- 内線トークバックでの通話は、保留にすることはできません。
- トークバック通話中は、転送を受けることができません。受話器を取って応答してください。
- 電話機ごとの  の取付け時における機能の設定により、トークバック設定できない場合があります。


外線を保留・転送する

ISDN

アナログ

IP

保留または口頭で取り次ぐ

1 通話中に 決定/メニュー **保留** を押す

- 外線ランプが緑色に点滅し、相手には保留音が流れます。
- 他の電話機の外線ランプは赤色点滅します。

2 受話器を戻す

通話に戻るとき

3 受話器を取る

4 保留中の 外線 **保留** を押す 緑色点滅

口頭で転送するとき

3 呼び出したい人に、電話が入っていることを伝える

- 「外線×番に電話です。」

転送を受ける人

4 受話器を取る

5 保留されている 外線 **保留** を押す 赤色点滅

- 保留が解除され、外線の相手と通話できます。

外線を自己保留する 取付け時設定

自己保留すると、保留した電話機からのみ通話に戻ることができます。

<操作方法の違い>

- 手順 1で、**保留** の代わりに通話中に緑色点灯している 外線 **保留** を押ししてください。
保留中は、他の電話機の外線ランプは赤色点灯のままです。
- 保留した外線を転送するときは、転送先の内線番号で転送してください。(⇒39ページ)

お願い

- ISDN回線またはIP回線で電話をかけた場合、相手が応答する前に保留することができます。 取付け時設定

お知らせ

- ISDN回線またはIP回線を使った通話を保留中に、保留相手の方が電話を切ってしまった場合、外線 **保留** ランプは消えます。

内線番号で転送する

1 通話中に 決定/メニュー **保留** を押す

• 外線ランプが緑色に点滅し、相手には保留音が流れます。

2 転送先の内線番号を押す

3 転送先が応答したら、電話が入っていることを伝える

• 転送先が応答しないときは、保留中の 外線 を押すと、再度外線との通話に戻ります。

4 文字
設定/転送 を押す

• 電話が転送されます。

5 受話器を戻す

操作のヒント

- 手順 4 で 設定/転送 を押さなくても、転送することができます。  **取付け時設定**

内線を保留・転送する

保留する

- 1 内線との通話中に 決定/メニュー **保留** を押す
 - 内線ランプが点滅します。
 - 相手には保留音は流れず無音となります。

- 2 受話器を戻す

通話に戻るとき

- 3 受話器を取る
- 4 決定/メニュー **保留** を押す

内線番号で転送する

- 1 内線との通話中に 決定/メニュー **保留** を押す
 - 内線ランプが点滅します。
 - 相手には保留音は流れず無音となります。
- 2 転送先の内線番号を押す
- 3 転送先が応答したら、電話が入っていることを伝える
- 4 確認/会議 **保留** を押す
 - 3者通話になります。
- 5 受話器を戻す
 - 通話が転送されます。

外線を特定のグループへ転送する

ISDN

アナログ

IP

☎ 取付け時設定

転送する相手の居場所がはっきりしない場合に、グループ別またはすべての電話機を音声で呼び出して転送します。

1 通話中に 決定/メニュー **保留** を押す

•外線ランプが緑色に点滅します。

2 **(#)** を押す

3 呼出番号を押す

- ① : 一斉呼出
- ① : 第1グループ
- ② : 第2グループ
- ③ : 第3グループ
- ④ : 第4グループ
- ⑨ : 構内放送 (⇒115ページ)

4 転送する相手呼び出す

「〇〇さん電話です」

•内線ランプが点灯します。

転送を受ける人

5 受話器を取る ➡ **(#)(#)** を押す

6 (転送先が応答したら) 文字
設定/転送 **☎** を押す

•外線ランプが赤色に点灯します。

7 受話器を戻す

•電話が転送されます。

操作のヒント

- 転送する人は手順6の 文字
設定/転送 **☎** 操作を省いても通話を転送することができます。☎ 取付け時設定

設定しておく、席を離れたときや電話に出られないときに、外線または内線（玄関子機を含む）からかかってきても着信音が鳴りません。



不在設定する

1 **モニター** を押す

2 **9 0** を押す

3 **井** を押す

• 不在ランプが点灯します。

4 **モニター** を押す

不在設定を解除するには

1 **モニター** を押す

2 **9 0** を押す

3 **井** を押す



• 不在ランプが消灯します。

4 **モニター** を押す

お願い

- 不在設定（不在ランプが点灯）をすると、席にいても着信しなくなります。解除忘れにご注意ください。
- 不在設定は、不在転送（⇒43ページ）、自動転送（個別着信）（⇒133ページ）と同時に設定できません。
- 不在設定していると、外線から電話がかかってきても着信音が鳴らないものは、通常の着信、IP回線の着信、ダイレクト・イン・ライン、NTTダイヤルイン、IP電話ダイヤルイン、i・ナンバー、サブアドレスの着信とセレクト着信の個別着信です。

操作のヒント

- 不在設定を設定中は、外線から通常の着信、IP回線の着信、ダイレクト・イン・ラインで着信した場合はかけた人には呼び出している音が聞こえ、個別の電話機に着信した場合（NTTダイヤルイン等）は、かけた人にはお話し中の音（ツーツーツー）が聞こえます。個別の電話機に着信した場合も呼び出している音が聞こえるように設定することもできます。 **取付け時設定**
内線からかけた人にはお話し中の音が聞こえます。
- 手順2は **＊90** とすることもできます。 **取付け時設定**

席を離れるときにあらかじめ設定しておく、外線または内線（玄関子機は除く）がかかってきた場合、別の内線電話機に転送することができます。



不在転送を設定する

- 1 **モニター** を押す

- 2 **9 0** を押す

- 3 転送先の内線番号を押す
 ・不在ランプが点灯します。

- 4 **モニター** を押す

不在転送を解除するには

- 1 **モニター** を押す

- 2 **9 0** を押す

- 3 **井** を押す
 ・不在ランプが消灯します。

- 4 **モニター** を押す

お願い

- 不在転送を設定（不在ランプが点灯）すると、席にいても着信しなくなります。解除忘れにご注意ください。
- 不在転送は、不在設定（⇒42 ページ）、外線着信転送の自動転送（個別着信）（⇒133 ページ）と同時に設定できません。
- 転送先の内線番号を押すときに、不在転送や不在設定されている電話機を指定できません。

操作のヒント

- 夜間に不在転送するときなどに、不在転送先に留守番電話機を指定しておく、電話がかかってきたときにメッセージを録音することができます。
- 手順2は ***90** とすることもできます。☎ **取付け時設定**
- 不在転送できる外線からの着信は、通常の着信、IP回線の着信、ダイレクト・イン・ライン、NTTダイヤルイン、IP電話ダイヤルイン、i・ナンバー、サブアドレスの着信とセレクト着信の個別着信です。ただし、通常の外線からの着信は不在転送しないようにすることもできます。☎ **取付け時設定**

アラームを設定する

アラームを設定しておく、その電話機から指定した時刻にアラームを鳴らすことができます。

1 **モニター** を押す

2 **＊** **8** **7** を押す

3 アラームを設定する時刻を押す

- 設定したい時間、分を入力してください。
(例：午後1時30分の場合 **1** **3** **3** **0**)
- 24時間制で4ケタの数字を入力してください。

4 決定/メニュー
保留 を押す

5 **モニター** を押す

操作のヒント

- アラーム時刻を変更する場合は、手順1からやり直してください。
- 設定したアラーム時刻を確認するには、手順1と手順2の操作を行います。設定した時刻を確認したら、**モニター** を押して表示を戻してください。
- アラームの設定を解除するには、手順3の操作を抜いて行ってください。

指定した時刻になると

1 アラームが鳴る

2 **モニター** を押す

- アラームが止まります。

お願い

- アラームが鳴ると、アラームの設定は解除されます。再度アラームを鳴らしたい場合は、そのたびに設定し直してください。
- アラームの設定は、単独電話機または停電中の停電用電話機では設定できません。

操作のヒント

- 手順2で **モニター** を押す代わりに受話器を取ってから戻してもアラームを止めることができます。(アラームを止めなければ、約16秒後に自動的に止まります。)

通話中にプッシュ信号を送ることができます。航空券の予約や銀行の残高照会などにご利用になれます。ISDN回線、IP回線をお使いの場合は、そのままプッシュ信号を送ることができます。通話中にサービス先のアナウンスに従ってダイヤルボタンを押します。

電話(アナログ)回線のダイヤル回線をお使いの場合は、下記の操作を行います。

1 外線のサービス先に電話をかける


2 電話がつながったら、**(*)** または **(#)** を押す

- プッシュ信号が送れるようになります。
- **(*)** または **(#)** は、プッシュ信号として送られることはありません。
- 以降の操作は、サービス先のアナウンスに従ってください。


お知らせ

- 取付け時の設定により、**(*)** または **(#)** を押さなくてもプッシュ信号を送ることができます。☎ 取付け時設定

外線と通話中に、他の外線から電話がかかってきたことをお知らせするキャッチホンサービスが利用できます。現在お話し中の通話を保留にしたまま、新たにかけてきた相手とお話することができます。

1  を軽く押す

●新たにかけてきた相手と通話できます。

2  を軽く押す

●再びもとの相手と通話できます。

お願い

- キャッチホンサービスを利用するときは、NTTとの契約が必要です。
- キャッチホンサービスをご利用のときは、通話時間・通話料金は表示されません。
- 通話中に誤ってフックスイッチ（受話器の下にあるスイッチ）を押すと、通話が切れます。

通話中に他の人を割り込ませる方法（プライバシー・リリース）と、他の人が外線と通話中に割り込んで通話する方法（オーバー・ライド）の2種類があります。



他の人を割り込ませる (プライバシー・リリース)

外線通話中に他の人を割り込ませて、3人で通話することができます。

- 1 外線通話中に **確認/会議** を押す
- 2 割り込む人に **外線** の番号を知らせる

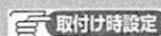
割り込む人

- 3 受話器を取る
- 4 割り込みたい **外線** を押す
(赤色点灯)
- 5 3人で通話する

お願い

- 手順1～4は15秒以内で行ってください。15秒を超えてしまった場合は、手順1からやり直してください。
- 外線通話に割り込ませられる電話機は1台のみです。
- 会議通話中（⇒48ページ）は、プライバシー・リリースはご利用になれません。

外線通話に割り込む (オーバー・ライド)



外線通話割込を設定した電話機から、通話中の外線に割り込んで通話することができます。

- 1 (割り込む人が) 受話器を取る
- 2 割り込みたい **外線** を押す
(赤色点灯)

お願い

- 外線通話に割り込める電話機は1台のみです。
- 割り込んだときに、割り込まれた人には割り込んだ電話機の内線番号が表示されます。

お知らせ

- 別売の留守番電話ユニットをお使いの場合、外線リモート（⇒112ページ）中の外線に対しては、割り込みできません。

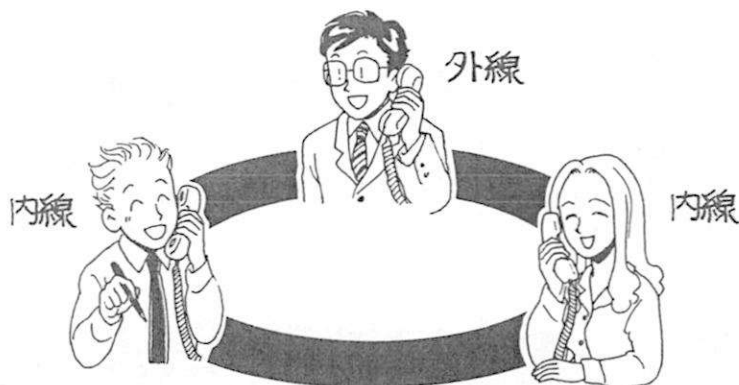
3人で会議通話をする

ISDN

アナログ

IP

外線または内線との通話中に、別の内線（第3者）の人を加えて3人で通話することができます。



1 通話中に 決定/メニュー **保留** を押す

●通話が保留になります。

2 加える人（第3者）の内線番号を押す

3 加える人（第3者）が電話に出たら、確認/会議 **確認** を押す

●会議状態（3人で通話できる状態）になります。

お願い

- 会議通話中は通話を保留にできません。
- 外線2人と内線1人では会議通話できません。

お知らせ

- 会議通話は本システム内で同時に2組までできます。

着信履歴には電話機ごとの着信履歴(⇒69、76、85、92ページ)と、システムが記録している着信履歴の2種類があります。システムの着信履歴(通話履歴・不応答履歴)は最大200件あります。システム着信履歴でどこから電話がかかってきたかを確認したり、履歴の相手に電話をかけたり、個人短縮ダイヤルに登録することができます。また、システム着信履歴は同時に複数の電話機から利用できます。なお、外線転送した場合やオプションの留守番電話ユニットをお使いの場合も、システム着信履歴に記録されません。 **取付け時設定**

システム着信履歴を確認して電話をかける

1 を4回押す(漢字表示付電話機では、 を1回押す)

システムチャクシン リレキ

- 着信履歴メニューが次の順で表示されます。
「発信履歴」→「着信通話履歴」→「着信不応答履歴」→「システム着信履歴」
- FFボタンに を登録する方法は次ページをお読みください。

2 を押して履歴を確認する

(名前の登録がある場合)

マツタ
| 1-28 11:18 10
相手の名前 日時 応答した内線番号

(名前の登録がない場合)

0451234567
| 1-28 11:18 *
相手の電話番号

*: 電話に出られなかった場合
#: 回線数コントロール設定中の外線に電話がかかってきた場合

- 確認しただけで電話をかけないときは、 を押す。
- 表示される名前については、ナンバーディスプレイ(⇒154ページ)を参照のこと。

3 表示された相手に
発信する場合は を押す

●受話器を取って通話する。

お願い

- 数字表示付電話機からはシステム着信履歴を確認することはできません。
- 漢字表示付電話機では手順1で、 を押してシステム着信履歴を表示することはできません。あらかじめFFボタンに を設定し、そのボタンを1回押してください。

お知らせ

- 200件を超えた場合は、最も古いデータから消去して、常に最新の200件を記録します。
- システム着信履歴から除外したい特定の内線番号(例:ファクス番号等)を設定することができます。(システムで最大10個まで) **取付け時設定**
- ダイヤルイン、i・ナンバー(仮想ボタン着信を含む)のボタン着信をご利用の場合
 - ・着信用の外線ボタンが全て使用中に電話がかかってきた場合もシステム着信履歴に履歴が残ります。回線数コントロール設定中は液晶表示部に「#」が表示され、その他の場合は「*」が表示されます。
 - ・回線数コントロール設定中に が点灯する設定をしている場合は、回線数コントロール設定中で着信用外線ボタンが全て使用中に着信があると、 が点灯します。
- ※ただし、外線(チャンネル)が全て使用中には、これらの表示は行われません。
- 多彩な外線転送サービスをご利用の場合、システム着信履歴に以下の通り記録されます。 **取付け時設定**
 - ・転送先が応答した場合: 着信通話履歴
 - ・転送先が応答しなかった場合: 着信不応答履歴
- オプションの留守番電話ユニットをお使いの場合、以下のようにシステム着信履歴に記録されます。 **取付け時設定**
 - ・留守録モードで応答した場合: 着信通話履歴
 - ・留守録モードで応答する前に相手が電話を切った場合: 着信不応答履歴

表示例) 外線転送サービス 0451234567
7-01 11:18 80 内線番号: 着信通話履歴
* : 着信不応答履歴

FFボタンに システム着信履歴検索 を設定するには

漢字表示付電話機ではこの設定が必要です。

- 1 文字設定/転送 モニター を押す
- 2 設定したいFFボタンを押す
- 3 クリア再ダイヤル を4回押す
- 4 決定/メニュー 保留 モニター を押す

FFボタンに システム着信履歴検索 を設定すると

- 電話に出られなかった場合や、回線数コントロール設定中の外線に電話がかかってきて、システム着信履歴に記録されると、システム着信履歴検索 を赤点灯させて、着信があったことをお知らせすることができます。取付け時設定
- 1台の電話機でシステム着信履歴を確認する操作を行うと全ての電話機の システム着信履歴検索 ランプが消灯します。

システム着信履歴を確認する 大形

- 1 メニュー を押す
- 2 ▼ページ を押す
• メニュー画面の2ページ目が表示されます。
- 3 システムチャクシン リレキを押す

<input type="checkbox"/>	チャクシン	フアウト	リレキ	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	システムチャクシン	リレキ		<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	コジ	タンシュク	ナマI	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ガ	イセンデ	ンワチヨウナマI	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ナイセン	ナマI		<input type="checkbox"/>

- 上から順に最新の電話番号が5件表示されます。
- 電話番号の先頭から16ケタを表示します。
- 次の5件を表示するには ▼ページ を押します。

- 4 発信する場合はかけたい相手のワンタッチボタンを押す

<input type="checkbox"/>	マツタ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005678	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	0450001231	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005432	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450004567	<input type="checkbox"/>

- 電話帳などで名前を登録した相手からかかってきた場合は、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。
- 受話器を取って通話します。

お知らせ

- システム着信履歴の日時を確認したい場合は、49ページの操作を行ってください。

個人短縮ダイヤルに登録するには

漢字 カナ 大形

- 1 49ページの手順1、2で登録したい履歴を表示する
- 2 文字設定/転送 を押す
- 3 登録したい個人短縮番号 (80~99) を押す
- 4 決定/メニュー 保留 を押す
• 登録されます。
• 続けて登録する場合は、(▼音量▲) で登録したい履歴を表示し、手順2から繰り返してください。
- 5 終了したい場合は 終了 フック を押す

システム着信履歴を消去するには

- 1 49ページの手順1、2で登録したい履歴を表示する
- 2 文字設定/転送 を押す
- 3 決定/メニュー 保留 を押す

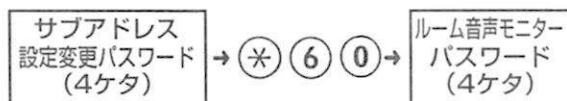
外出先から電話をかけ、室内の音を聞いて室内の様子をチェックしたり、スピーカーで呼びかけることができます。ルーム音声モニターできる内線電話機は、デジタル多機能電話機(スピーカーホン機能付を除く)で、トークバック(⇒37ページ)設定されている必要があります。この機能は、電話(アナログ)回線をお使いの場合はご利用できません。

ルーム音声モニターを行うには、サブアドレス通知サービスを利用する場合と、ISDN回線、IP回線着信時のシステム自動応答による場合の、2つの方法があります。

サブアドレスを利用する

ISDN

- 1 サブアドレス通知ができる電話機で
外出先から電話をかけて「サブアドレス」を押す
「サブアドレス」を押す操作はお使いの電話機により
異なります。



→ モニターしたい電話機の 内線番号 を押す

- 2 着信すると室内側は自動応答し、
ルーム音声モニター状態になる
 - 着信ランプは点滅しません。バックライト(⇒18ページ)もつきません。外線ランプは点灯します。
 - 室内の音を聞いたり、声をかけたりすることができます。

操作のヒント

- 指定したパスワード等が間違っていた場合、回線が切断されます。

ルーム音声モニター状態を終了するには

ルーム音声モニター状態は、以下の操作が行われると終了します。

- 発信者が電話を切る。
- ルーム音声モニター状態の電話機が受話器を上げたあと、受話器を戻す。

お願い

- ルーム音声モニター状態中は、電話をかけた側の音声を、モニター中の内線電話機から聞こえないように設定することはできませんのでご注意ください。

お知らせ

- ルーム音声モニター中の内線電話機を受話器を取ると、ルーム音声モニターが解除され、通常の話状態となります。受話器を戻してもルーム音声モニター状態には戻りません。
- 指定した内線電話機が使用中の場合はルーム音声モニターできません。
- 不在設定・不在転送を設定している場合でもルーム音声モニター状態にすることができます。
- ダイヤルインやi・ナンバーでの自動転送設定がされていても、ルーム音声モニターができます。
- ルーム音声モニターに使う電話機が、トークバック設定されていない場合、発信者からの呼びかけはできますが、電話機の周りの音を聞いたり、呼びかけられた人が受話器を取らずに応答することはできません。
- サブアドレス設定変更パスワードとルーム音声モニターパスワードは取付け時設定です。☞ 取付け時設定
- モニター状態になったときに予告音を出すこともできます。予告音を出すよう設定すると、ルーム音声モニター状態でバックライト(漢字表示付電話機のみ)もつきます。☞ 取付け時設定

システム自動応答を利用する

ISDN

IP

- 1 プッシュ信号を出せる電話機で
外出先から電話をかける
- 2 着信する
室内側は電話が鳴り、一定時間経過後、自動応答する
● 応答通知音「ブー」が聞こえます。
- 3 以下の番号を押す

→ モニターしたい電話機の 内線番号 を押す
- 4 室内側は
ルーム音声モニター状態になる
 - 着信ランプは点滅しません。バックライト(⇒18ページ)もつきません。外線ランプは点灯します。
 - 室内の音を聞いたり、声をかけたりすることができます。

操作のヒント

- 一定時間内(15秒)にプッシュ信号による入力がない場合、回線が切断されます。
- パスワード等が間違っていた場合、回線が切断されます。
- 着信転送などの転送機能が設定されている場合でも、ルーム音声モニター状態にできますが、ルーム音声モニターへの移行時間の設定が長いと、転送機能が動作し、ルーム音声モニターができなくなります。

お知らせ

- 着信後にルーム音声モニターに移行する時間(即時、20~60秒)を、昼間モードのみ、夜間モードのみ、昼間/夜間モード共のいずれかに対して設定できます。

☞ 取付け時設定

取付け時に発信プリファレンスを設定しておく、外線の場合は受話器を取って電話番号を押すだけで電話をかけることができます。

発信プリファレンスを設定すると、電話をかける操作が異なりますのでご注意ください。

操作例

項目		手順	参照ページ
外	外線へ電話をかける	受話器を取る → 電話番号 → ☎	30
	短縮番号でかける(個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)	受話器を取る → 電話帳短縮 ※ → 短縮番号	79、93
線	以前にかけた電話番号に電話をかける(再ダイヤル)	受話器を取る → クリア再ダイヤル	68、75 84、91
	外線を指定してかける	モニター → 受話器を取る → 使いたい 外線 → 電話番号 → ☎	32

※ 漢字表示付電話機で、短縮番号を利用してかける場合は、あらかじめFFボタンに「短縮」ボタン等を設定しておく必要があります。(⇒58、179ページ)

お願い

- 発信プリファレンスを設定すると、内線へかける時は最初に **モニター** を押す必要があります。

内線へ電話をかける (⇒33ページ)

モニター → 受話器を取る → 内線番号

音声で一斉またはグループ別に内線を呼び出す (⇒34ページ)

モニター → 受話器を取る → **☎** → 呼出番号

電話がかかってきたとき、通知される相手の電話番号によって鳴る電話機と着信音を指定することができます。着信音を変えて発信者を判別したり、発信者によって転送を行ったりすることもできます。

セレクト着信とは

電話をかけてきた相手によって……

● 鳴る電話機を指定できる

指定した電話機を鳴らすことができます。(個別着信)

ダイヤルイングループ着信を利用することで、特定のグループ(部・課)の複数の電話機を鳴らすこともできます。**ISDN**



● 着信音を指定できる

発信者によって着信音を選択できます。着信音を聞いただけで、誰から電話がかかってきたかわかります。

● 転送する／しない、を指定できる **ISDN**

特定の電話番号のみ転送したり、転送させないようにすることができます。(「セレクト転送」⇒141ページ参照)

セレクト着信を使うためには

- この機能を使うためには外線からかかってきた電話の電話番号が、共通短縮ダイヤルに登録されている必要があります。共通短縮ダイヤルの登録(⇒163ページ)の際に、着信音の選択と鳴る電話機を選択、電話をかけてきた相手によって転送する／しないが設定されている必要があります。この登録操作は指定電話機(⇒13ページ)で行います。

お願い

- ISDN回線をお使いの場合は、電話をかけてきた相手がISDN回線のときは「ナンバー・ディスプレイ」(⇒154ページ)契約なしでもセレクト着信させることができます。
- IP回線をお使いの場合、ナンバー・ディスプレイの契約が必要かどうかはプロバイダ(IP電話事業者)によります。
- 電話(アナログ)回線からかかってきた場合や、番号非通知の場合に、非通知理由別にセレクト着信させる場合には、「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。**☎ 取付け時設定**

お知らせ

- 着信先が不在転送(⇒43ページ)を設定している場合は、転送先に転送します。
- セレクト着信の設定は、ダイヤルイン着信設定、i・ナンバー設定よりも優先されますが、ISDN回線のサブアドレス着信が最優先されます。
- 発信者が番号非通知の場合でも、非通知理由(公衆電話など)別のセレクト着信の設定を行うようにすることができます。この設定をするためには共通短縮ダイヤル番号は3ケタで設定されている必要があります。**☎ 取付け時設定**
- 番号非通知の場合、共通短縮番号の797～799番が、非通知時の着信先の設定に使われるため、電話帳としては使用できません。
 - ・ 797: 発信者の番号が通知されない場合。非通知の理由が発信者が拒否した場合。
 - ・ 798: 非通知の理由が公衆電話の場合。
 - ・ 799: 非通知の理由がNTTのサービス提供不可の場合、またはサービスが競合している場合。

同時に複数の外線からかかってきても応答できないとき、簡単な操作で、着信させない外線（チャンネル）をあらかじめ設定し、着信数を制限することができます。回線数コントロールを設定した外線にかけた相手には「ツー」（話中音）が聞こえます。



回線数コントロールの設定

1 受話器を取る

2 着信させない外線の 外線 を押す

● 外線ランプが緑色点灯し、ダイヤルトーン「ツー」が聞こえます。

3 保留 を押す

● 外線ランプが緑色点滅になり、他の電話機の外線ランプは赤色点滅になります。

4 受話器を戻す

回線数コントロールを解除する

1 受話器を取る

2 設定を解除する外線の 外線 を押す

● 外線ランプは緑色点灯になります。

3 受話器を戻す

● 外線ランプは消灯し、他の電話機の外線ランプも消灯します。

お願い

- ISDN 回線 1 本または IP 回線 2 チャンネルに対して、外線ボタンを 3 つ以上割り当てている場合（仮想外線ボタン → 151 ページ参照）、そのうち 2 つを回線数コントロール設定すると、他の外線ボタンも赤色点灯表示となり、着信しなくなりますので、ご注意ください。

操作のヒント

- 受話器を取る／戻すの代わりに、 を押しても操作できます。
- 複数の外線に着信させない場合は、それぞれの外線ごとに、回線数コントロールを設定する操作を行ってください。

お知らせ

- 回線数コントロールを設定した外線へ電話がかかった場合でも、システム着信履歴（→ 49 ページ）として記録され、確認することができます。
電話機ごとの着信不応答履歴には記録されません。漢字表示付電話機の着信履歴にも記録されません。

発信者番号を通知しない相手や、拒否登録した電話番号の相手などの外線相手から電話がかかってきたとき、電話を受けないようにして迷惑電話を着信拒否することができます。これらの相手から電話がかかってきたときに、メッセージを流すよう設定することができます。 **取付け時設定**
拒否登録する電話の種類や、相手に流すメッセージの種類は取付け時に設定します。

迷惑電話着信拒否を設定する

- 待ち受け中に **迷惑電話拒否** を押す
 - 迷惑電話拒否ランプが点灯します。
 - 迷惑電話拒否** は、右記の方法でどんな着信を拒否するか、あらかじめFFボタンに設定しておく必要があります。

迷惑電話着信拒否を解除するには

- 待ち受け中に点灯している **迷惑電話拒否** を押す
 - 迷惑電話拒否ランプが消灯します。

FFボタンに迷惑電話着信拒否機能を設定する

- モニター** ^{文字設定/転送} を押す
- 設定したいFFボタンを押す
- 下記の設定番号と ^{決定/メニュー} **保留** を押す
 - (*)⑧③①：非通知着信を拒否
 - (*)⑧③②：拒否登録した発信者番号からの着信を拒否
- モニター** を押す

■ FFボタンに登録した迷惑電話着信拒否を削除するには、手順3を除いて操作します。

着信を受け付けない外線相手の電話番号を登録(拒否登録)する

最大60件登録できます。FFボタンの登録は、(*)⑧③②で登録してください。

通話中の相手を登録するには

- 外線通話中に **迷惑電話拒否** を押す
 - 発信者番号が通知されてかかってきた場合にのみ登録可能です。
 - 60件以上は登録できません。下記の確認方法で、登録されているかどうかを確認してください。

登録した電話番号を確認するには

漢字 **カナ** **大形**

- モニター** → 2 **迷惑電話拒否** → 3 **確認/会議** →
- 4 次の電話番号は **音量** → 5 **モニター**

着信履歴から登録するには

最後に応答した相手の電話番号を登録します。

- モニター** → 2 **迷惑電話拒否** → 3 **設定/転送** → 4 **モニター**
 - 60件を超えて登録しようとする、内線話中音(ブーブー)が聞こえ、登録できません。

登録した電話番号を消去するには

漢字 **カナ** **大形**

- モニター** → 2 **迷惑電話拒否** → 3 **確認/会議** → 4 **音量** で選択 → 5 **迷惑電話拒否** → 6 **保留** → 7 **モニター**

お知らせ

- (*)⑧③①で「公衆電話」と「表示圏外」(⇒154ページ)も拒否するかどうかを設定できます。 **取付け時設定**
- ISDN回線または電話(アナログ)回線でお使いの場合、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。(⇒154ページ) IP回線をお使いの場合、ナンバー・ディスプレイの契約が必要かどうかはプロバイダ(IP電話事業者)によります。
- 迷惑電話着信拒否で拒否した着信は、システム着信履歴に不応答として記憶されます。
- 着信を受け付けない相手に対してメッセージを流すことができるのは、オプションの留守番電話ユニットまたは音声メールシステム(2Way)をお使いの場合です。留守番電話ユニットまたは音声メールシステム(2Way)が、迷惑電話着信拒否に対応していない場合、またはメッセージ送出のチャンネルが使用中は、メッセージ応答ではなく話中音(ブーブー)を送出します。
- 着信を受け付けない相手には以下のメッセージが流れます。

番号非通知の相手	おそれいりますが、電話番号の先頭に186とつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直してください。
公衆や表示圏外の相手	おそれいりますが、電話番号が通知されていないためこの電話はお受けできません。電話番号が通知される電話からおかけ直してください
拒否登録した相手	この電話はお受けできません。ご了承ください

- メッセージの送出回数を、1回~5回、ループ(繰り返し)のいずれかに設定できます。 **取付け時設定**
- FFボタンへのシステム着信履歴の設定は49ページをお読みください。

本システムはIP電話サービス対応 ACR機能に対応しています。本機能は公衆IP電話ユニットをご利用にならない場合にもご利用になれます。

IP電話サービス契約をしている場合、電話をかける際に、かけた電話番号に対応してIP電話サービス回線と一般回線を自動的に選択して発信します。

IP電話サービスとは

IP電話サービスは、インターネット網などの通信回線を電話（音声）として利用するもので、プロバイダ（IP電話事業者）などにより、一般的に一般の通話料金より安価に提供されています。サービスの詳細は、各プロバイダ（IP電話事業者）により異なります。

本書で **IP** を付けるなどして、IP回線で使う説明をしている部分は、各プロバイダ（IP電話事業者）によりサービス内容が異なる場合がありますので、詳細は各プロバイダ（IP電話事業者）にお問い合わせください。

電話のかけ方

通常のかけ方で電話をかける。

- ただし、次のかけ方では利用できません。
 - ・ 外線ボタンを押してから、ダイヤルする。
 - ・ 外線を指定（*+外線番号）してから、ダイヤルする。
- IP電話サービス対応 ACR回線に空きがない場合、一般回線を使用するか（迂回）どうかを選択できます。

お知らせ

- 相手の電話番号（最大16ケタ、最大50パターン）から判断して、発信する回線を選択します。回線の選択は、平日・休日などに分けて設定することができます。
- IP電話サービス回線以外（携帯アダプタ接続回線等）でも、かけた電話番号に対応して回線を選択させることができます。

各電話機特有の操作

以降の各章（57～106ページ）では、本システムに接続される電話機ごとに異なる操作について説明しています。

各電話機の違いについて..... (→58ページ)

5 漢字表示付電話機

- 漢字電話帳を検索して電話をかける..... (→59ページ)
- 漢字電話帳に登録する..... (→60ページ)
- 発信履歴（発信記録）から電話をかける..... (→68ページ)
- 着信履歴（着信記録）から電話をかける..... (→69ページ)
- 発信履歴／着信履歴を漢字電話帳に登録する..... (→70ページ)
- 発信履歴／着信履歴を削除する..... (→71ページ)
- 短縮ダイヤルでかける（短縮ダイヤル・電話帳）..... (→72ページ)
- ワンタッチボタンで電話をかける（個人短縮ダイヤル）..... (→74ページ)

6 カナ表示付電話機

- 再ダイヤルする（発信履歴）..... (→75ページ)
- かかってきた相手にかけ直す（コールバック）..... (→76ページ)
- 短縮ダイヤルでかける（短縮ダイヤル・電話帳）..... (→78ページ)
- 個人短縮ダイヤルの登録..... (→80ページ)

7 大形表示付電話機

- 大形表示付電話機の操作..... (→81ページ)
- 再ダイヤルする（発信履歴）..... (→84ページ)
- かかってきた相手にかけ直す（コールバック）..... (→85ページ)
- 短縮ダイヤルでかける（短縮ダイヤル・電話帳）..... (→87ページ)
- 個人短縮ダイヤルの登録..... (→89ページ)

8 数字表示付電話機

- 再ダイヤルする（ラストナンバーリダイヤル）..... (→91ページ)
- 最後に応答した電話番号にかけ直す..... (→92ページ)
- 短縮ダイヤルでかける..... (→93ページ)
- 個人短縮ダイヤルの登録..... (→94ページ)

9 その他の電話機














- カールコードレス電話機..... (→95ページ)
- スピーカーホン..... (→104ページ)
- 単独電話機..... (→105ページ)



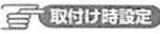

各電話機の違いについて

お使いいただくデジタル多機能電話機の種類により、以下のような違いがあります。

電話帳と短縮ダイヤルについて










良く使う電話番号を登録し、名前を検索したり短縮番号をダイヤルして簡単にかけることができます。

漢字電話帳		最大500件	<ul style="list-style-type: none"> 各漢字表示付電話機で登録し、使用します。 グループ別（0～9）に登録することもできます。
共通短縮ダイヤル (外線電話帳)	 *   	最大80件 短縮番号00～79 または 最大800件：  短縮番号000～799	<ul style="list-style-type: none"> 指定電話機で登録（⇒160ページ）したものを、システム共通で使用します。 共通短縮ダイヤルに名前を登録したものを、外線電話帳と呼び、名前で検索することができます。数字表示付電話機では名前で検索することはできません。
個人短縮ダイヤル	 *   	最大20件 短縮番号80～99	<ul style="list-style-type: none"> 各電話機で登録して使用します。 短縮番号の80～89までは、ワンタッチボタン（⇒74ページ）に対応しています。ワンタッチボタンを使って簡単に電話をかけることができます。
内線電話帳	 *  	—	<ul style="list-style-type: none"> 指定電話機で、内線番号に名前をつけて登録したものを、システム共通で使用します。 数字表示付電話機では使用できません。

- ※ 漢字表示付電話機では、を押す長さ（短く押す／1秒以上押す）で漢字電話帳と短縮ダイヤルを使い分けることができます。 1秒以上押して使うためにはFFボタンへの設定が必要です。 お買い上げ時の設定では、を短く押すと漢字電話帳、1秒以上押すと操作が無効となります。

発信履歴／着信履歴について



かけたり受けたりした電話の相手電話番号が履歴として記録され、履歴からその相手に簡単に電話をかけることができます。記録される履歴内容は、電話機の種類により異なります。

電話機の種類	発信履歴	着信履歴	内容
	最大20件	最大30件	<ul style="list-style-type: none"> 履歴は、各電話機に記録されます。 履歴に記録された電話番号を漢字電話帳に登録することができます。（⇒70ページ）
 、 	最大5件	着信応答履歴： 最大15件 着信不応答履歴： 最大15件	<ul style="list-style-type: none"> 履歴は、主装置に記録されます。 履歴に記録された電話番号を、短縮ダイヤルに登録することができます。 個人短縮： ⇒77ページ、 ⇒86ページダイヤル 共通短縮： (、) ⇒172ページダイヤル
	最後にかけた1件	最後に応答した1件	<ul style="list-style-type: none"> 履歴は、主装置に記録されます。


漢字表示付電話機をお使いの場合は

液晶表示部について

0450004321
 鈴木
 鈴木一郎
 鈴木花子

で他のメニューやデータを選ぶことができる場合に表示されますが、この取扱説明書では省略しています。表示されている場合は、で操作することができます。

お知らせ

- 漢字電話帳の検索や登録中、および発信履歴／着信履歴の検索中に、ボタン操作しないで約30秒そのままにしておくと待ち受け表示に戻ります。
- 漢字表示付電話機で、または22キー漢字表示付電話機のFFボタン13～22は、漢字電話帳、発信履歴、着信履歴を使用中にフックを押して待ち受け中に戻ったあとすぐに1秒以上押しても動作しないことがあります。少し時間をおいてから操作してください。
- 漢字表示付電話機の「漢字電話帳」の作成、編集、バックアップに対しては、お買い上げの販売店にご相談ください。

漢字表示付電話機の漢字電話帳に登録してあるデータを検索して電話をかけることができます。
電話帳を検索するには、「読み検索」「グループ検索」「ダイヤル検索」の3つの方法があります。
例：以下の操作は、名前：鈴木太郎、電話番号：045-000-4321、グループ2にかけの場合で説明しています。

検索方法を選ぶ	<p>1 待ち受け中に 電話帳短縮 を押し、検索 音量 で検索方法を選ぶ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>読み検索 グループ検索 ダイヤル検索 決定: 保留ボタン</p> </div> <div style="font-size: 2em;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>読み検索 グループ検索 ダイヤル検索 決定: 保留ボタン</p> </div> <div style="font-size: 2em;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>読み検索 グループ検索 ダイヤル検索 決定: 保留ボタン</p> </div> </div>				
	<p>2 決定/メニュー 保留 または 電話帳短縮 で決定する</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>読み検索</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳検索 読み: 決定: 保留ボタン か</p> </div> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>グループで検索する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>グループ検索 グループ: 決定: 保留ボタン</p> </div> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>ダイヤルで検索する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ダイヤル検索 ダイヤル: 決定: 保留ボタン</p> </div> </td> </tr> </table>	<p>読み検索</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳検索 読み: 決定: 保留ボタン か</p> </div>	<p>グループで検索する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>グループ検索 グループ: 決定: 保留ボタン</p> </div>	<p>ダイヤルで検索する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ダイヤル検索 ダイヤル: 決定: 保留ボタン</p> </div>	
<p>読み検索</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳検索 読み: 決定: 保留ボタン か</p> </div>	<p>グループで検索する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>グループ検索 グループ: 決定: 保留ボタン</p> </div>	<p>ダイヤルで検索する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ダイヤル検索 ダイヤル: 決定: 保留ボタン</p> </div>			
かける相手を選ぶ	<p>3 読み(6文字以内)を入力する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>電話帳検索 読み: スス 決定: 保留ボタン か</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> • 読みを入力して、音量 で名前を表示させることもできます。 • 入力した文字を含む名前が表示されます。登録されていない場合は、最も近い文字列の名前が表示されます。 <p>決定/メニュー 保留 を押す</p>	<p>グループ番号 (0 ~ 9) を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>グループ: 2 営業2課 決定: 保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> • 音量 でグループ番号を順次表示して、保留 で決定することもできます。 • グループ内の名前が読み順に表示されます。指定したグループ番号の登録がない場合は手順2の画面に戻ります。 	<p>電話番号を入力する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: right;"> <p>04500</p> </div> <p>決定: 保留ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電話番号を入力して、音量 で電話番号を表示させることもできます。 • 入力された番号を含む電話番号が表示されます。指定した番号の登録がない場合は手順2の画面に戻ります。 <p>決定/メニュー 保留 を押す</p>		
	<p>4 検索 音量 でかけたい相手を選ぶ</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>0450004321 鈴木太郎 鈴木花子 鈴木実</p> </div> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>0450004321 鈴木太郎 田中一郎 松下</p> </div> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>鈴木太郎 0450004321 0450007111 0450001231</p> </div> </td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> • 選んでいる名前は反転表示され、1行目にその電話番号が表示されます • 選んでいる電話番号は反転表示され、1行目にその番号の名前が表示されます。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>0450004321 鈴木太郎 鈴木花子 鈴木実</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>0450004321 鈴木太郎 田中一郎 松下</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>鈴木太郎 0450004321 0450007111 0450001231</p> </div>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>0450004321 鈴木太郎 鈴木花子 鈴木実</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>0450004321 鈴木太郎 田中一郎 松下</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>鈴木太郎 0450004321 0450007111 0450001231</p> </div>			
か電話をかける	<p>5 発信 を押し、受話器を取る</p> <ul style="list-style-type: none"> • 相手が応答したら通話します。 				

5

漢字表示付電話帳を検索して電話をかける

お願い

- 手順5で 外線 を押し、検索した相手に発信することはできません。
- 検索中に外線から電話がかかってきたときは、外線 を押して電話に応答することができます。

お知らせ

- 短縮 を短く押しして短縮ダイヤルを使い、長く押しして漢字電話帳を使うように取付け時に設定している場合は、手順1の 短縮 は1秒以上押ししてください。 取付け時設定

操作のヒント

- 操作を間違えた場合は、戻り で1つ前の手順に戻って入力し直してください。ただし、手順3で、読み、電話番号を入力中は 戻り を1秒以上押しして全文字消去してから、戻り で1つ前の手順に戻って入力し直してください。
- 手順4で 音量 を1秒以上押しすと連続スクロールになります。

各漢字表示電話機は最大500件の相手先を登録することができます。グループ別(0~9)に登録することもできます。登録した名前をスクロールして検索できますから、携帯電話機の操作感覚で使え、かけ直しが簡単です。

漢字電話帳へ新規に登録する

例：以下の操作は、名前：鈴木一郎、電話番号：045-000-4567、グループ2に登録する場合で説明しています。

電話帳登録メニューを選ぶ

1 待ち受け中に
決定/メニュー
保留 を押す

電話帳登録
電話帳グループ名
電話帳全消去
決定: 保留ボタン

- 「電話帳登録」を選択します。
- 選んでいるメニューは反転表示されます。(▼音量▲) で移動します。

決定/メニュー
保留 を押す

名前入力
決定: 保留ボタン かな

名前を入力する

2 す：(3) を3回押す
ず：(井) を押して右に移動し
(3) を3回押す
(0) を4回押す (濁点)
き：(2) を2回押す

- 文字入力方法は⇒62ページ。
- 名前の入力、ひらがな・漢字は全角10文字まで、カタカナ・英数字は半角20文字までです。
- 入力を間違えた場合は、(クリア) を1回ずつ押して1文字ずつ消去し、再入力します。1秒以上押し続けると1行消去されます。

すす き
確定: 保留ボタン かな

3 (▼音量▲) で漢字変換する

[鈴木] 1/7
確定: 保留ボタン かな

- 目的の漢字が表示されるまで (▼音量▲) を繰り返し押ししてください。

決定/メニュー
保留 を押す

鈴木
確定: 保留ボタン かな
漢字が決定します。

4 い：(1) を2回押す
ち：(4) を2回押す
ろ：(9) を5回押す
う：(1) を3回押す

鈴木
いちろ
確定: 保留ボタン かな

5 (▼音量▲) で漢字変換する

鈴木
[一郎] 1/6
確定: 保留ボタン かな

- 目的の漢字が表示されるまで (▼音量▲) を繰り返し押しください

決定/メニュー
保留 を押す

鈴木一郎
確定: 保留ボタン かな
漢字が決定します。

6 決定/メニュー
保留 を押し、読みを入力する

読み入力
[キイ] かな
決定: 保留ボタン かな
(半角カナ入力モード)

- 表示された読みが違う場合には修正してください。(⇒手順2参照)
- 読みは電話をかけるときに名前を検索するために使われます。
- 読みの入力、半角カナ6文字までです。6文字を超える入力できません。

決定/メニュー
保留 を押す

ダイヤル入力
決定: 保留ボタン

電話番号を入力する

7 電話番号 (例 0450004567) を押す

0450004567
決定: 保留ボタン

- 電話番号の入力は、24ケタまでです。24ケタを超える入力できません。
- 電話番号入力の場合は、1ケタ消去はできません。修正の場合は、**[再入力]** を1秒以上押し続けて入力した電話番号をすべてを消去してください。

決定/メニュー
[保留] を押す

グループ: 0
営業一課
決定: 保留ボタン

グループを選ぶ

8 グループ2を選ぶときは**(2)**を押す

グループ: 2
営業三課
決定: 保留ボタン

- グループ (0~9) は **[音量]** でも選べます。
- グループの名前登録は⇒67ページ参照。
- グループ分類をしない場合は、そのまま**[保留]**を押して次の手順に進んでください。

決定/メニュー
[保留] を押す

登録しますか?
[登録]
修正
決定: 保留ボタン

登録する

9 「登録」を確認する

登録しますか?
[登録]
修正
決定: 保留ボタン

- はじめは「登録」が選択されています。
- 登録をキャンセルする場合は、**[音量]** で「修正」を選択します。

決定/メニュー
[保留] を押す

登録しました
残り 126件

- 確認音「ビピッ」が鳴ります。
- 登録が完了し、残りの登録件数を表示します。
- 「修正」を選択した場合は手順2に戻ります。

次の登録を

10 約2秒後に手順2に戻る

同様に、手順2~10を繰り返して登録を続ける

終了

11 **[終了フック]** を押す

お願い

- 500件を超える新規登録はできません。入力画面で警告音「ビビビビッ」が鳴り、待ち受け画面に戻ります。必要のないデータを削除する作業を行ってから新規登録をしてください。(⇒66ページ)
- 名前入力画面で文字をすべて削除した場合、読みも削除されます。
- 電話番号の入力時は1ケタ消去はできません。**[再入力]** を1秒以上押し続けて入力した電話番号をすべて消去してください。**[再入力]** を1秒以内押しした場合は「ポーズ」が入力されます。
- 電話(アナログ)回線のダイヤル回線でお使いの場合、電話番号の中にポーズを登録(**[再入力]** を1秒以内押し)するときは、**[再入力]** を2~3回押し、ポーズを長めに登録してください。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

お知らせ

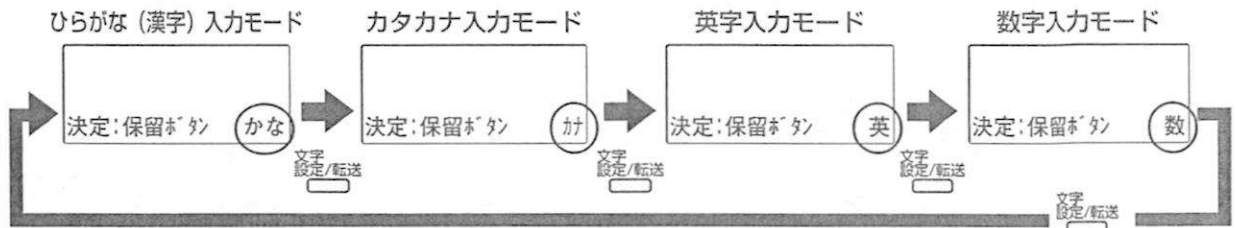
- 手順6の名前入力の読み入力ですでに読みが表示されている場合は、文字を入力すると、表示されている読みの前に追加します。6文字以上は入力できません。
- 手順8で、グループ分類をしない場合は、グループ0に登録されます。
- 操作を間違えた場合は、**[再入力]** で1つ前の手順に戻って入力し直して下さい。ただし、文字(名前、読み)や電話番号を入力中は**[再入力]** を1秒以上押し続けて全文字消去してから、**[再入力]** で1つ前の手順に戻って入力し直して下さい。
- 漢字電話帳は、電話帳編集ツールを使ってパソコンから登録することもできます。お買い上げの販売店にご相談ください。

各入力モードでの入力のしかた

名前の入力、ダイヤルボタンを使って入力します。入力できる文字数は、ひらがな・漢字は全角10文字まで、カタカナ・英数字は半角20文字までです。ボタンを押す回数によって、入力できる文字が変わります。各入力モードでの文字ボタンの割当は次ページの表を参照してください。

入力モードの選択

例：名前登録時の表示



- 入力モードは、名前入力が可能なお状態のときに、文字設定/転送を押すごとに変更されます。
- はじめは「ひらがな入力モード」です。

漢字変換のしかた

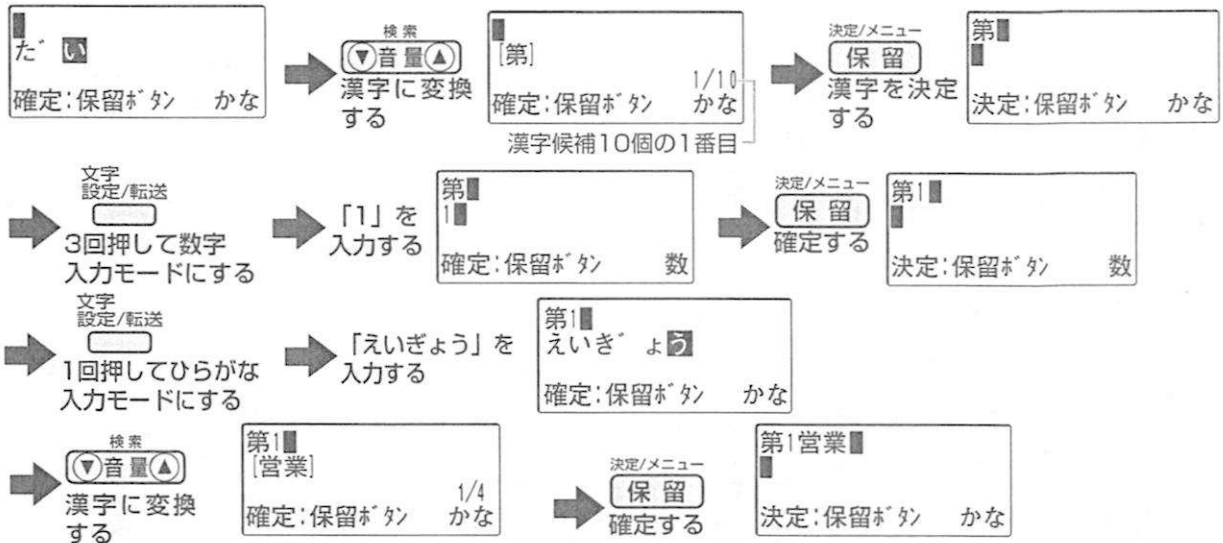
例：第1営業と入力する場合

ひらがな入力モード

だ： (4) を1回押す
(0) を4回押す
(濁点)

い： (1) を2回押す

- ひらがな、カタカナ、英字は各入力モードで、入力したい文字が割り当てられているボタンを、目的の文字が表示されるまで押します。数字は数字入力モードで、入力したい数字のボタンを1回押します。続けて押しても1つの数字しか入力できません。
- 目的の文字または数字が表示されたら、次の文字を入力します。次に入力した文字または数字が同じボタンに割り当てられている場合は、(#+) (右へ) を押してカーソルを次に移動してから、ボタンを押してください。
- 入力を間違えた場合は、(*) (左へ) または(#+) (右へ) を押して間違えた文字位置にカーソルを移動し、(削除) を1回ずつ押して1文字ずつ消去し、再入力します。1秒以上押し続けると全文字消去されます。



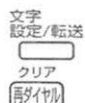
- 漢字を入力するには、ひらがなを入力した後で、目的の漢字が表示されるまで (音量) を繰り返し押してください。
- 入力した文字を確定するには (保留) を押します。(保留) を押すと確定した文字が、1行目のカーソル位置の前に追加されます。
- ひらがなで入力した後、そのままひらがなで確定するときは (保留) を押してください。
- 目的の漢字に変換されないときは、(削除) を押してひらがな入力の状態に戻し、(*) (左へ)、(#+) (右へ) で変換対象の語尾にカーソルを移動して、目的の漢字が表示されるまで (音量) を繰り返し押して一部変換してください。

確定した文字を消去するには

⇒2行目に文字入力がない状態で(*) (左へ) を押すと、1行目(確定文字行)の最終文字にカーソルが移動するので、さらに(*) (左へ) を押して、消去したい文字位置にカーソルを移動させ (削除) を押します。そのあと、続けて文字入力を行うときは次の文字入力位置にカーソルを移動させておきます。

各入力モードでの文字ボタン割当表

ボタン	名前入力モード				電話番号 入力モード
	ひらがな	カタカナ	英字	数字	
文字 設定/転送 □	カタカナ入力モードに 切り替える	英字入力モードに 切り替える	数字入力モードに 切り替える	ひらがな入力モードに 切り替える	—
①ア	あいうえおあいうえお	アイウエオ	—	1	1
②カ ABC	かきくけこ	カキクコ	ABCabc	2	2
③サ DEF	さしすせそ	サシセソ	DEFdef	3	3
④タ GHI	たちつてとっ	タチツトツ	GHIghi	4	4
⑤ナ JKL	なにぬねの	ナニヌノ	JKLjkl	5	5
⑥ハ MNO	はひふへほ	ハヒフホ	MNOmno	6	6
⑦マ PQRS	まみむめも	マミムモ	PQRSpqrs	7	7
⑧ヤ TUV	やゆよやゆよ	ヤヨユヨ	TUVtuv	8	8
⑨ワ WXYZ	らりるれろ	ラリルロ	WXYZwxyz	9	9
⑩ &	わをん °-! ? 空白	ワゾ°-! ? 空白	- · & / [] # * 空白	0	0
★	カーソルを左に移動				*
▶	カーソルを右に移動				#



: 入力モードの変更。



: カーソルのある文字を1文字消去。

(電話番号の入力時は、_ [ポーズ] を入力します。)



1秒以上 : 全文字消去。



: ひらがなで入力した文字の漢字変換。

英字・数字の「半角↔全角」

名前入力モードの文字種類について

ひらがな入力モード : 全角ひらがなの入力ができます。

ひらがなを入力したあと、 で漢字変換ができます。

また、漢字候補の最後尾には「全角カタカナ→半角カタカナ→全角ひらがな」の順で
変換表示されます。

カタカナ入力モード : 半角カタカナの入力ができます。全角カタカナの入力はできません。

全角カタカナにしたい場合は、ひらがな入力モードでひらがな入力したものを全角カ
タカナに変換します。

英字入力モード : 半角英字の入力ができます。

英字を入力したあと、 で半角英字と全角数字の変換をすることができます。

数字入力モード : 半角数字の入力ができます。

数字を入力したあと、 で半角数字と全角数字の変換をすることができます。

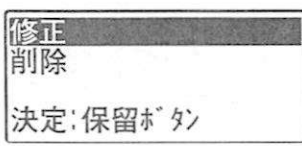
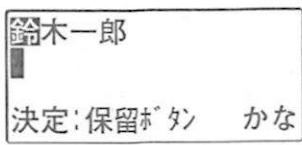
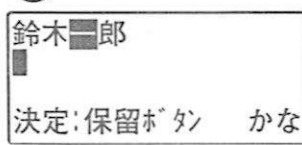
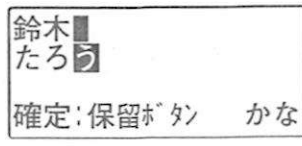
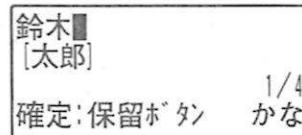
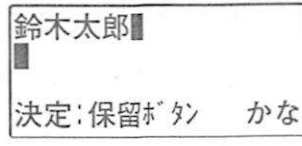
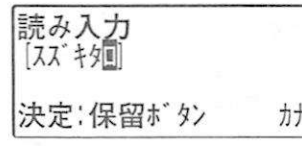
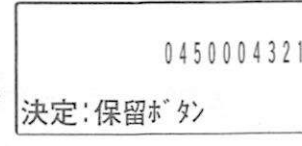
お知らせ

- 漢字は JIS 第2水準まで対応しています。

漢字電話帳データの修正

電話帳に登録してあるデータを検索して修正ができます。

例：以下の操作は、名前：鈴木一郎、電話番号：045-000-4321、グループ名：営業一課 を 鈴木太郎、045-000-4323、営業三課 に修正する場合で説明しています。

<p>修正したいデータを選ぶ</p>	<p>1 59ページの手順1~4を行い修正したいデータを選び <input type="button" value="保留"/> を2回押して選んだデータを決定する</p>
<p>修正メニューを選ぶ</p>	<p>2  •修正が選択されていることを確認します。 <input type="button" value="決定/メニュー 保留"/> を押す </p>
<p>名前を修正する</p>	<p>3 <input type="button" value="井"/> を2回押し、カーソルを右に移動する  •<input type="button" value="削除"/> を2回押しして「一郎」の2文字を消去し、その位置に再入力します。1秒以上押し続けると1行消去されてしまうので注意してください。 •名前を修正しない場合は、入力をしないで<input type="button" value="保留"/> を2回押し、手順7に進みます。 </p>
<p>漢字表示付電話帳に登録する</p>	<p>4 た：<input type="button" value="4 on"/> を1回押す ろ：<input type="button" value="9 on"/> を5回押す う：<input type="button" value="1 on"/> を3回押す •文字入力方法は⇒62ページ。 •名前の入力、ひらがな・漢字は全角10文字まで、カタカナ・英数字は半角20文字までです。 </p>
<p>漢字表示付電話帳に登録する</p>	<p>5 <input type="button" value="検索 音量"/> で漢字変換する  •目的の漢字が表示されるまで <input type="button" value="音量"/> を繰り返し押してください。 </p>
<p>漢字表示付電話帳に登録する</p>	<p>6 <input type="button" value="決定/メニュー 保留"/> を押し、読み方を入力する  •表示された読みが違う場合には修正してください。 •読みは電話をかけるときに名前を検索するために使われます。 (読み入力モードに変わる) •読みの入力は半角カナ6文字までです。6文字を超える入力はできません。  (ダイヤル入力モードに変わる)</p>

電話番号を修正する	<p>7</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 0450004321 決定: 保留ボタン </div>	<ul style="list-style-type: none"> • クリア を1秒以上押して前の電話番号をすべて消去し、新しい電話番号を入力してください。電話番号入力の場合は、1ケタ消去はできません。 • 電話番号を修正しない場合は、保留 を押し、手順9に進みます。 • 名前と電話番号の両方を消去し入力しなかった場合、警告音「ビビビビッ」が鳴り、約2秒後に画面が変わります。手順3の「名前を修正する」で名前を入力する操作からやり直してください。 	<p>クリア 再ダイヤル を1秒以上押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 決定: 保留ボタン </div>
	<p>8 電話番号 (例 0450004323) を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 0450004323 決定: 保留ボタン </div>	<ul style="list-style-type: none"> • 電話番号の入力は、24ケタまでです。24ケタを超える入力はできません。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> グループ: 0 営業一課 決定: 保留ボタン </div>
グループを選ぶ	<p>9 ② を押し、グループ2を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> グループ: 2 営業三課 決定: 保留ボタン </div>	<ul style="list-style-type: none"> • グループは 音量 でも選べます。 • グループの名前登録は⇒67ページ参照。 • グループ分類をしていない場合は、「グループ: 0」を選択してください。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 上書きしますか? 上書き 新規 決定: 保留ボタン </div>
	<p>10 上書きしますか? 上書き 新規 決定: 保留ボタン</p> <p>■ 新規を選んだ場合は、新しいデータとして登録されます。既存のデータをコピーして新しいデータを登録することになります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 音量 で、上書き/新規を選びます。 • 上書きは元のデータを上書きして修正します。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 登録しました 残り 126件 </div> <p>• 確認音「ビビッ」が鳴ります。</p>
す終了	<p>11 約2秒後に待ち受け表示に戻る</p>		

操作のヒント

- 名前入力画面で文字をすべて削除した場合、読みも削除されます。

漢字電話帳データの削除

電話帳に登録してあるデータを検索して削除ができます。

例：以下の操作は、名前：鈴木太郎、電話番号：045-000-4321 を削除する場合で説明しています。

データ削除したい

- 1 59ページの手順1~4を行い削除したいデータを選び
決定/メニュー **保留** を押して決定する

データを削除する

- 2 決定/メニュー **保留** を押し、^{検索} (▼音量▲) で「削除」を選ぶ
修正
削除
決定:保留ボタン
•削除を選びます。

決定/メニュー **保留** を押す

削除しますか?
YES
NO
決定:保留ボタン

- 3 ^{検索} (▼音量▲) で「YES」を選ぶ
削除しますか?
YES
NO
決定:保留ボタン
•はじめは「NO」が選択されています。

決定/メニュー **保留** を押す

削除しました
残り 126件

•確認音「ビッ」が鳴ります。

終了する

- 4 約2秒後に待ち受け表示に戻る

漢字電話帳データの全消去

電話帳に登録してあるデータをすべて消去します。

全消去メニューを選ぶ	<p>1 待ち受け中に 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳登録 電話帳グループ名 電話帳全消去 決定:保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> •選んでいるメニューは反転表示されます。 ⓪音量Ⓛ で移動し、「電話帳全消去」を選択します。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳全消去 YES NO 決定:保留ボタン</p> </div>
全消去する	<p>2 検索 ⓪音量Ⓛ で「YES」を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳全消去 YES NO 決定:保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> •はじめは「NO」が選択されています。 •「NO」を選択すると、中止をして待ち受け表示に戻ります。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳消去中</p> </div>
終了する	<p>3</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳全消去 しました</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> •電話帳の全消去が完了します。 •確認音「ピピッ」が鳴り、約2秒後に待ち受け表示に戻ります。 	

漢字電話帳グループ名の登録

電話帳には10個までのグループ(0~9番)分けができ、自由に名前を付けることができます。

グループ名登録を選ぶ	<p>1 待ち受け中に 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳登録 電話帳グループ名 電話帳全消去 決定:保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> •選んでいるメニューは反転表示されます。 ⓪音量Ⓛ で移動し、「電話帳グループ名」を選択します。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>グループ0 グループ0 決定:保留ボタン</p> </div>
グループを選ぶ	<p>2 グループを 検索 ⓪音量Ⓛ で選択し、決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>グループ2 決定:保留ボタン</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> •グループ名の初期値は「グループ0」~「グループ9」です。グループを選び、名前を入力します。 •文字入力方法は⇒62ページ。 •グループ名は、最大で全角10文字(半角20文字)です。 •入力を間違えた場合は、削除 を1回ずつ押して1文字ずつ消去し、再入力します。1秒以上押し続けると1行消去されます。 	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>営業2課 決定:保留ボタン かな</p> </div>
終了する	<p>3 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話帳グループ名 設定しました</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> •グループ名の登録が完了します。 •確認音「ピピッ」が鳴り、約2秒後に待ち受け表示に戻ります。 	

以前にかけた電話番号(最大20件まで)に簡単な操作で電話をかけることができます。

例: 以下の操作は、名前: 鈴木太郎、電話番号: 045-000-4321 にかける場合で説明しています。





発信履歴を表示する	<p>1 待ち受け中に クリア 再ダイヤル を押す</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>01 発: 3/19 17:55 松下 0450009876 決定: 保留ホ`タ</p> <p>(名前登録がある場合)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>01 発: 3/19 17:55 0450009876 決定: 保留ホ`タ</p> <p>(名前登録がない場合)</p> </div> </div> <p>●最後にかけた記録が表示されます。 ●発信記録がない場合は、「発信記録ありません」と表示されます。</p>
かける相手を選ぶ	<p>2 検索 音量 でかけたい相手を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%;"> <p>02 発: 3/18 9:33 鈴木太郎 0450004321 決定: 保留ホ`タ</p> </div>
か電話をかける	<p>3 発信 を押し、受話器を取る</p> <p>●相手が出たら通話します。</p>

お知らせ



- 電話をかけると最新の20件(外線発信のみ)の発信履歴が記録されます。20件を超えた場合は、古いデータから消去されます。
 - 同一の電話番号にかけた場合は、履歴は1件のまま最新の発信時刻に更新されます。
 - 電話番号をダイヤルしてかけた場合も、その電話番号が漢字電話帳に登録されている場合は、電話番号と登録されている名前が表示されます。
 - 発信履歴の電話番号を、漢字電話帳に登録することができます。(⇒70ページ) 共通短縮ダイヤルや、個人短縮ダイヤルに登録することはできません。
 - 内線へ電話をかけた場合、その内線番号は発信履歴として記録されません。
 - 受話器を取らずに再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、**再ダイヤル** を押さなくても自動的に最大15回まで再ダイヤルします。(オートリピートダイヤル) **取付け時設定** (外線にかけた場合のみ)
- 構内交換機に接続している場合は、交換機によって相手がお話し中かどうかを検出できないこともあり、オートリピートダイヤルできないこともあります。

以前にかかってきた電話番号(最大30件まで)に簡単な操作で電話をかけることができます。着信履歴では着信時に応答したかどうかの表示もされます。

例: 以下の操作は、名前:鈴木太郎、電話番号:045-000-4321 にかける場合で説明しています。

着信履歴を表示する	<p>待ち受け中に</p> <p>1  を2回押す</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>01 着: 3/19 17:55 松下 0450009876 決定:保留ホ`ﾀﾝ (名前登録がある場合)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>01 着: 3/19 17:55 0450009876 決定:保留ホ`ﾀﾝ (名前登録がない場合)</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ●最後にかかってきた記録が表示されます。 ●着信記録がない場合は、「着信記録ありません」と表示されます。
かける相手を選ぶ	<p>2   でかけたい相手を選ぶ</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>02 着: 3/18 9:33* 鈴木太郎 0450004321 決定:保留ホ`ﾀﾝ</p> </div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>電話に出られなかった場合は「*」が表示されます</p> </div> </div>
電話をかける	<p>3  を押し、受話器を取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ●相手が出たら通話します。

お知らせ

- 最新の30件分(外線からの着信のみ)の着信履歴が記録されます。相手先の電話番号が通知されている着信を受けた場合は、応答したかどうかに関わらず着信履歴として記録されます。30件を超えた場合は、古いデータから削除されます。
 - 同一の電話番号からかかってきた場合も複数のデータが残ります。
 - システム着信履歴を使って発信することもできます。(⇒49ページ)
 - かかってきた電話番号が漢字電話帳に登録されている場合は、電話番号と登録されている名前が表示されます。
 - 着信履歴の電話番号を、漢字電話帳に登録することができます。(⇒70ページ) 共通短縮ダイヤルや、個人短縮ダイヤルに登録することはできません。
 - 内線から電話がかかってきた場合、その内線番号は着信履歴として記録されません。
 - 受話器を取らずに再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、 を押さなくても自動的に最大15回まで再ダイヤルします。(オートリピートダイヤル)  (外線にかけた場合のみ)
- 構内交換機に接続している場合は、交換機によって相手がお話し中かどうかを検出できないこともあり、オートリピートダイヤルできないこともあります。

発信履歴／着信履歴を漢字電話帳に登録する 漢字

発信履歴や着信履歴の電話番号を漢字電話帳に登録することができます。

履歴を表示する	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 発信履歴</p> <p>待ち受け中に クリア再ダイヤル を1回押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 01 発: 3/19 17:55 松下 0450009876 決定: 保留ボタン </div> </div> <div style="width: 45%;"> <p>着信履歴</p> <p>待ち受け中に クリア再ダイヤル を2回押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 01 着: 3/19 13:22 松下 0450009876 決定: 保留ボタン </div> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> •最後にかけた（かかってきた）記録が表示されます。 •発信（着信）記録がない場合は、「発信（着信）記録ありません」と表示されます。
登録したい相手を選ぶ	<p>2 検索 ▼音量▲ を押して、登録したい相手を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 02 発: 3/18 9:33 0450004321 決定: 保留ボタン </div>	<p style="text-align: right; font-size: x-small;">決定/メニュー</p> <p style="text-align: right;">保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px; text-align: center;"> 発信 1件削除 電話帳登録 決定: 保留ボタン </div>
電話帳に登録する	<p>3 検索 ▼音量▲ を押して、「電話帳登録」を選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 発信 1件削除 電話帳登録 決定: 保留ボタン </div>	<p style="text-align: right; font-size: x-small;">決定/メニュー</p> <p style="text-align: right;">保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px; text-align: center;"> 名前入力 決定: 保留ボタン かな </div>
	<p>4 名前修正、グループ選択をする</p> <ul style="list-style-type: none"> •電話番号はすでに入っています。 •着信履歴で名前が通知されてかかってきたものは、名前も登録されていますが、修正することができます。 •操作は「漢字電話帳データの修正」（⇒64ページ）の手順2～手順9を参照してください。 <p>ただし、手順9でグループを選んで 保留 を押したときの画面は以下の通りです。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 登録しますか？ 登録 修正 決定: 保留ボタン </div>	
	<p>5 登録が選ばれていることを確認して 決定/メニュー 保留 を押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 登録しました 残り 126件 </div> <p>•確認音「ピピッ」が鳴ります。</p>	
終了する	<p>6 約2秒後に待ち受け表示に戻る</p>	

発信履歴／着信履歴を削除する

漢字

不用な発信履歴または着信履歴を削除することができます。

履歴を表示する	<p>1 発信履歴</p> <p>待ち受け中に クリア 再ダイヤル を1回押す</p> <p>01 発: 3/19 17:55 松下 0450009876 決定: 保留ボタン</p>	<p>1 着信履歴</p> <p>待ち受け中に クリア 再ダイヤル を2回押す</p> <p>01 着: 3/19 13:22 松下 0450009876 決定: 保留ボタン</p>	<ul style="list-style-type: none"> •最後にかけた（かかってきた）記録が表示されます。 •発信（着信）記録がない場合は、「発信（着信）記録ありません」と表示されます。
削除したいデータを選ぶ	<p>2 検索 音量 を押して、削除したいデータを選ぶ</p> <p>02 発: 3/18 9:33 鈴木太郎 0450004321 決定: 保留ボタン</p>	<p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <p>→</p> <p>発信 1件削除 電話帳登録 決定: 保留ボタン</p>	
データを削除する	<p>3 1件削除するには</p> <p>検索 音量 を押して、「1件削除」を選ぶ</p> <p>発信 1件削除 電話帳登録 決定: 保留ボタン</p>	<p>3 全件削除するには</p> <p>検索 音量 を押して、「全件削除」を選ぶ</p> <p>1件削除 電話帳登録 全件削除 決定: 保留ボタン</p>	
	<p>4 決定/メニュー 保留 を押す</p> <p>記録削除しました</p> <ul style="list-style-type: none"> •削除が完了します。 •確認音「ビピッ」が鳴ります。 	<p>4 決定/メニュー 保留 を押す</p> <p>削除しますか? YES NO 決定: 保留ボタン</p> <p>決定/メニュー 保留 を押す</p> <p>記録削除しました</p> <ul style="list-style-type: none"> •削除が完了します。 •確認音「ビピッ」が鳴ります。 	<ul style="list-style-type: none"> •音量 を押して YES/NOを選ぶ。
終了する	<p>5 約2秒後に待ち受け表示に戻る</p>		

名前を検索してかける (個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳)

☰ 取付け時設定

相手の名前を検索してかけることができます。

1 ^{電話帳}短縮 を1秒以上押す操作を繰り返し、使いたい名前検索画面を表示する

- 短縮番号でかけるのみか、電話帳を呼び出して名前を検索してかけるのみか、または両方の方法（お買い上げ時の設定）でかけるかは、設定により異なります。☰ 取付け時設定

（お買い上げ時の設定の場合）

短縮番号入力画面（個人短縮番号／共通短縮番号）

A 短縮番号を入力したら
手順4へ進んでください。

名前検索画面
個人短縮ダイヤル ^{電話帳}短縮 を1秒以上押す

コジ`ンダンシュクダ`イヤル 手順3へ進んでください。

外線電話帳 ^{電話帳}短縮 を1秒以上押す

ガ`イセンデ`ンワチョウ
か 手順2へ進んでください。

内線電話帳 ^{電話帳}短縮 を1秒以上押す

ナイセンデ`ンワチョウ
か 手順2へ進んでください。

2 相手の名前の、はじめの1～4文字を入力する

- 外線電話帳、内線電話帳のみ入力できます。

3 ^{検索}音(▼)量(▲) を押してかけたい相手の名前を選ぶ

- 入力した文字で始まる名前がないときは、その近くのデータを表示します。
- 手順2で名前を入力しない場合
 - ▼ で先頭の名前
 - ▲ で最後尾の名前を表示します。

4 発信 を押す

5 受話器を取る

操作のヒント

- 空いているFFボタンにそれぞれの電話帳を設定すると、手順1でそのFFボタンを押すだけで、使いたい電話帳を選ぶことができます。(⇒179～181ページ)

お知らせ

- 手順1の前に受話器を取ってからかけることもできます。
- あらかじめ空いているFFボタンに ^{短縮} (※)9(5)2 を設定しておくことにより、手順1で ^{短縮} を1秒以上押す代わりに ^{短縮} で操作することもできます。
- ^{短縮} を短く押して短縮ダイヤル、長く押して漢字電話帳を使うように取付け時設定している場合は、^{短縮} は1秒以内で短く押してください。☰ 取付け時設定

短縮ダイヤルでかける (個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)

個人短縮ダイヤルも、共通短縮ダイヤルも、かける操作は同じです。

1 **発信** を押す

2 **電話帳短縮** を1秒以上押す

3 短縮番号を押す

共通短縮ダイヤル : 00~79 (000 ~ 799)

個人短縮ダイヤル : 80~99

- 短縮ダイヤルに登録した電話番号と名前が表示されます。
- 個人短縮ダイヤルの80~89はワンタッチボタンでかけることもできます。(⇒74ページ)

4 受話器を取る

お願い

- 短縮ダイヤルに登録されている電話番号の末尾に **Ⓜ** が含まれていない場合は、手順3のあとに **Ⓜ** を押してください。ただし、短縮ダイヤルで **Ⓜ** を登録していない場合でも設定した時間(お買い上げ時の設定は2秒)が経過すると、自動的に電話がかかります。 **取付け時設定**

お知らせ

- 手順1で受話器を取ってからかけることもできます。
- 手順1で **発信** を押さなくても、電話をかけることができます。 **取付け時設定**
- **電話帳短縮** を短く押して短縮ダイヤル、長く押して漢字電話帳を使うように、取付け時に設定している場合は、手順2の **電話帳短縮** は1秒以内で短く押してください。 **取付け時設定**
- あらかじめ空いているFFボタンに **短縮** (※952) を設定しておくことにより、手順2で **短縮** を押すこともできます。

組み合わせダイヤルでかける

2つ以上の短縮ダイヤルを組み合わせで電話をかけることができます。

例えば、共通で使用する番号(NTT以外の通信事業者のアクセス番号など)を短縮ダイヤルに登録しておき、電話番号の登録されている別の短縮ダイヤルを組み合わせるなどの使い方ができます。

組み合わせる短縮ダイヤルには、ワンタッチボタン(⇒74ページ)や電話帳(⇒72ページ)を使つてのダイヤル操作も含まれます。

1 **電話帳短縮** を1秒以上押す

2 短縮番号を押す

(例えばACR機能のNTT以外の通信事業者のアクセス番号に登録した短縮番号等)

3 **電話帳短縮** を1秒以上押す

4 組み合わせたい短縮番号を押す

5 受話器を取る

ワンタッチボタンで電話をかける

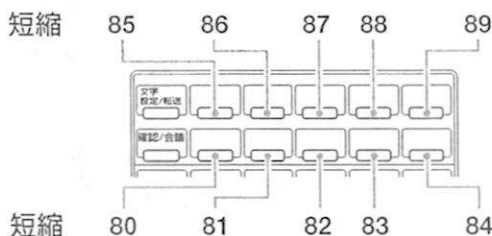
ワンタッチボタンを使って簡単に電話をかけることができます。

1 受話器を取る

2 かけたい短縮番号のワンタッチボタンを押す

●ワンタッチボタン（10個）は、個人短縮ダイヤルの80～89に対応しています。

※22キー漢字表示電話機の場合はFFボタン13～22です。1秒以上押すことによりワンタッチボタンとして利用できます。ただし、漢字電話帳の画面を表示中には、1秒以上押してもFFボタンとして動作します。



●短縮ダイヤルに登録した電話番号と名前が表示されダイヤルされます。

操作のヒント

- ワンタッチボタンで、内線にかけることもできます。**取付け時設定** その場合、外線にかけるときは手順2の前に**発信**を押してください。

お知らせ

- 22キー漢字表示電話機の場合、FFボタン13～22をワンタッチボタンとしてのみ利用するよう設定することができます。**取付け時設定** 設定すると、短く押してワンタッチボタンとして利用できます。

ワンタッチボタンを押して登録する (電話番号の登録のみ)

1 **モニター** を押す

2 **文字設定/転送** を押す

3 登録したいワンタッチボタンを押す

※22キー漢字表示電話機の場合は、登録したいFFボタン13～22を1秒以上押してください。

4 登録したい電話番号と**＃**を押す

(電話番号と**＃**の合計は24ケタ以内)

5 **決定/メニュー 保留** を押す

- 「ブー」という音が聞こえたら、登録が完了します。
- 続けて登録するには、手順2～6を行います。
- 登録を終了する場合は、**モニター**を押します。

お願い

- この登録方法では名前を登録することはできません。

名前と電話番号を登録する

名前と番号を登録する操作は、カナ表示付電話機の「名前と番号を登録する」(⇒80ページ)をご覧ください。


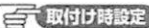
登録した短縮ダイヤルを確認する

1 **モニター** を押す

2 **確認/会議** を押す

3 確認したいワンタッチボタンを押す

- 登録した短縮ダイヤルが表示されます。
- ※22キー漢字表示電話機の場合は確認したいFFボタン13～22を1秒以上押してください。



以前にかけた電話番号（短縮ダイヤル、外線電話帳、履歴などでかけた場合、内線にかけた場合  も含む）に、簡単な操作で電話をかけることができます。電話番号は最後の5件まで記憶することができます。最後にかけた1件のみを記憶するようにもできます。この場合の操作はラストナンバーリダイヤル（⇒91ページ）と同じです。  また、かけた電話番号を個人、共通短縮ダイヤルに登録することもできます。（⇒80、163ページ）

1 を押す

ハッシン リレキ

2 を押してかけたい相手を選ぶ

0450001231
12-10 15:01

-  を押すと、新しい履歴順に選びます。
-  を押すと、古い履歴順に選びます。

3 を押す

4 受話器を取る

発信履歴を消去するには

1 を押す


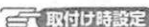





2 を押して消去したい相手を選ぶ

3 を押す

4 を押す

5 を押す

操作のヒント


- 受話器を取ってから再ダイヤルすることもできます。
- 短縮ダイヤル（⇒78～79ページ）などでかけた場合も再ダイヤルすることができます。
- 受話器を取って再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、電話を切らずに  を押すと、手順1の状態になります。（外線にかけた場合のみ）
最後にかけた1件のみを記憶するよう取付け時設定している場合は、もう1度再ダイヤルします。 
- 受話器を取らずに再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、  を押さなくても自動的に最大15回まで再ダイヤルします。（オートリピートダイヤル）  （外線にかけた場合のみ）
構内交換機に接続している場合は、交換機によって相手がお話し中かどうかを検出できないこともあり、オートリピートダイヤルできないこともあります。
- 電話番号は最後のケタの  を含めて24ケタまでが記憶されます。
- 手順1で  を2回以上押すと、押すたびに着信通話履歴（⇒76ページ）、着信不応答履歴（⇒76ページ）、システム着信履歴（⇒49ページ）の順に表示が変わります。
- 再ダイヤルを中止したいときは、手順1または手順2で  を押します。

お知らせ

- 電話帳などで名前を登録した相手にかけた場合の履歴では、登録されている名前が表示されます。


外線からかかってきた電話で、電話番号が通知された場合には、その電話番号を記憶します。コールバックには、以下の2種類があります。

- 着信通話履歴 電話に应答した場合に記憶されます。(15件)
- 着信不応答履歴 電話に应答しなかった場合に記憶されます。(15件)

電話番号が通知されなかった場合も、着信不応答履歴に履歴を記憶することができます。 **取付け時設定**
記憶される内容は、ナンバー・ディスプレイ(⇒154ページ)を契約しているかどうか異なります。契約している場合には、電話番号が通知されないでかかってきたときに表示される内容(「ヒツツウチ」等)を、契約していない場合には、「チャクシンアリ」を記憶します。

着信通話履歴でかけ直す



外線からの電話に应答した場合の相手を選んでかけ直すことができます。最後の15件まで記憶することができます。


1  を2回押す

チャクシンツウワ リレキ

2  を押してかけたい相手を選ぶ


0450001231
12-10 15:11

-  を押すと、新しい番号から順に選びます。
-  を押すと、古い番号から順に選びます。
- 電話番号とかかってきた日時を表示します。


3  を押す


4 受話器を取る


着信通話履歴を消去するには

1  を2回押す

2  を押して消去したい相手を選ぶ


3  を押す

4  を押す

5  を押す

応答しなかった相手を選んでかけ直す (着信不応答履歴)



外線からの電話に应答しなかった場合の相手を選んでかけ直すことができます。最後の15件まで記憶することができます。
不在設定や不在転送、着信転送などを設定しているときにかかってきた場合の履歴は残りません。


1  を3回押す

チャクシンフオウトウ リレキ

2  を押してかけたい相手を選ぶ


0450001231
12-10 15:11


-  を押すと、新しい番号から順に選びます。
-  を押すと、古い番号から順に選びます。
- 電話番号とかかってきた日時を表示します。


3  を押す


4 受話器を取る


着信不応答履歴を消去するには

1  を3回押す

2  を押して消去したい相手を選ぶ

3  を押す

4  を押す

5  を押す

お願い

- 本システムを構内交換機に接続している場合は、かかってきた外線の相手にかかけ直すことはできません。

お知らせ

- 電話帳などで名前を登録した相手からかかってきた場合の履歴では、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。
- システム着信履歴を使って発信することもできます。(⇒49ページ)

発信履歴／着信通話履歴／着信不応答履歴から個人短縮ダイヤルに登録するには

1 発信履歴、着信通話履歴、または着信不応答履歴を表示させる

- 発信履歴を表示させるには75ページ左の手順1～2を行います。
- 着信通話履歴を表示させるには76ページ左の手順1～2を行います。
- 着信不応答履歴を表示させるには76ページ右の手順1～2を行います。

2 カナ/英字 設定/転送 を押す

- 短縮番号の入力画面が表示されます。

3 登録したい個人短縮番号を入力する

個人短縮ダイヤル (8)(0)～(9)(9)

- 短縮番号 (8)(0)～(8)(9) の場合はワンタッチボタンを押しても入力できます。(⇒74ページ)

4 を押す

- 登録完了画面が表示されます。

5 終了 フック を押す

お知らせ

- 手順3で間違った短縮番号を押すと、「トウロク NG」と表示されます。

名前を検索してかける (個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳)

☰ 取付け時設定

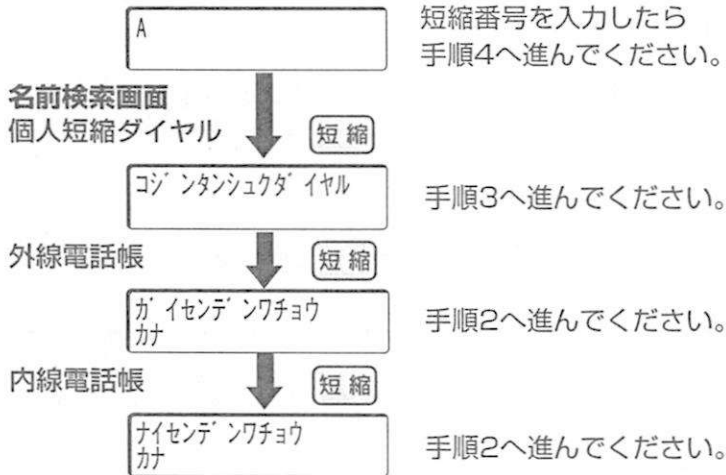
相手の名前を検索してかけることができます。

1 を数回押して、使いたい名前検索画面を表示する

- 短縮番号でかけるのみか、電話帳を呼び出して名前を検索してかけるのみか、または両方の方法（お買い上げ時の設定）でかけるかは、設定により異なります。☰ 取付け時設定

（お買い上げ時の設定の場合）

短縮番号入力画面（個人短縮番号／共通短縮番号）



2 相手の名前の、はじめの1～4文字を入力する

- 外線電話帳、内線電話帳のみ入力できます。

3 を押してかけたい相手の名前を選ぶ

- 入力した文字で始まる名前がないときは、その近くのデータを表示します。
- 手順2で名前を入力しない場合
 - ▼ で先頭の名前
 - ▲ で最後尾の名前を表示します。

4 を押す

5 受話器を取る

操作のヒント

- 空いているFFボタンにそれぞれの電話帳を設定すると、手順1でそのFFボタンを押すだけで、使いたい電話帳を選ぶことができます。(→179～181ページ)

お知らせ

- 手順1で受話器を取ってからかけることもできます。

短縮ダイヤルでかける (個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)

個人短縮ダイヤルも、共通短縮ダイヤルも、かける操作は同じです。

1 **発信** を押す

2 電話帳
短縮 を押す

3 短縮番号を押す


共通短縮ダイヤル : ①①～⑦⑨ (①①①～⑦⑨⑨)

個人短縮ダイヤル : ⑧①～⑨⑨


- 短縮ダイヤルに登録した電話番号と名前が表示されます。
- 個人短縮ダイヤルの80～89はワンタッチボタンでかけることもできます。(⇒74ページ)

4 受話器を取る

お願い

- 短縮ダイヤルに登録されている電話番号の末尾に **#** が含まれていない場合は、手順3のあとに **#** を押してください。ただし、短縮ダイヤルで **#** を登録していない場合でも設定した時間(お買い上げ時の設定は2秒)が経過すると、自動的に電話がかかります。 

お知らせ

- 手順1で受話器を取ってからかけることもできます。
- 手順1で **発信** を押さなくても、電話をかけることができます。 

組み合わせダイヤルでかける

2つ以上の短縮ダイヤルを組み合わせで電話をかけることができます。

例えば、共通で使用する番号(NTT以外の通信事業者のアクセス番号など)を短縮ダイヤルに登録しておき、電話番号の登録されている別の短縮ダイヤルを組み合わせるなどの使い方ができます。

組み合わせる短縮ダイヤルには、ワンタッチボタン(⇒74ページ)や電話帳(⇒78ページ)を使つてのダイヤル操作も含まれます。

操作は、手順2と3を繰り返して短縮ダイヤルを組み合わせます。

例：上記の手順1のあと

2 電話帳
短縮 を押す

3 短縮番号を押す

(例えばACR機能のNTT以外の通信事業者のアクセス番号を登録した短縮番号等)

4 電話帳
短縮 を押す

5 組み合わせたい短縮番号を押す

6 受話器を取る

よくかける電話番号を電話機ごとに登録することができます。個人短縮ダイヤルは、短縮番号 ⑧⑩～⑨⑨ の20件まで、電話番号は1件につき24ケタ（#含む）まで登録できます。

名前と電話番号を登録する

例：以下の操作は、名前：鈴木、電話番号：045-000-4567の場合で説明しています。

<p>個人短縮登録 メニュー を選択</p>	<p>1 待ち受け中に モニター を押す</p>	<p>カナ/英字 設定/転送 ＊③ を押す</p> <p>→</p> <p>タンシュク No=> コジンタンシュク トウロク</p>
<p>短縮番号を 入力する</p>	<p>2 登録したい短縮番号 ⑧⑩～⑨⑨ を押す</p> <p>タンシュク No=>83 コジンタンシュク トウロク</p> <p>(短縮番号83に登録する場合)</p>	<p>保留 を押す</p> <p>→</p> <p>コジン 83 カナ P83</p>
<p>名前を 入力する</p>	<p>3 名前を入力する</p> <p>スズキ P83 カナ</p> <p>(スズキを入力した場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> クリア (削除) または 終了 (フック) を押して文字を消去してから入力してください。 7文字まで入力できます。 文字入力の方法は⇒162ページ。 	<p>保留 を押す</p> <p>→</p> <p>スズキ P83</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話番号の登録画面が表示されます。
<p>個人短縮ダイヤルの登録</p> <p>電話番号を 入力する</p>	<p>4 登録したい電話番号と # を押す</p> <p>0450004567# P83 スズキ</p> <p>(045-000-4567を入力した場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話番号と # の合計を24ケタ以内で入力してください。 	<p>保留 を押す</p> <p>→</p> <p>コジン 84 カナ P84</p> <p>(次の短縮ダイヤル)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示されます。 続けて登録するには、手順3～4を行います。
<p>終了</p>	<p>5 登録を終了する場合は、モニター を押す</p>	

名前や電話番号を修正するには

手順3で ^{クリア}(削除) または ^{終了}(フック) を押して名前を消去してから、新しい名前を入力します。
手順4で新しい電話番号を入力し直してください。

名前か電話番号かどちらか一方のみを修正したい場合は、修正しなくてもよい手順（名前なら手順3、電話番号なら手順4）では、何も入力しないで **保留** だけ押して次の手順に進んでください。

登録した個人短縮番号を消去するには

手順3で名前を入力する代わりに ^{終了}(フック) を押すと、文字が消去されます。
手順4で電話番号を押す代わりに ^{終了}(フック) を押すと、電話番号が消去されます。

名前や電話番号を確認するには

登録方法と同じ操作で確認できます。手順3、4で名前と電話番号の入力を省いて操作します。

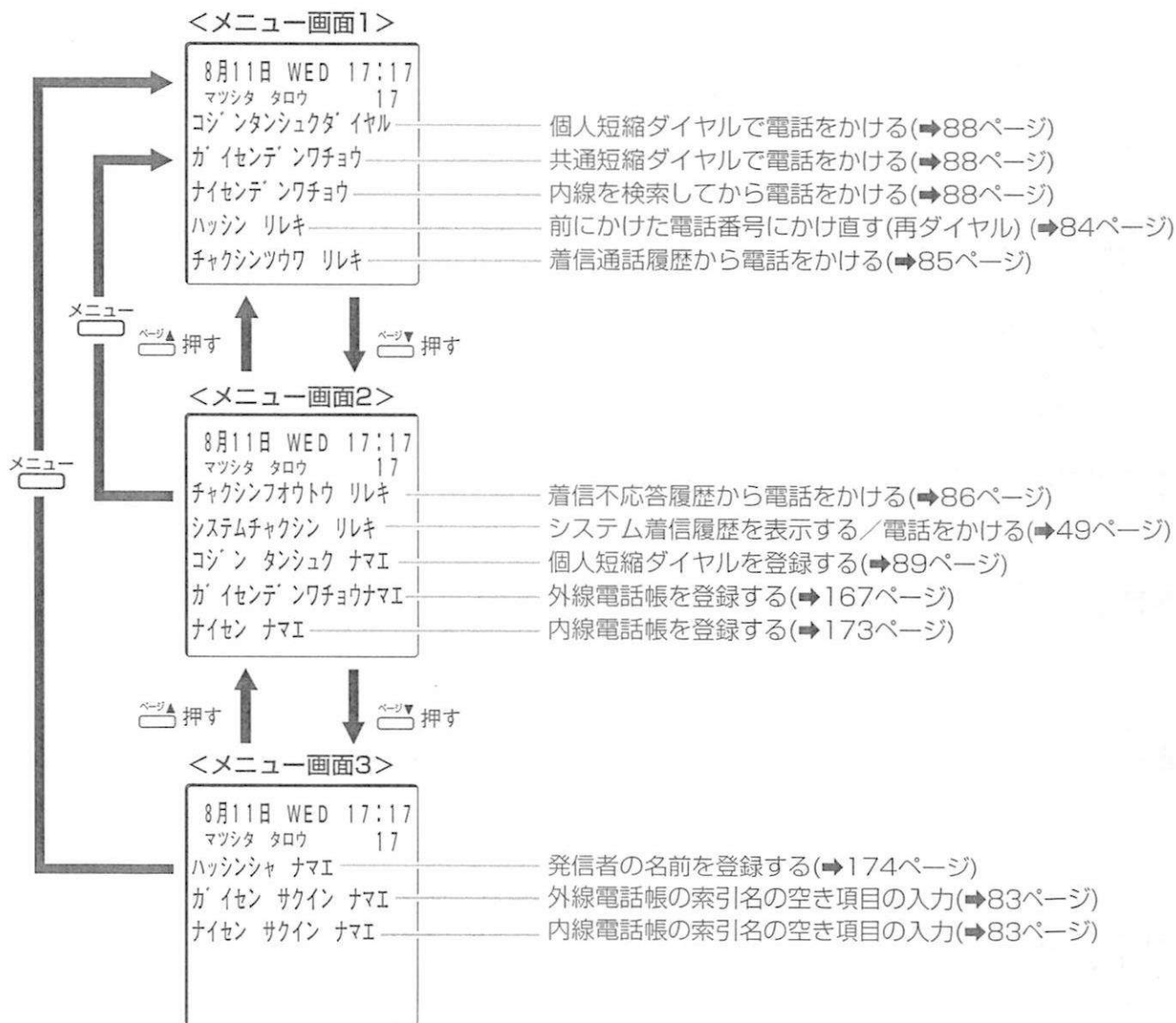
電話番号だけ登録するには

操作手順は数字表示付電話機での登録操作と同じです。94ページを参照してください。

大形表示付電話機のメニュー画面

大形表示付電話機は、**メニュー** を押して3種類のメニュー画面を呼び出すことができます。

ページ を押して画面を選択したあとに、ワンタッチボタン1~10を押してお使いになる機能を選択します。



受話器を戻したときの表示画面を設定する

通話を終えたときなど、受話器を戻したときに表示する画面を設定できます。

1 表示したい画面を呼び出す

●設定できる画面と画面の呼び出し方は、下記の「設定できる画面について」をお読みください。

2 を押す

3 を押す

4 を押す

5 を押す

解除するには



設定できる画面について

受話器を戻したときの画面は、以下の6種類に設定することができます。

メニュー画面

(画面3種類)

操作:

(で画面を切り替える)

コジ ンタンシュクダ イヤル
ガ イセンデ ンワチョウ
ナイセンデ ンワチョウ
ハツシ ン リレキ
チャクシ ン ツクワ リレキ

個人短縮画面

2画面から選択することができます。

操作: → 1または6

(で画面を切り替える)

マツシ 〇〇Iイキヨ
サトウ △△Iイキヨ
カトウ XXIIイキヨ
ウチダ 〇〇〇〇Iイキ
ニシムラ △△△Iイキ

外線電話帳目次画面

(画面2種類)

操作: → 2または7

(で画面を切り替える)

アーオ ハーホ
カーコ マーモ
サーソ ヤーン
タート
ナーノ

内線電話帳目次画面

(画面2種類)

操作: → 3または8

(で画面を切り替える)

アーオ ハーホ
カーコ マーモ
サーソ ヤーン
タート
ナーノ

発信履歴画面

(画面1種類)

操作: → 4または9

マツシ
サトウ
カトウ
ニシムラ
0450001231

着信通話履歴/着信不応答履歴/システム着信履歴画面

(画面1種類)

操作:

着信通話履歴

→ 5または10

着信不応答履歴

→ → 1または6

システム着信履歴

→ → 2または7

0450001231
チャクシニアリ
カトウ
マツシ
09000005678

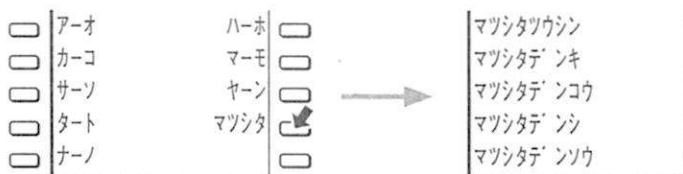
目次画面の索引名を追加する

電話機ごとに、外線電話帳や内線電話帳を呼び出したときの目次画面の空いている部分に、索引を追加することができます。索引名を追加すると、登録した索引名から始まる名前を検索することができます。



例えば、関連会社が多い会社名を登録しているときに、先頭の名前を索引として追加しておく便利です。

<例> :



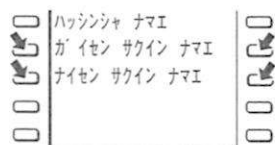
1 メニュー を押す

2 ▼ページ を2回押す

●メニュー画面の3ページ目が表示されます。

3 モニター を押す

4 ガイセン サクイン ナマエまたは
ナイセン サクイン ナマエを押す

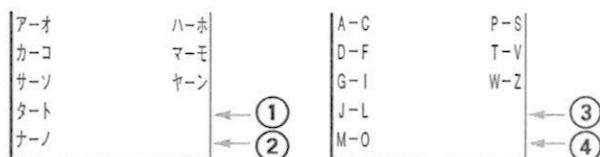


- 外線索引名: 設定/転送 ⑧ と押しても操作できます。
- 内線索引名: 設定/転送 ⑨ と押しても操作できます。

5 索引番号 (1) ~ (4) を押す

①、②:カナの索引画面 ③、④:アルファベットの索引画面

●カナの索引画面 ●アルファベットの索引画面



●外線索引、内線索引をそれぞれ4つ (1)~(4) ずつ追加することができます。

6 保留 を押す

7 索引名を入力する

- 4文字まで入力できます。
- 入力のしかたは「名前入力のしかた」(⇒162ページ)をお読みください。

8 保留 を押す

- 次の索引番号の登録画面が表示されます。
- 続けて登録するには、手順7~8を行います。
- 登録を終了するには、モニター を押します。

修正するには


手順7で 終了 フック または クリア 削除 を押して索引名を消去してから、修正したい文字を入力します。


消去するには

手順7で索引名を入力する代わりに 終了 フック を押すと、索引名が消去されます。

確認するには

手順1~6を行います。

以前にかけた電話番号（短縮ダイヤル、外線電話帳、履歴などでかけた場合、内線にかけた場合  取付け時設定も含む）に、簡単な操作で電話をかけることができます。電話番号は最後の5件まで記録することができます。

1  を押す

2 ハッシン リレキを押す

<input type="checkbox"/>	コジ ンタンシュクダ イヤル	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ガ イセンデ ンワチョウ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ナイセンデ ンワチョウ	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	ハッシン リレキ	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	チャクシン ツウワ リレキ	<input type="checkbox"/>

- 上から新しい順に電話番号が5件表示されます。
- 電話番号の先頭から16ケタを表示します。


3 かけたい相手のワンタッチボタンを押す


<input type="checkbox"/>	マツタ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005678	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450001231	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005432	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450004567	<input type="checkbox"/>

4 (相手が出たら) 受話器を取る

発信履歴の詳細を確認するには


左記の手順1～2のあと

1  を押す

2  を押す


3 確認したい相手のワンタッチボタンを押す


0450001231
7-15 20:58

4  を押す


発信履歴を消去するには


左記の手順1～2のあと

1  を押す

2  を押す

3 消去したい相手のワンタッチボタンを押す

4  を押す


5  を押す

お知らせ

- 電話帳などで名前を登録した相手にかけた場合は、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。
- 以前にかけた電話が4件以下の場合、電話をかけた件数分の電話番号が表示されます。


外線からかかってきた電話で、電話番号が通知された場合には、その電話番号を記憶します。コールバックには、以下の2種類があります。

- 着信通話履歴 電話に应答した場合に記憶されます。(15件)
- 着信不应答履歴 電話に应答しなかった場合に記憶されます。(15件)

電話番号が通知されなかった場合も、履歴を記憶することができます。 記憶される内容は、ナンバー・ディスプレイ(⇒154ページ)を契約しているかどうかで異なります。契約している場合には、電話番号が通知されないでかかってきたときに表示される内容(「ヒツウチ」等)を、契約していない場合には、「チャクシンアリ」を記憶します。


着信通話履歴

外線からの電話に应答した場合の相手を選んでかけ直すことができます。最後の15件までを記憶することができます。

- 1  を押す

- 2 **チャクシンツウワ リレキ**を押す

<input type="checkbox"/>	コジ	ンタン	シユクダ	イ	ヤル	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	ガ	イセン	デ	ン	ワ	チョウ	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	ナイ	セン	デ	ン	ワ	チョウ	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	ハツ	シン	リ	レ	キ		<input type="checkbox"/>	
<input checked="" type="checkbox"/>	チャク	シン	ツウ	ワ	リ	レ	キ	<input checked="" type="checkbox"/>

 - 上から新しい順に電話番号が5件表示されます。
 - 電話番号の先頭から16ケタを表示します。
 - 次の5件を表示するには  を押します。

- 3 **かけたい相手のワンタッチボタン**を押す


<input type="checkbox"/>	マツ	タ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005678	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	0450001231	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	0300005432	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	0450004567	<input type="checkbox"/>	


 - 電話帳などで名前を登録した相手からかかってきた場合は、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。

- 4 (相手が出たら) 受話器を取る

着信通話履歴の詳細を確認するには


左記の手順1~2で確認したい相手の画面を表示したあと

- 1  を押す

- 2 **確認/会議**  を押す


- 3 **確認したい相手のワンタッチボタン**を押す


0450001231
12-10 15:11

- 4  を押す


着信通話履歴を消去するには


左記の手順1~2で消去したい相手の画面を表示したあと

- 1  を押す

- 2 **カナ/英字**  **設定/転送** を押す

- 3 **消去したい相手のワンタッチボタン**を押す

- 4 **保留**  を押す

- 5  を押す

お願い

- 本システムを構内交換機に接続している場合は、手順3の前に、外線を捕捉して外線発信番号(例:①)を押してください。

お知らせ

- システム着信履歴を使って発信することもできます。(⇒49ページ)

応答しなかった相手を選んでかけ直す (着信不応答履歴)

外線からの電話に応答しなかった場合の相手を選んでかけ直すことができます。最後の15件まで記憶することができます。不在設定や不在転送、着信転送などを設定しているときにかかってきた通話の履歴は残りません。

1 を押す

2 を押す

●メニュー画面の2ページ目が表示されます。

3 チャクシンフアウトウ リレキを押す

チャクシン フアウトウ リレキ
 システムチャクシン リレキ
 コジシ タンシュク ナマエ
 ガ イセンデンフチョウナマエ
 ナイセン ナマエ

●上から順に最新の電話番号が5件表示されます。
 ●電話番号の先頭から16ケタを表示します。
 ●次の5件を表示するには を押します。

4 かけたい相手のワンタッチボタンを押す

マツタ
 0300005678
 0450001231
 0300005432
 0450004567

●電話帳などで名前を登録した相手からかかってきた場合は、電話番号の代わりに登録されている名前が表示されます。

5 (相手が出たら) 受話器を取る

着信不応答履歴の詳細を確認するには

左記の手順1~3で確認したい相手の画面を表示したあと

1 を押す

2 を押す

3 確認したい相手のワンタッチボタンを押す

0450001231
12-10 15:11

4 を押す

着信不応答履歴を消去するには

左記の手順1~3で確認したい相手の画面を表示したあと

1 を押す

2 を押す

3 消去したい相手のワンタッチボタンを押す

4 を押す

5 を押す

お願い

- 本システムを構内交換機に接続している場合は、手順3の前に、外線を捕捉して外線発信番号(例:①)を押してください。

お知らせ

- システム着信履歴を使って発信することもできます。(⇒49ページ)

発信履歴/着信通話履歴/着信不応答履歴から個人短縮ダイヤルに登録するには

1 発信履歴、着信通話履歴、または着信不応答履歴を表示させる。

- 発信履歴を表示させるには、84ページ左の手順1~2を行います。
- 着信通話履歴を表示させるには、85ページ左の手順1~2を行います。
- 着信不応答履歴を表示させるには、上記のかけ直す手順1~3を行います。

2 を押す

3 登録したい短縮番号 (80)~(99) を入力する

4 登録したい相手のワンタッチボタンを押す

マツタ
 0312345678
 0453311231
 0398765432
 0450004567

●選択した電話番号が画面の最上段に表示されます。

5 を押す

6 を押す ●登録完了画面が表示されます。

短縮ダイヤルでかける (個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル)

個人短縮ダイヤルも、共通短縮ダイヤルも、かける操作は同じです。

1 **発信** を押す

2 **電話帳
短縮** を押す

3 短縮番号を押す


共通短縮ダイヤル : 00~79 (000 ~ 799)

個人短縮ダイヤル : 80~99


●短縮ダイヤルに登録した電話番号と名前が表示されます。

4 受話器を取る

お願い

- 短縮ダイヤルに登録されている電話番号の末尾に **Ⓜ** が含まれていない場合は、手順3のあとに **Ⓜ** を押してください。ただし、短縮ダイヤルで **Ⓜ** を登録していない場合でも設定した時間 (お買い上げ時の設定は2秒) が経過すると、自動的に電話がかかります。  取付け時設定

お知らせ

- 手順1で受話器を取ってから発信することもできます。
- 手順1で **発信** を押さなくても、電話をかけることができます。  取付け時設定

組み合わせダイヤルでかける

2つ以上の短縮ダイヤルを組み合わせで電話をかけることができます。

例えば、共通で使用する番号 (NTT以外の通信事業者のアクセス番号など) を短縮ダイヤルに登録しておき、電話番号の登録されている別の短縮ダイヤルを組み合わせなどの使い方ができます。

組み合わせる短縮ダイヤルには、電話帳 (⇒88ページ) を使ったのダイヤル操作も含まれます。

操作は、手順2と3を繰り返して短縮ダイヤルを組み合わせます。

例：上記の手順1のあと

2 **電話帳
短縮** を押す

3 短縮番号を押す

(例えばACR機能のNTT以外の通信事業者のアクセス番号に登録した短縮番号等)


4 **電話帳
短縮** を押す

5 組み合わせたい短縮番号を押す







6 受話器を取る

名前を検索してかける (個人短縮ダイヤル・外線電話帳・内線電話帳)

1 受話器を取る


2  を押す


3 コジタンシュクダイヤルまたはガイセンデンワチョウまたは
ナイセンデンワチョウを押す


- | | | |
|---|-------------|---|
|  | コジタンシュクダイヤル |  |
|  | ガイセンデンワチョウ |  |
|  | ナイセンデンワチョウ |  |
| <input type="checkbox"/> | ハッシンリレキ | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | チャクシンツウワリレキ | <input type="checkbox"/> |


•コジタンシュクダイヤルを押した場合は、手順5へ進んでください。

4 相手の名前の1文字目を選ぶ

- | | | | |
|---|---|---|--------------------------|
|  | ア | ハ | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | カ | マ | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | サ | ヤ | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | タ | | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | ナ | | <input type="checkbox"/> |


 : 英字の目次画面を表示するとき


 : カナの目次画面に戻るとき

 : メニュー画面に戻るとき

5 かけたい名前のワンタッチボタンを押す

- | | | | |
|--------------------------|------|----|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> | アンドウ | 15 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | イトウ | 20 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | ウスイ | 18 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | エノモト | 17 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | オガタ | 12 | <input type="checkbox"/> |

 : 次の画面を見たいとき

 : 前の画面を見たいとき

(内線電話帳の場合)

7 大形表示付電話機
短縮ダイヤルでかける(短縮ダイヤル・電話帳)

よくかける電話番号を電話機ごとに登録することができます。個人短縮ダイヤルは、短縮番号 ⑧⑩～⑨⑨ の20件まで、電話番号は1件につき24ケタ（㊦含む）まで登録できます。

名前と電話番号を登録する

例：以下の操作は、名前：鈴木、電話番号：045-000-4567の場合で説明しています。

個人短縮登録メニューを選ぶ	<p>待ち受け中に メニュー▼ページ [] [] を押す</p> <p>●メニュー画面が表示されます。</p>	<p>●メニュー画面の2ページ目が表示されます。 モニター を押す ●モニターランプが点灯します。</p>
	<p>2 コジンタンシュク ナマエを押す</p>	<p>●個人短縮ダイヤルの登録画面が表示されます。</p>
	<p>3 登録したい短縮番号の ⑧⑩～⑨⑨ を押す</p> <p>(短縮番号83に登録する場合)</p>	<p>保留 を押す</p>
名前を入力する	<p>4 名前を入力する</p> <p>●クリア または [バック] を押して文字を消去してから入力してください。 ●7文字まで入力できます。 ●文字入力の方法は⇒162ページ</p> <p>(スズキを入力した場合)</p>	<p>保留 を押す</p> <p>●電話番号の登録画面が表示されます。</p>
	<p>5 登録したい電話番号と ㊦ を押す</p> <p>●電話番号と ㊦ の合計を24ケタ以内で入力してください。</p> <p>(045-000-4567を入力した場合)</p>	<p>保留 を押す</p> <p>●登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示されます。 ●続けて登録するには、手順4～5を行います。</p>
終了	<p>6 登録を終了する場合は、[モニター] を押す</p>	

登録した個人短縮番号を消去するには

手順4で名前を入力する代わりに [バック] を押すと、文字が消去されます。
手順5で電話番号を押す代わりに [バック] を押すと、電話番号が消去されます。

電話番号を登録する

すでに登録してある電話番号だけを変更したいときも、この方法で変更できます。
例：以下の操作は、名前：鈴木、電話番号：045-000-4567の場合で説明しています。

個人短縮登録メニューを選ぶ

1 待ち受け中に **メニュー** を押す

- メニュー画面が表示されます。




- メニュー画面の1ページ目が表示されます。

2 コジ`ン`タンシュク`ダイヤルを押す



→ **モニター** **カナ/英字 設定/転送** を押す

3 登録したい短縮番号のワンタッチボタンを押す

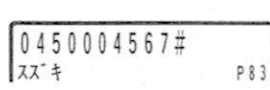


- 個人短縮ダイヤルの登録画面が表示されます。

(短縮番号83に登録する場合)

電話番号を入力する

4 登録したい電話番号と **(#)** を押す



- 電話番号と **(#)** の合計を24ケタ以内で入力してください。

(045-000-4567を入力した場合)

→ **保留** を押す

- 登録が完了します。
- 続けて登録するには、**カナ/英字 設定/転送** を押してから手順3~4を行います。

終了

5 登録を終了する場合は、**モニター** を押す

電話番号を確認するには

手順2で **カナ/英字 設定/転送** の代わりに **確認/合鍵** を押します。

消去するには

手順4で電話番号と **(#)** を入力しないで **保留** を押します。

数字表示付電話機では、最後にかけた電話番号を1件のみ記憶します。

1 **再ダイヤル** を押す

2 受話器を取る

ラストナンバーリダイヤルを消去するには

1 **再ダイヤル** を押す

2 **設定/転送** を押す

3 **保留** を押す


4 **フック** を押す

操作のヒント

- 受話器を取って再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、電話を切らずに **再ダイヤル** を押すと、もう1度再ダイヤルし直します。(外線にかけた場合のみ)
- 他の電話番号にかけるまで、同じ電話番号に何回でも再ダイヤルできます。
- 受話器を取らずに再ダイヤルした場合、相手がお話し中のときは、**再ダイヤル** を押さなくても自動的に最大15回まで再ダイヤルします。(オートリピートダイヤル) **取付け時設定** (外線にかけた場合のみ)
構内交換機に接続している場合は、交換機によって相手がお話し中かどうかを検出できないこともあり、オートリピートダイヤルできないこともあります。
- 電話番号は、最後のケタの **Ⓜ** を含めて24ケタまでが記憶されます。

お知らせ

- 受話器を取ってから再ダイヤルすることもできます。

数字表示付電話機からは、外線からかかってきて最後に応答した相手を1件のみ記憶して、かけ直すことができます。 **取付け時設定**

1 **発信** を押す

•外線ランプが緑色に点滅します。

2 **短縮** を押す

3 **99** を押す

4 受話器を取る

お願い

- 外線から着信、保留、または転送を受けたあと、その通話を切るたびに個人短縮ダイヤルの **99** に上書き登録されます。個人短縮ダイヤル **99** に電話番号を登録している場合も、登録している電話番号に上書きされますのでご注意ください。
- 本システムを構内交換機に接続している場合は、手順2の前に、外線発信番号（例：**0**）を押してください。

お知らせ

- 受話器を取ってから発信することもできます。

最後に応答した電話番号を確認するには

1 **モニター** を押す

2 **確認/会議** を押す

3 **短縮** を押す

4 **99** を押す

•最後に応答した電話番号が表示されます。

5 **モニター** を押す

最後に応答した電話番号を消去するには

1 **モニター** を押す

2 **設定/転送** を押す

3 **短縮** を押す

4 **99** を押す

5 **保留** を押す

6 **モニター** を押す

短縮ダイヤルでかける（個人短縮ダイヤル・共通短縮ダイヤル）

個人短縮ダイヤルも、共通短縮ダイヤルも、かける操作は同じです。

1 **発信** を押す

2 **短縮** を押す

3 短縮番号を押す

共通短縮ダイヤル： ①①～⑦⑨(①①①～⑦⑨⑨)

個人短縮ダイヤル： ⑧①～⑨⑨

- 短縮ダイヤルに登録した電話番号が表示されます。
- 個人短縮ダイヤルの80～89はワンタッチボタンでかけることもできます。（⇒74ページ）

4 受話器を取る

組み合わせダイヤルでかける

2つ以上の短縮ダイヤルを組み合わせると電話をかけることができます。

例えば、共通で使用する番号（NTT以外の通信事業者のアクセス番号など）を短縮ダイヤルに登録しておき、電話番号の登録されている別の短縮ダイヤルを組み合わせるなどの使い方ができます。

組み合わせる短縮ダイヤルには、ワンタッチボタン（⇒74ページ）を使つてのダイヤル操作も含まれます。操作は、手順2と3を繰り返して短縮ダイヤルを組み合わせます。

例：上記の手順1のあと

2 **短縮** を押す

3 短縮番号を押す

（例えばACR機能のNTT以外の通信事業者のアクセス番号に登録した短縮番号等）


4 **短縮** を押す


5 組み合わせたい短縮番号を押す

6 受話器を取る


お願い

- 短縮番号 ⑨⑨ に登録しても、外線からの「最後に応答した相手にかけ直す」機能をお使いの場合は、外線からの電話に回答して電話を切るたびに最後に応答した電話番号が上書きされてしまいます。（⇒92ページ）

 取付け時設定

- 短縮ダイヤルに登録されている電話番号の末尾に **Ⓜ** が含まれていない場合は、手順3のあとに **Ⓜ** を押してください。ただし、短縮ダイヤルで **Ⓜ** を登録していない場合でも設定した時間（お買い上げ時の設定は2秒）が経過すると、自動的に電話がかかります。 取付け時設定

お知らせ

- 手順1で受話器を取ってからかけることができます。
- 手順1で **発信** を押さなくても、電話をかけることができます。 取付け時設定

電話番号を登録する

よくおかけになる電話番号を電話機ごとに登録することができます。

個人短縮ダイヤルは、短縮番号 ⑧① ~ ⑨⑨ の20件まで、電話番号は1件につき24ケタ(＃含む)まで登録できます。

電話番号を登録する

- 1 **モニター** を押す
 - モニターランプが点灯します。

- 2 **設定/転送** を押す

- 3 **短縮** を押す

- 4 短縮番号 (⑧① ~ ⑨⑨) を押す
 - 短縮番号 ⑧① ~ ⑧⑨ までは手順3、4の代わりにフ
ンタッチボタンを押してもできます。(⇒74ページ)

- 5 登録したい電話番号と ④ を押す
 - 電話番号と ④ の合計を24ケタ以内で入力してください。

- 6 **保留** を押す
 - 「ブー」という音が聞こえたら、登録が完了します。
 - 続けて登録するには、手順2~6を行います。

- 7 登録するには、**モニター** を押す

修正するには

手順5で電話番号を入力し直してください。

消去するには


手順5を抜いて操作します。

確認するには

- 1 **モニター** → 2 **確認/会議** → 3 **短縮** → 4 短縮番号 → 5 確認したら **モニター**

お願い

- 短縮番号 ⑨⑨ に登録しても、外線からの「最後に応答した相手にかかけ直す」機能をお使いの場合は、外線からの電話に応答して電話を切るたびに最後に応答した電話番号が上書きされてしまいます。(⇒92ページ)

 取付け時設定

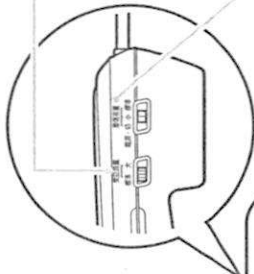
カールコードレス電話機

カールコードレス電話機の各部のなまえ

ハンドセット

受話音量スイッチ
受話音量を調節
(標準・大)

着信音量スイッチ
着信音量を調節
(小・標準)
電源スイッチと
アンテナ
として兼用



通話ボタン
通話をする
ときに押す

ダイヤル
ボタン



通話ランプ
着信中：点滅
通話中：点灯

FFボタン
機能を設定

保留ボタン
通話を保留する
ときに押す

終了ボタン
通話を終了する
ときに押す

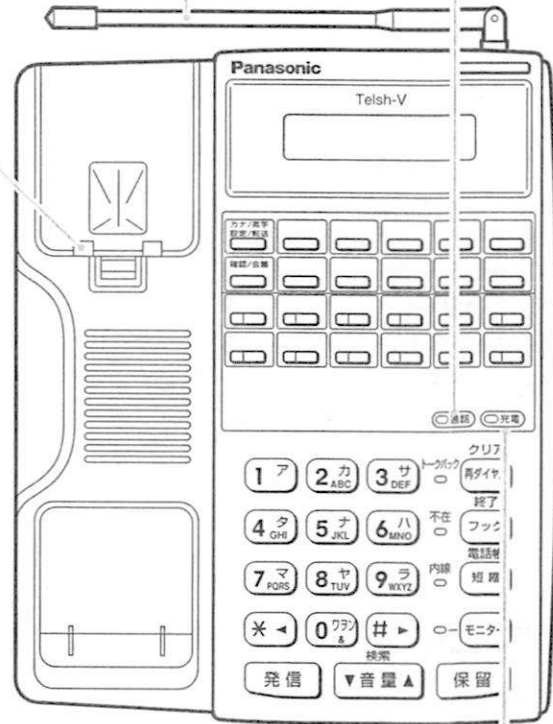
充電ランプ
受話器を置くと点灯

ベースセット

充電端子

アンテナ

通話ランプ
通話中に点灯



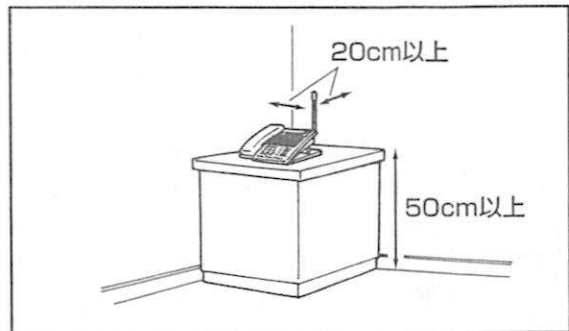
カールコードレス電話機

カールコードレス電話機をお使いになる前に

カールコードレス電話機の設置環境について

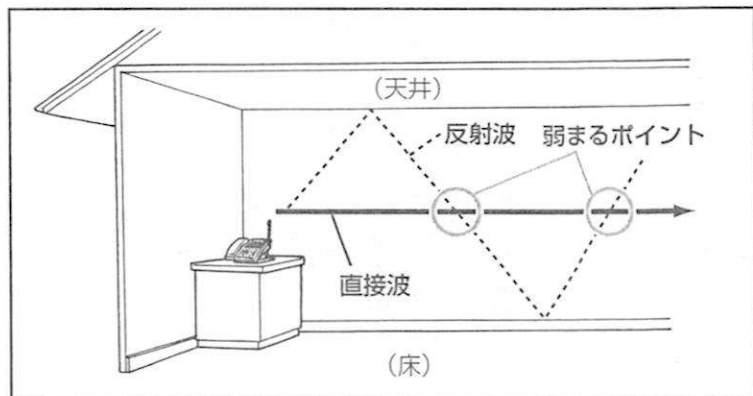
設置場所について

- 金属製の事務用具を避け、高さ50cm以上の場所に設置してください。
- ベースセットのアンテナは、周囲の壁面から20cm以上離れる場所に設置し、常に立ててお使いください。立てないと十分な性能が得られません。



電波について

- 天井、床、事務用具などにより、反射波と直接波が干渉しあって通話可能距離内でも電波が弱まるポイントができることがあります。
- 電波の届く距離は見通しのよい場所でベースセットとハンドセットの間が約100mですが、周囲の環境によっても異なります。



雑音が入り混じったり、ご利用になれなくなることを防ぐために下記事項をお守りください。

- それぞれの機器との間は右表の距離を守ってお使いください。

テレビ、ラジオ、ファクシミリ、ワープロ、コピー機、コンピュータなどのAV、OA機器とベースセットの間		2m以上
主装置とコードレス電話機のベースセットの間		5m以上
コードレス電話機を複数使うとき	ベースセット間	2m以上
	ハンドセット間	1m以上
ボタン電話機とベースセットの間		2m以上
電話機コードとACアダプターコードの間		50cm以上

- 金属、コンクリート壁、金属繊維等の入った断熱材の近くでの使用は避けてください。



- 放送局、無線機(アマチュア無線、漁業無線局等)などの近くでの使用は避けてください。雑音が入る場合があります。やむを得ず無線機が近くにある場合は、販売店にご相談ください。



- 近所のアパート、寮、マンションなどでもコードレス電話機を使用している場合は、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。

- 他のコードレス電話機と一緒に使用する場合は、距離を十分にとってお使いください。電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。

充電について

ご使用になる前に、必ず充電をしてください。

- 1 ハンドセットの電源スイッチを「切」にして、ベースセットに置く

●約12時間で充電が完了します。



- 2 充電が完了したら、電源スイッチを「入」にする

●連続で約5時間通話できます。

お知らせ

- 充電するときは、ハンドセットの向きにご注意ください。ハンドセットを逆さにして置いても、充電できません。
- ハンドセットやベースセットの充電端子が汚れていると、充電時間が長くなったり充電できないこともあります。充電端子は月に1度、乾いた布で乾拭きしてください。
- 電池を交換したとき、長期間使用しなかったとき、電池が完全になくなったときも、同じように充電してください。

充電時間について

通話時間と充電時間の目安

完全充電後の通話時間	再度完全充電するためにかかる時間
約1時間	約2.5時間
約2時間	約5時間
約5時間	約12時間

お願い

- お使いにならないときは、こまめに充電してください。
- お使いにならないときは、電源スイッチ（着信音量スイッチと兼用しています）を「切」にしておくと電池の消耗が少なくなります。ただし、完全充電後に「切」の状態にしておいても、約5日間で電池はなくなります。
- 完全充電時に着信音量スイッチが「標準」、「小」の場合、ベースセットからハンドセットを外しておくと、通話しなくても約60時間で電池はなくなります。

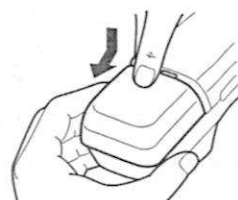
充電式電池について

充電しても数回通話ただけで充電アラーム（⇒99ページ）が聞こえる場合は、電池の交換時期です。新しいニカド蓄電池をお求めいただき、交換してください。

■ 電池の交換のしかた

1 電池カバーを外す

- カバーが飛ばないように、片手を添えてはずします。



2 古くなった電池を外す

- 電池を取ったあとに、コネクタ線を抜きます。

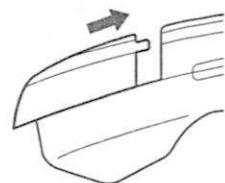
3 新しい電池と交換して、コネクタ線を接続してから入れる

- 赤と黒を間違えないように接続してください。




4 電池カバーを取り付ける

- コネクタ線を、電池と電池ケースにはさまないようにしてください。



お願い (電池の取扱いについては、安全上のご注意(⇒8~11ページ)をお読みください。)

- 電池を取り出した状態で充電しないでください。故障の原因となります。
- 電池は必ず専用のニカド蓄電池(BT0006BJ)をお使いください。(電池のお求めはお買い上げの販売店まで)
- 長期間(1か月)ご使用にならないときは、電池を外しておいてください。
-  ご使用済みの電池は貴重な資源です。再利用しますので廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

Ni-Cd

カールコードレス電話機についてのお知らせ

いつも心がけていただきたいこと

- 通常使用する場合は、着信音量スイッチを「小」または「標準」にしておいてください。「電源・切」では使用できません。
- 大切な通話は一般の電話機でお使いください。特殊受信機で第三者に通話を聞かれたり、電波障害で混信したり、通話が切れることがあります。
- ハンドセットとベースセットは対です。カールコードレス電話機を2台以上お使いの場合は、対以外の組み合わせでは使用できませんのでご注意ください。

法律で禁じられていること

- カールコードレス電話装置に外部アンテナを付けたり、内部を改造しないでください。

通話が切れてしまうとき

下記のような操作を行った場合は、通話は切れます。

- 通話中にハンドセットをベースセットの充電台に置いた場合
- 通話中に不要なボタンを押した場合
- 通話中に着信音量スイッチを「切」にした場合

音について

- 「ピッ、ピッ、ピッ」(約4秒間隔)
電池がなくなりかけています。充電してください。(充電アラーム)
- 「ピーピーピー」
同時にハンドセットの通話ランプが点滅します。
通話中に聞こえる場合は、混信の恐れがあります。再度かけ直してください。ベースセットの通話ランプが点滅している場合は、約30秒待ってかけ直してください。
- 「ピピッ、ピピッ、ピピッ」
ベースセットから離れすぎています。ベースセットに近づいてお話しください。約30秒続くと通話が切れてしまいます。

ご利用になれない機能について

- ハンドセットへの話中時着信(⇒192ページ)
- ハンドセットの着信パターンの変更
- ハンドセットへの個別音声呼出、一斉音声呼出
- ハンドセットへの着信自動応答
- ヘッドセットへの接続

カールコードレス電話機の操作

取付け時設定

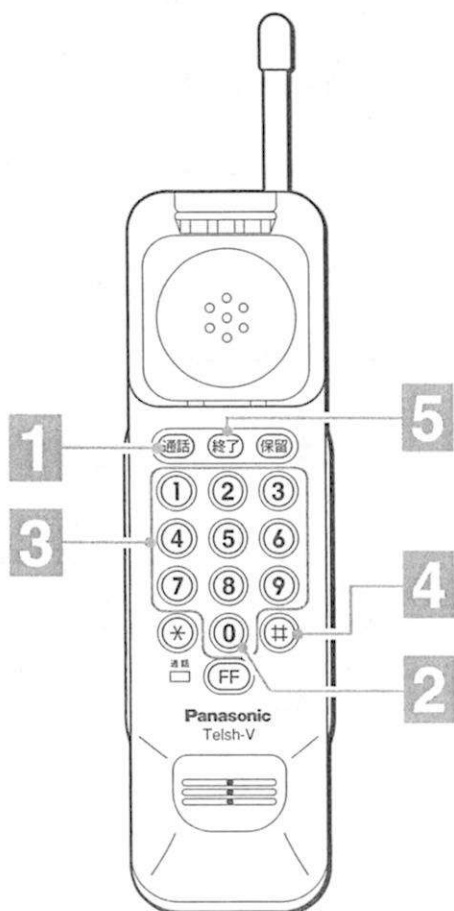
ベースセットを使って操作をする方法は、カナ表示付電話機の操作方法と同じです。
ここでは、ハンドセットを用いた場合の操作方法を説明します。

外線へ電話をかける

ISDN

アナログ

IP



1 ハンドセットを取る

- 通話ランプが点灯します。
- 通話ハンドセットを外している場合は、**通話** を押します。

2 外線発信番号 (例：0) を押す

- 外線発信番号：0、94、95または96
- 外線発信音 (ツー) が聞こえます。

3 電話番号を押す

4 **#** を押す

- 相手の方が応答したら、お話しください。

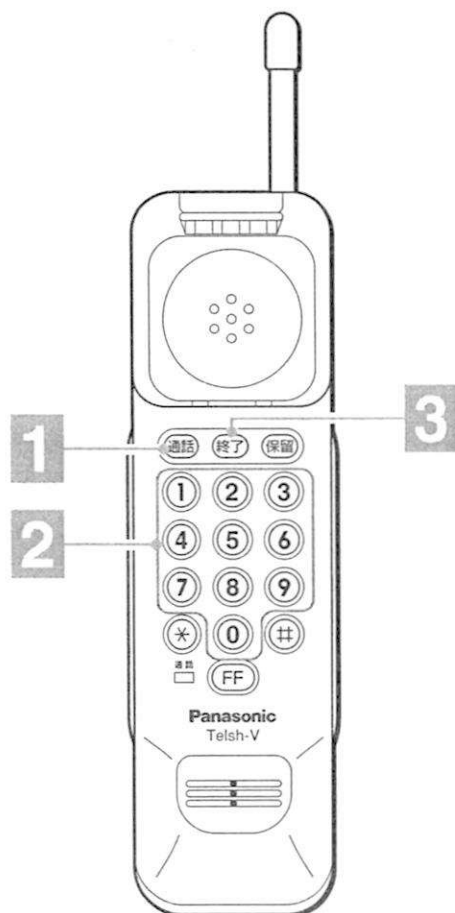
5 通話を終了するときには、ハンドセットを戻す

- 終了** を押しても通話を終了することができません。

お願い

- 構内交換機に接続している場合は、手順2と3の間で外線発信番号 (例：0) を押します。

内線へ電話をかける



1 ハンドセットを取る

- ハンドセットを外している場合は、**通話** を押します。

2 内線番号を押す

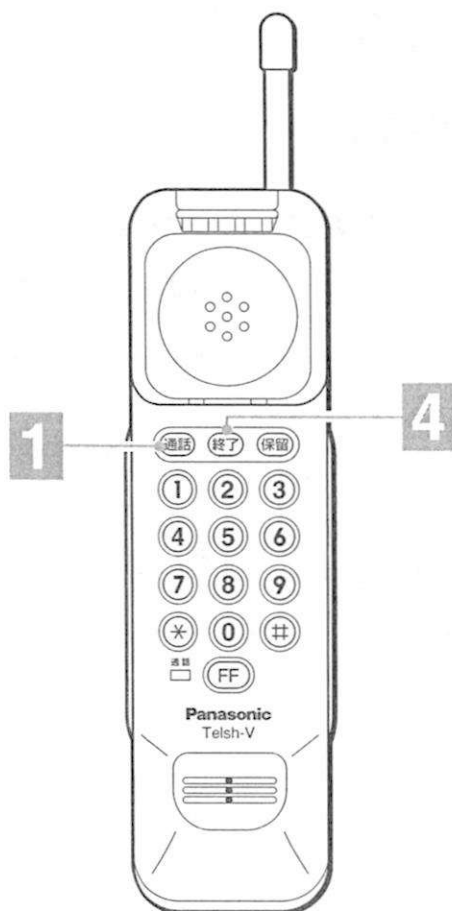
3 通話を終了するには、ハンドセットを戻す

- 終了** を押しても通話を終了することができません。

電話を受ける

ISDN アナログ IP

電話の受け方は、外線と内線は同じ操作で行います。



1 着信音が鳴る

2 ハンドセットを取る

•ハンドセットを外している場合は、**通話** を押します。

3 通話をする

4 通話を終了するには、ハンドセットを戻す、または **終了** を押す

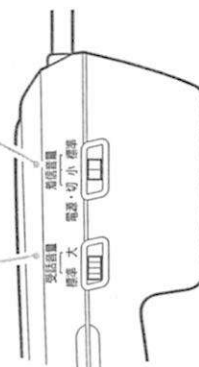
着信音量/受話音量の調節

着信音量スイッチ

着信音量を調節します。
電源スイッチと兼用しています。
(電源・切、小、標準)

受話音量スイッチ

受話音量を調節します。(標準、大)



お知らせ

- ハンドセットの着信音は、ベースセットの着信より少し遅れますが、故障ではありません。特に、複数のハンドセットへ同時に電話がかかってきた場合には着信音は遅れます。
- ハンドセットの着信音の周期が変化することがありますが、故障ではありません。

保留・転送する

ISDN

アナログ

IP



保留・口頭で転送する

- 1 通話中に (保留) を押す

通話に戻るとき

- 2 (保留) を押す

口頭で取り次ぐとき

- 2 手順1のあと、口頭で電話が入っていることを伝える
「外線×番に電話です」
- 3 相手が保留している電話に
応答したら、ハンドセットを戻
す、または (終了) を押す

内線番号で転送する

- 1 通話中に (保留) を押す
- 2 転送先の内線番号を押す
- 3 相手が応答したら、電話が
入っていることを伝えて、
ハンドセットを戻す、または
(終了) を押す

● 相手が応答しないときは、(保留) を押すと、通話に戻ります。

お願い

- 内線からかかってきた電話は、口頭で転送することはできません。

操作のヒント

- 口頭で取り次がれた外線に応答するときは、ハンドセットを取り（ハンドセットを外している場合は (通話) を押す）、(*) と外線番号 01～05（仮想外線ボタンまたは IP 回線使用時は 01～08）を押して応答します。

FFボタンに機能を設定する

(FF) ボタンは、ワンタッチ機能ボタンまたはフックボタンとしてお使いになれます。☞ 取付け時設定

お買い上げ時はワンタッチ機能ボタンとして設定されていますので、179ページの方法で機能を設定してください。ただし、180、181ページの※2の付いている機能は登録できません。

受話器を持たずに通話をする

スピーカーホン機能のついた電話機（Telsh-Vシリーズ）で、外線/内線の通話時に受話器を持たずに通話することができます。この機能は、12キー電話機DS（VB-E411DS）と12キー電話機LS（VB-E411LS）でご使用になれます。（⇒17ページ）

外線へかける

- 1 **発信** を押す

- 2 電話番号を押す
 - 短縮ダイヤルや各種履歴から電話をかけることもできます。

- 3 **井** を押す
 - 短縮ダイヤルや各種履歴から電話をかけた場合は、この手順は不要です。ただし **発信** を押す必要があります。
 - 相手の方が電話に出たら、マイクに向かってお話しください。

外線を受けるには

- 1 着信音が鳴る

- 2 点滅している **外線** を押す

内線へかける

- 1 **モニター** を押す

- 2 内線番号を押す
 - 相手の方が電話に出たら、マイクに向かってお話しください。

内線を受けるには

- 1 着信音が鳴る

- 2 **モニター** を押す

お願い

- スピーカーホン通話のときは、通話を交互に行ってください。双方が同時に通話をしたり、相手の方が話し終わらないうちにこちらが話しかけますと、声が途切れる場合があります。
- 以下のような設置場所でのご使用は避けてください。相手の通話が切り替わらない場合があります。
 - ・周囲の騒音が大きいところ（60dB以上）
 - ・テレビやラジオなどの近く
 - ・音声が反響しやすいところ

操作のヒント

- 通話音量は **音量** を押して調節してください。**音量** で調節しても相手の方の声が小さい場合は、受話器を取ってお話しください。
- 内線を受けるときに内線トークバック（⇒37ページ）を設定していると、**モニター** を押さなくても通話することができます。

単独電話機


デザインテレホン、留守番電話機、黒電話機などを接続することができます。ご利用になる電話機の種類によって操作が異なります。

呼出音は、デザインテレホン、留守番電話機、コードレス電話機等の種類により、外線からかかってきた呼出音と内線・玄関子機からの呼出音の区別ができない場合があります。

ダイヤル式回線で使うときの操作


機能		操作
外線へ電話をかける		 ⇨ 0 ⇨ 電話番号
外線を受ける		
保留(外線・内線)		(通話中に) フッキング* ⇨  ⇨ (保留状態) ⇨  ⇨ (通話)
共通短縮ダイヤルでかける		 ⇨ 9 7 ⇨ 共通短縮ダイヤル 00 ~ 79 (または000~799)  取付け時設定
転送(外線のみ)		(通話中に) フッキング* ⇨ 内線番号 ⇨ 連絡 ⇨ 
特定の外線を使ってかける		 ⇨ 9 3 0 ⇨ 外線番号 1 ~ 5 (仮想外線ボタンまたはIP回線使用時は1~8) ⇨ 電話番号
特定の外線を受ける 保留中の外線に应答する		 ⇨ 9 3 0 ⇨ 外線番号 1 ~ 5 (仮想外線ボタンまたはIP回線使用時は1~8)
内線を個別に 呼び出す	信号音	 ⇨ 内線番号
	音声	 ⇨ 内線番号 ⇨ 1
内線を受ける		
内線代理应答		 ⇨ 9 3 9 3
一斉・グループ呼出 構内放送	呼出	 ⇨ 9 3 4 ⇨ 呼出番号 (0 ~ 4, 9)
	应答	 ⇨ 9 3 5 0
玄関子機に应答		
玄関子機を 呼び出す	玄関子機A	 ⇨ 9 1
	玄関子機B	 ⇨ 9 2
電気錠を解除する		(玄関子機通話中) ⇨ 3
外部スイッチを動かす		 ⇨ 9 3 ⇨ 6 1 ⇨ 
着信転送(個別着信)を設定する		 ⇨ 9 3 9 2 0
着信転送(個別着信)を解除する		 ⇨ 9 3 9 2 1

ISDN回線、IP回線へかける場合、電話番号をダイヤルしたあとに設定時間（お買い上げ時は6秒）が経過すると、自動的に電話番号が発信されます。

※ フッキングとは、受話器の下にあるフックスイッチを約0.5秒押してから離す操作です。フックボタンのある機種はフックボタンを約0.5秒押してから離しても構いません。フッキングの時間は取付け時に設定します。  取付け時設定



操作のヒント

- ダイヤル式電話機で、かかってきた外線通話を保留・転送する場合に、フッキングの代わりに 1 をダイヤルするように設定することもできます。  取付け時設定
- フッキングで保留にしてから受話器を戻すと、すぐに着信音が鳴ります。
- フックスイッチで電話を切ってから電話をかける場合には、フックスイッチを0.5秒（お買い上げ時の設定）以上押してください。押す時間が短いと、フッキングとなり、前の通話が保留される場合があります。

プッシュ回線で使うときの操作

機 能		操 作
外線へ電話をかける		⇨ 0 ⇨ 電話番号 ⇨ #
外線を受ける		
保留(外線・内線)		(通話中に) フッキング* ⇨ ⇨ (保留状態) ⇨ ⇨ (通話)
共通短縮ダイヤルでかける		⇨ 9 7 ⇨ 共通短縮ダイヤル 00 ~ 79 (または000~799) 取付け時設定
転送(外線のみ)		(通話中に)フッキング* ⇨ 内線番号 ⇨ 連絡 ⇨
特定の外線を使ってかける		⇨ * 0 ⇨ 外線番号 1 ~ 5 (仮想外線ボタンまたはIP回線使用時は1~8) ⇨ 電話番号 ⇨ #
特定の外線を受ける 保留中の外線に应答する		⇨ * 0 ⇨ 外線番号 1 ~ 5 (仮想外線ボタンまたはIP回線使用時は1~8)
内線を個別に 呼び出す	信号音	⇨ 内線番号
	音 声	⇨ 内線番号 ⇨ 1
内線を受ける		
内線代理应答		⇨ * *
一斉・グループ呼出 構内放送	呼 出	⇨ # ⇨ 呼出番号 (0 ~ 4, 9)
	応 答	⇨ # #
玄関子機に应答		
玄関子機を 呼び出す	玄関子機A	⇨ 9 1
	玄関子機B	⇨ 9 2
電気錠を解除する		(玄関子機通話中) ⇨ フッキング* 取付け時設定
外部スイッチを動かす		⇨ * ⇨ 6 1 ⇨
着信転送(個別着信)を設定する		⇨ * 9 2 #
着信転送(個別着信)を解除する		⇨ * 9 2 *

単独電話機をお使いのときは

- NTTのキャッチホンサービスはご利用になれません。
- 構内交換機、ビル電話の端末としてお使いの場合は、保留・転送は本システム内のみで可能です。
- 市販のコードレス電話機は、システムに1台のみ接続できます。
- 玄関子機および構内放送の通話音量は、デジタル多機能電話機より少し小さくなります。
- ダイヤル式電話機器から、サブアドレス発信 (⇒156ページ) はご利用になれません。

プッシュホン式電話機をお使いのときは

- プッシュホン外線へ発信したとき、通話料金計算・発信規制が条件によって行われなことがあります。
- プッシュホン式単独電話機から0発信で外線発信する場合は、0発信後に、必ず外線からの発信音を確認してからダイヤルしてください。
- プッシュホン式単独電話機の再ダイヤル機能をお使いの方は、プッシュホン式単独電話機を使って外線発信を行った場合、ダイヤル抜けが発生する場合があります。単独電話機の再ダイヤルはご利用にならないでください。
- プッシュ回線で使う契約をしている場合は、ACRはご利用になれません。

オプション (こんなこともできます) (共通)

以降の各章 (108~125ページ) では、留守番電話ユニットなどのオプションをお使いの場合の操作について説明しています。

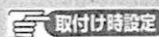
- 留守番電話ユニットを使う (⇒108ページ)
- 構内放送をする (⇒115ページ)
- 別の電話機システムの内線に電話をかける (システム間接続) (⇒116ページ)
- ファクスを接続する (⇒117ページ)
- 玄関子機からの呼び出しに応答する (⇒119ページ)
- 電気錠を解錠する / 外部スイッチを動かす (⇒120ページ)
- ヘッドセットを使う (⇒121ページ)
- 24キー増設ユニット (⇒122ページ)
- 状態表示盤を外線表示盤として使う (⇒123ページ)
- 番号早見表の使い方 (⇒124ページ)
- その他のオプション接続 (⇒125ページ)

留守番電話ユニットを使う

別売の留守番電話ユニットをお買い求めいただけますと、不在のときに電話をかけてきた相手の用件を録音することなど、いろいろな機能を利用することができます。

留守番電話ユニットについて

留守番電話ユニットでできること



留守番電話ユニットにより、次の機能を利用することができます。

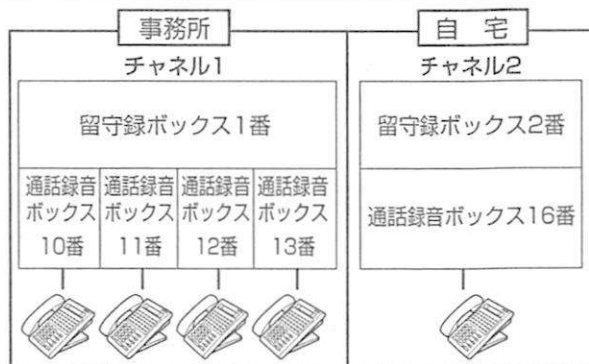
- 留守録機能 (→109ページ)
留守録機能は、次の2つのモードから選択して利用することができます。
・留守録モード：電話をかけてきた相手に用件の録音を促し、メッセージを録音します。
・留守専用モード：留守であることを相手に伝え、回線を切断します。
- 通話録音機能 (→111ページ)
通話中に話の内容を録音することができます。
- リモート機能 (→112ページ)
外出先から、留守録のセットをしたり、通話録音したメッセージを聞くことができます。
- 自動転送中アナウンス機能 (→142ページ)
外線への自動転送時に、かけてきた相手や転送先に、転送である旨を音声ガイダンスで伝えることができます。
- 応答ガイダンス録音機能 (→113ページ)
システム固定のガイダンス以外に、オリジナルの応答ガイダンスの録音/再生ができます。
- 迷惑電話着信拒否機能 (→55ページ)
着信を受け付けられない相手に対して、3通りのメッセージを流すことができます。

チャンネルとボックスについて

- チャンネルについて
留守番電話ユニットには、2つのチャンネルがあります。それぞれのチャンネルで、次の(1)~(4)のいずれかを選択し、選択した機能を利用することができます。
(1)留守録・通話録音、(2)転送時に、かけてきた相手へ音声ガイダンス送出、(3)転送時に、転送先へ音声ガイダンス送出、(4)迷惑電話着信拒否メッセージ送出
- ボックスについて
ボックスとは「留守録・通話録音」の録音メッセージを記憶する場所のことです。留守録用のボックスと通話録音用のボックスを、それぞれ電話機ごとに指定します。
・異なる電話機で、同一のボックスを利用することができます。
・チャンネルごとに、留守録用に1ボックス、通話録音用に6ボックスまで利用することができます。
・1チャンネルの録音可能容量は、留守録用・通話録音合わせて、最大約60分(応答ガイダンス含む)、または100件です。

留守番電話ユニットの使用例

- 事務所用：留守録機能と、4台の電話機個別に専用の通話録音機能を設定。
- 自宅用：1台の電話機に留守録と通話録音機能。ボックスは電話機ごとに割り当てているので、個人専用の通話録音ボックスになります。



お願い

- 「留守録・通話録音」を利用する場合に、1チャンネルで同時に利用できるのは、留守録、または通話録音のいずれかの1通話で、先に動作した方が優先となります。それぞれの機能を常に利用可能とするには、留守録、および通話録音で使用するチャンネルを1つに指定する必要があります。
- 自動転送中アナウンス (→142ページ) をお使いで、転送時にかけてきた相手と転送先の両方にガイダンスを送出するように設定している場合、2つのチャンネルを専有するため、留守録・通話録音機能は使用できません。
- 別売の2Wayと併用される場合は、留守番電話ユニットの自動転送中アナウンス機能のみがお使いになれます。
- i・ナンバー (→149ページ) やダイヤルイン (→150ページ) の個別着信やグループ着信に対して、留守録機能を使わないようにすることもできます。

社内の電話機で留守録をセットする

留守録をセットすることにより、不在のときに電話をかけてきた相手の方の用件を録音することができます。

留守録をセットする

1 待ち受け中に を押す

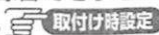

- 留守ボタンが赤色点灯し、応答ガイダンスと確認音「ピー」が聞こえ留守録がセットされます。

10月19日 WED 17:55
17



留守

- 「留守」と表示されます。(漢字表示付電話機のみ)
- 応答ガイダンスは自由に録音することができます(⇒113ページ)。
- 応答ガイダンスを録音していない場合は、固定ガイダンス「ただいま留守にしております。ご用件をピーという音の後にお話してください」が流れます。

お願い

- 用件が満杯(最大60分または100件まで)の場合、留守録はセットできず、「これ以上録音できません」というガイダンスが流れます。用件が満杯の場合、留守専用モードとして使うこともできます。
- 外線からかかってきたときに鳴る電話機で留守電をセットしてください。電話機が鳴らない場合は留守録をセットしても留守録応答しません。外線からかかってきたときに鳴るようにするにはあらかじめ設定しておく必要があります。

操作のヒント

- ワンタッチボタンに  を設定(⇒114ページ)することにより、一時的に留守専用モードに変更することができます。
- 設定により「留守専用モード」にすることもできます。
 - ⇒「留守専用モード」は、不在中にかかってきた電話の相手に、留守であることを伝え、回線を切断します。
 - ⇒留守専用応答ガイダンスは自由に録音することができます(⇒113ページ)。
 - ⇒留守専用応答ガイダンスを録音していない場合は、次のような固定ガイダンスが流れます。
「ただいま留守にしております。おそれいりますが、後ほどおかけ直してください」

留守録を解除する


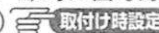
1 赤色点灯している を押す

- 留守ボタンが消灯し、「留守を解除しました」というガイダンスと確認音「ピー」が流れ留守録が解除されます。

10月20日 THU 10:00
17

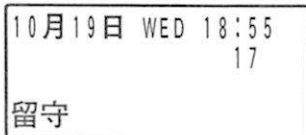
- 表示されていた「留守」(漢字表示付電話機のみ)の表示が消えます。
- 用件再生中の場合、留守録を解除することはできません。

お知らせ

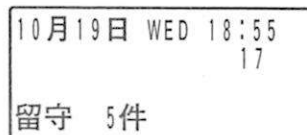
- 本機能を利用するには、FFボタンにあらかじめ  機能を設定しておく必要があります。(⇒114ページ)
- 留守録セットされているときに外線着信があると、即時に留守録応答します。外線着信後、留守録応答するまでの時間を変更することもできます。(10~70秒) 
- 留守録をセットしていない状態で、外線着信に約90秒応答しない場合、自動的に留守専用モードで応答します。
- 一般着信で複数の着信電話機が留守録設定されている場合は、内線番号の小さい電話機で留守録ボックス指定されているボックスに録音されます。ISDN回線、IP回線の一般着信で1チャンネルが留守録対応中は、他の1チャンネルに着信があっても留守録対応しません。
- 留守番電話ユニットをお使いの場合に、電話機の液晶表示部に表示される内容は漢字表示付電話機をお使いの場合のみです。(⇒108~114ページ) カナ、大形、数字表示付電話機をお使いの場合は、留守録がセットされている状態等は表示されません。

留守録の用件を再生する

留守録をセットしているとき、電話の表示部に留守録の聞き取りをしていない(未再生)の用件の件数が表示されます。(漢字表示付電話機のみ)



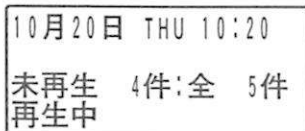
(録音された用件がないか、用件が聞き取り済みの表示)



(聞き取りをしていない用件があるときの表示)

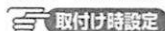
1 受話機を取って **留守再生** を押す

●留守録再生ボタンが緑色点滅し、電話機の表示部には「再生中」と表示されます。(漢字表示付電話機のみ)



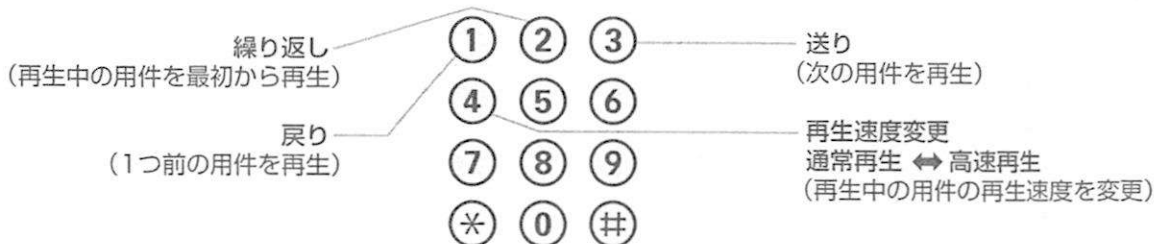
(メッセージ再生中の表示)

- 「×件のメッセージを再生します」というガイダンスが流れた後に、未再生の古い用件から再生されます。
- 再生・未再生にかかわらず、古い用件から再生することもできます。



2 再生中の電話機のボタンで操作をする

再生中に電話機のボタンを使って、繰り返し再生などの操作ができます。ボタンの機能の割り当てを以下に示します。



⑤ ① ② ③ : 消去 (再生中の用件を消去)

⑤ ① ② ③ と **パスワード** : 一括消去 (ボックスの用件を全消去)

- ①(戻り)を用件の聞き取り中に押すと、その用件の先頭に戻ります。
- ①(戻り)を用件が録音された日時案内ガイダンスが流れているときに押すと、1つ前の用件に戻ります。

3 聞き終わったら 受話機を戻す

お願い

- 録音された内容を第3者が無断で聞くことは、法律上問題がありますのでご注意ください。

お知らせ

- 本機能を利用するには、FFボタンにあらかじめ **留守再生** 機能を設定しておく必要があります。(⇒114ページ)
- 一括消去のパスワード(4ケタ)は取付け時設定です。
- 再生速度を「高速再生」としたときは、通常再生の約1.5倍の速度で再生します。
- カナ、大形、数字表示付電話機をお使いの場合は、留守録セットされている状態や未再生用件の件数等は表示されません。

通話を録音／再生する


通話内容を録音することができます。重要な会話や、間違えやすい複雑な注文などを記録に残しておく便利です。

通話を録音する

1 外線通話中に を押す

- 通話録音ボタンを押したときから録音が始まります。
- 通話録音ボタンが緑色に点滅します。
- 通話録音中に保留をすると、保留した時点で通話録音は終了します。通話に戻ったときに、再度通話録音ボタンを押してください。
- 会議通話にすると、通話録音は終了します。

2 終了するには を押す

- 通話録音が終了します。
- 以下の操作でも録音を終了し、通話録音ボタンが消灯します。
 - ・ 受話器を置いて電話を切る。
 - ・  を押して電話を切る。

お願い

- 通話録音ボタンが赤色点灯の場合は、他の電話機で留守録または通話録音機能を使用中のため、通話録音を行うことはできません。
- 外線通話中以外（内線通話中、ドアホン通話中など）では通話録音はできません。会議通話中にも通話録音はできません。
- 取り付け時に設定した録音可能容量を超えると、終了音「ピー」が聞こえたあと、通話録音を終了します。


通話録音を再生する

通話録音の内容がある場合、電話の表示部に未再生の件数が表示されます。(漢字表示付電話機のみ)

10月19日 WED 17:55
17
通録 5件

- 録音内容がある場合、通話録音再生ボタンが赤色点灯します。
- 録音満杯の場合は、赤色点滅します。

1 受話機を取って を押す

- 通話録音再生ボタンが緑色点滅し、電話機の表示部には「再生中」(漢字表示付電話機のみ)と表示されます。
- 「×件のメッセージを再生します」というガイダンスが流れた後に未再生の古い用件から再生されます。
- 再生・未再生にかかわらず、古い用件から再生することもできます。 

2 再生中の電話機のボタンで操作をする

再生中に電話機のボタンを使って、繰り返し再生などの操作ができます。(ボタンの機能の割り当ては110ページ。)


聞き終わったら

3 受話機を戻す

お願い

- 相手の方に無断で通話録音すると個人のプライバシーの侵害にあたる場合があります。相手の方にお断りのうえ、通話録音してください。
- 録音された内容を第3者が無断で聞くことは、法律上問題がありますのでご注意ください。

お知らせ

- 通話録音ボックスは録音可能時間(お買い上げ時の設定は5分)を設定することができます。(無制限、1~5分)  この録音可能時間を経過すると通話録音は終了します。
- 通話録音を再生するときの液晶表示部での表示は漢字表示付電話機でのみ可能です。

外出先から留守録のセット/再生をする (外線リモート)

1 ブッシュホン式の電話機から
外出先から電話をかける

2 留守録がセットされているとき、すぐに
留守録の応答ガイダンスが流れる

- 応答ガイダンスが流れるまでの時間は変更
することができます。☎ 取付け時設定

2 留守録がセットされていないとき、90秒後に
留守専用の応答ガイダンスが流れる

3 応答ガイダンスが流れている間に **# #** を押す

- 「暗証番号をどうぞ」のガイダンスが流れます。

4 **外線リモートパスワード** を押す

- パスワードを入力すると「リモート操作を開始します」のガイダンスが流れます。
- パスワードを間違えると「ピー」が聞こえるので正しいパスワードを入力してください。3回間違えると回線を切断します。
- 15秒間パスワードの入力がない場合は、回線を切断します。

5 音声ガイダンスが流れる

「留守セット、留守解除は0、留守録の再生は6、通話録音の再生はボックス番号をどうぞ」

- 音声ガイダンスが流れてから15秒操作をしない場合は、「リモート操作を終了します」のガイダンスが流れ、リモート操作を終了します。

留守録をセット/解除するには

6 **0** を押す

- 留守録解除状態のときには、セットされます。
「留守をセットしました」のガイダンスが流れます。
- 留守録セット状態のときには、解除されます。
「留守を解除しました」のガイダンスが流れます。
- その後、手順5の音声ガイダンスが再度流れます。

用件を再生するには

6 **6** を押す

- 「×件のメッセージを再生します」のガイダンスが流れ、再生を始めます。
- 通話録音の再生を行うときは **ボックス番号** を押します。
- 再生中に電話機のボタンを使って、繰り返し再生などの操作ができます。詳細は「留守録の用件を再生する」(⇒110ページ)の手順2を参照してください。

7 電話を切り、終了する

お知らせ

- 外線リモートパスワードは取付け時設定です。(お買い上げ時は「0000」) ☎ 取付け時設定
- ISDN回線でご利用の場合は、サブアドレス機能を利用して、留守録のセット/解除を行うこともできます。☎ 取付け時設定
 - 1 サブアドレスを通知できる電話機から電話をかける
 - 2 **サブアドレス** を押す(操作方法はお使いの電話機により異なる)
 - 3 サブアドレス設定変更パスワード(4ケタ)
 - 4 **(*) (6) (5)** (セット)、または **(*) (6) (6)** (解除) ⇒留守録をセット/解除したい電話機の **内線番号**

留守番電話ユニットを使う

応答ガイダンスを録音する

留守録に自分の応答ガイダンスを録音して流すことができます。また、応答ガイダンスを録音しなくても、固定のガイダンスをお使いになれます。

応答ガイダンスの録音

1 受話器を取る

2 を押す

- 「録音は1、再生は2、消去は3をどうぞ」のガイダンスが流れます。

3 ① (録音) を押す

- 「メッセージ番号をどうぞ」のガイダンスが流れます。

4 メッセージ番号を押す

- 「メッセージをピーという音の後に話し下さい。ピー」のガイダンスが流れます。

- ①：応答ガイダンス
- ②：留守専用
- ③：転送元
- ④：転送先
- ⑤：転送の切断

5 ガイダンスを録音する

- 1分経過すると、自動的に録音を終了します。
- 応答ガイダンスの例

「はい、〇〇社です。本日の営業は終了いたしました。ご用件のある方は、メッセージをお話してください」

6 を押して終了する

応答ガイダンスの再生

1 受話器を取る

2 を押す

- 「録音は1、再生は2、消去は3をどうぞ」のガイダンスが流れます。

3 ② (再生) を押す

4 メッセージ番号を押す

- 応答ガイダンスが再生されます。
- ガイダンスがない場合は、「メッセージはありません」のガイダンスが流れます。

応答ガイダンスの消去

1 受話器を取る

2 を押す

- 「録音は1、再生は2、消去は3をどうぞ」のガイダンスが流れます。

3 ③ (消去) を押す

4 メッセージ番号を押す

- 「メッセージを消去します。ピッ」のガイダンスが流れ、メッセージが消去されます。
- 音声ガイダンスが流れ、確認音「ビビッ」が鳴っている間に、⑤(Ⓜ) を押すと消去はキャンセルされます。
- ガイダンスがない場合は、「メッセージがありません」のガイダンスが流れ、手順2のガイダンスに戻ります。

お知らせ

- ガイダンスが流れている間に、15秒以上何も押さない場合、それぞれの操作は終了し、話中音(ツーツーツー)となります。
- 迷惑電話着信拒否用のガイダンスは固定ガイダンスのみです。自分で応答ガイダンスに録音して流すことはできません。
- 留守専用メッセージは、チャンネル1、2共用のメッセージとなります。

機能ボタンの登録

留守録用の機能ボタンはあらかじめFFボタンまたはワンタッチボタンに登録しておきます。
特番による操作はできません。

留守 を登録する

1 **モニター** 文字
設定/転送 を押す

2 設定したいFFボタンを押す

3 **＊****6****3** を押す

4 決定/メニュー
保留 **モニター** を押す

通話録音 を登録する

1 **モニター** 文字
設定/転送 を押す

2 設定したいFFボタンを押す

3 **＊****6****9****0** を押す

4 決定/メニュー
保留 **モニター** を押す

留守再生 を登録する

1 **モニター** 文字
設定/転送 を押す

2 設定したいFFボタンを押す

3 **＊****6****9****1** を押す

4 決定/メニュー
保留 **モニター** を押す

通話録音再生 を登録する

1 **モニター** 文字
設定/転送 を押す

2 設定したいFFボタンを押す

3 **＊****6****9****2** を押す

4 決定/メニュー
保留 **モニター** を押す

留守専用 を登録する

留守専用ボタンはワンタッチボタンに登録します。

1 **モニター** 文字
設定/転送 を押す

2 ワンタッチボタンを押す

3 電話帳
短縮 **＊****井** と **＊****6****9****3** を押す

4 決定/メニュー
保留 **モニター** を押す

構内放送をする

すべての電話機から構内放送をすることができます。オプションのアンプ、構内放送用スピーカーが必要です。構内放送にトークバック用ドアホンで応答する場合は、オプションのドアホン/構内放送ユニットとトークバック用ドアホン子機が必要です。

1 受話器を取る

2 (井) を押す

3 (9) を押す

4 受話口に向かって話す

•構内放送されます。

構内放送に電話機で応答するには

1 受話器を取る

2 (井)(井) を押す


ドアホンで応答するには

1 ドアホンに向かって話す

•構内放送した方の声をスピーカーで聞きながらお話しできます。

他のビジネスホンと接続して、内線番号で呼び出すことができます。オプションのネットワークアダプタ、トールダイヤルユニットなどが必要です。接続できるシステムについては販売店にご相談ください。

1 受話器を取る

● 受話器を取る代わりに  を押しても操作できます。

2 システム間接続の内線番号を押す

3 相手の内線番号を押す


お知らせ

- システム間接続の内線番号は、ネットワークアダプタが接続されている端子の内線番号です。

クローズドナンバリングでかけるには

取付け時に設定した場合、他のシステムの内線電話番号を内線電話にかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

1 受話器を取る

● 受話器を取る代わりに  を押しても操作できます。

2 相手の内線番号を押す

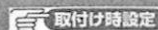
お願い

- クローズドナンバリングのケタ数は、内線番号のケタ数 (3ケタ) になります。1ケタ目の番号が他のシステムと重複しないようにしてください。

操作のヒント

- 漢字、カナ、大形表示付電話機の場合は、別の電話機システムの内線番号と名前を登録しておく (→176 ページ)、内線電話帳でかけることができます。

ファクスを内線に收容している場合

 取付け時設定

ファクスを内線に收容すると、ファクス専用の特定の電話番号を用意しなくてもファクスを利用できます。システムに合計2台 (ISDN回線またはIP回線に1台、電話 (アナログ) 回線に1台) まで收容できます。ファクスからの着信を内線のファクスに転送してファクスを受けることができます。転送には、自動転送と手動転送の2種類があります。

ファクスを受ける (自動転送)

ファクスからの着信を自動で内線ファクスへ転送します。一般の電話機では着信しません。

ISDN回線をお使いの場合は (お買い上げ時の設定)

着信時に、発信側から伝達能力がファクスであると通知された場合、自動的に内線に收容されたファクスへ転送されます。ISDN回線、F網※からかかってきた場合に利用できます。

1 ファクスからISDN回線に着信する

2 内線に收容されたファクスへ自動転送する

- 設定の必要はありません。
- 一般着信、個別着信のどちらでも転送できます。ただし、個別着信の着信先が特定のファクスの場合には、この機能は動作しません。
- ファクスが通信中のときは、かけてきた相手の方にはお話し中の音 (ツーツー) が聞こえます。

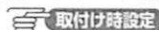
電話 (アナログ) 回線でお使いの場合は

1 あらかじめ設定された電話 (アナログ) 回線に着信する

- システムで最大1回線のみ。

ISDN回線またはIP回線でお使いの場合は

1 あらかじめ設定されたISDN回線またはIP回線に着信する

- システムで最大1回線のみ。
- ダイヤルインやi・ナンバー (ISDN回線のみ) で個別着信、グループ着信した場合も利用できます。  取付け時設定

2 本システムが応答する

- 約10秒以内 (お買い上げ時の設定) にファクス信号 (CNG信号) を検出した場合は、ファクスへ自動転送します。
- 約10秒以内 (お買い上げ時の設定) にファクス信号 (CNG信号) を検出なかった場合は、内線電話機を呼び出します。内線電話機で応答し、相手はファクスの場合は、手動転送の操作で転送してください。
- 一定時間内に電話機で応答しないと、自動的に回線を切ります。

お知らせ

- ダイヤルインや、i・ナンバー (ISDN回線) のサービスは、NTTとの契約が必要です。

お願い

- 電話がかかってからFAX着信 (およびその後内線電話機を呼び出す) までは、通常の電話を受ける場合よりも時間がかかり、相手の方をお待たせすることになります。また、すでに自動応答しているため、実際に電話に出る前から相手の方には通話料金がかかります。

※: F網 (ファクシミリ通信網サービス) は、NTTのファクス専用ネットワークです。いろいろなサービスをご利用になれるほか、通信費も節約できます。この機能をご利用になるには、NTTとの契約が必要です。サービスの詳細については、NTTにお問い合わせください。

ファクスを受ける (手動転送)

ISDN回線、F網、電話 (アナログ) 回線、IP回線からかかってきた場合に利用できます。

ISDN回線、電話 (アナログ) 回線、IP回線のどちらでお使いの場合も同じ方法で転送することができます。

1 電話で応答したら、ファクスへの着信だった場合に、

電話帳
短縮 (9) (*) を押す (漢字表示付電話機では ファクス を押す)

2 受話器を戻す

ファクスを送る

ISDN回線、電話 (アナログ) 回線、IP回線のどちらでお使いの場合も同じ方法で送ることができます。

- 外線へ電話をかける操作で発信してください。(⇒30ページ)
発信プリファレンス (⇒52ページ) を設定すると、電話番号をダイヤルするだけで発信できます。設定により、0発信グループ (⇒192ページ) と重複させることも分離させることもできます。

操作のヒント

- 不在時のファクスへの着信は、夜間切替 (⇒182ページ)、不在転送 (⇒43ページ) などでファクスが自動応答するように設定できます。
- ファクスに転送後、一定時間内にファクスが応答しないときは自動的に回線を切ります。

FFボタンに ファクス を設定するには

1 モニター 文字
設定/転送 を押す

2 設定したいFFボタンを押す

3 電話帳
短縮 (9) (*) を押す

4 決定/メニュー 保留 モニター を押す

玄関子機（ドアホン）からの呼び出しに各電話機で应答することができます。
玄関子機とドアホン/構内放送ユニットが必要です。玄関子機はシステムに2台まで接続することができます。

1 着信音が鳴る

- 着信ランプが点滅し、内線ランプが点灯します。

2 受話器を取る

- 玄関子機の方とお話してください。

玄関子機の着信音が鳴らない電話機で应答するには

1 他の電話機から着信音が鳴る

2 受話器を取る

3 ⑨①（玄関子機A）または⑨②（玄関子機B）を押す

- 玄関子機呼出が同一グループの他の電話機に設定されている場合は、手順3で ⊛ ⊛ を押しても应答できません。

お願い

- 玄関子機との通話は保留、転送することができません。

操作のヒント

- 着信音が鳴ってから約 15 秒後に内線ランプが消えます。内線ランプが消えたら、手順2のあとに ⑨①（玄関子機Aの場合）または ⑨②（玄関子機Bの場合）を押して应答してください。
- 玄関子機と通話中に別の玄関子機から呼び出しがあると、話中時着信音が鳴ります。受話器を戻してから ⑨①（玄関子機Aの場合）または ⑨②（玄関子機Bの場合）を押して应答してください。

〈玄関子機の着信音と呼出番号〉

	玄関子機A	玄関子機B
着信音	ピンポン(2回)	ピンポン(3回)
呼出番号	⑨①	⑨②

電気錠を解錠する/外部スイッチを動かす

電気錠を解錠する

取付け時設定

電話機から電気錠を解錠することができます。
オプションのドアホン/構内放送ユニットが必要です。

玄関子機と通話中に解錠

- 1 玄関子機と通話中に **③** を押す

電気錠を指定して解錠

- 1 **※⑥⑦** (電気錠A) または **※⑥⑧** (電気錠B) を押す

•電気錠が解錠されます。

お知らせ

- 施錠するには、電気錠を解錠する操作と同じ操作を行ってください。
- **※⑥⑦** または **※⑥⑧** を FF ボタンに設定すると、FF ボタンのランプが下記のように点灯します。

電気錠	FFランプ
施錠中	消灯
解錠中	赤色に点灯

外部スイッチ (多目的リレー) を動かす

取付け時設定

電話機から外部スイッチを動かし、電灯などをつけることができます。
オプションのドアホン/構内放送ユニットが必要です。

- 1 **モニター** を押す

- 2 **※** を押す

- 3 **⑥①** を押す

•外部スイッチが動作します。

受話器の代わりに市販のヘッドセットを使うと、受話器を置いたままで通話できます。ヘッドセットを使う前に、電話機をヘッドセットモードに切り替えてください。

1 **モニター** を押す

2 **(*)** を押す

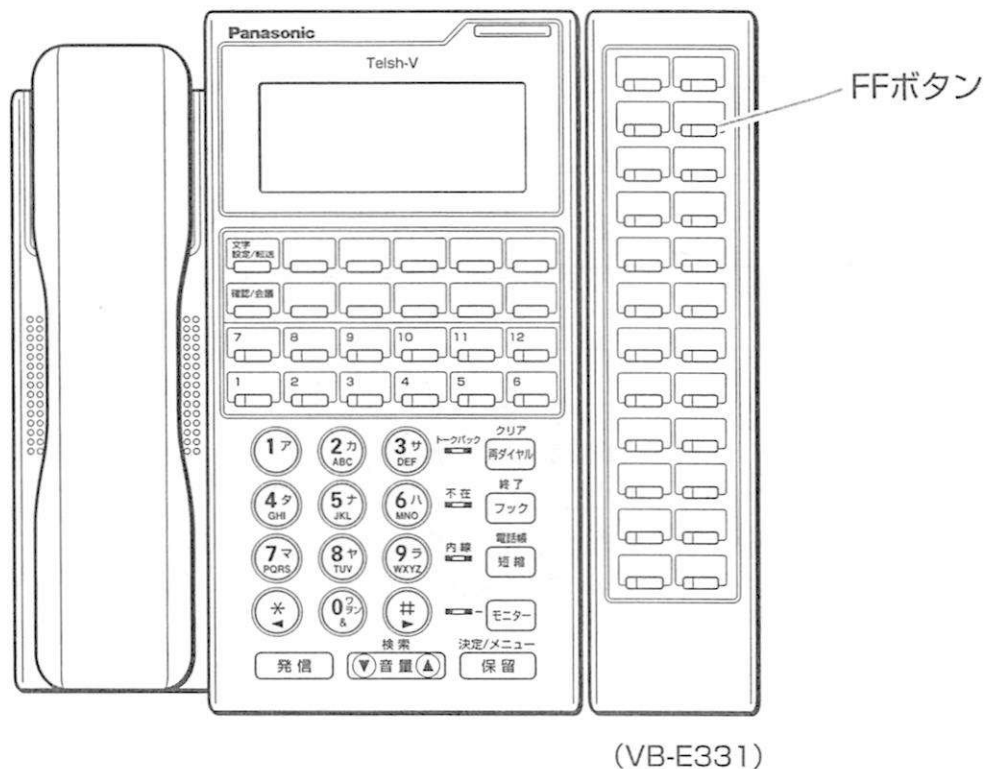
3 **(7)(0)** を押す

4 **モニター** を押す

操作のヒント

- ヘッドセットモードを解除するときも、同じ操作を行います。
- ヘッドセットを使うときは、電話機本体から受話器コードを抜き、ヘッドセットを接続します。
- 受話器は元の位置に置いたままにします。
- 外線から電話がかかってきたときは、**モニター** を押して応答してください。
- 使用可能なヘッドセットにつきましては、販売店にご相談ください。

24キー増設ユニット (VB-E331) を接続すると、電話機のFFボタンをさらに24個まで増やすことができます。



お願い

- 24キー増設ユニットは、コールコードレス電話機には接続できません。

お知らせ

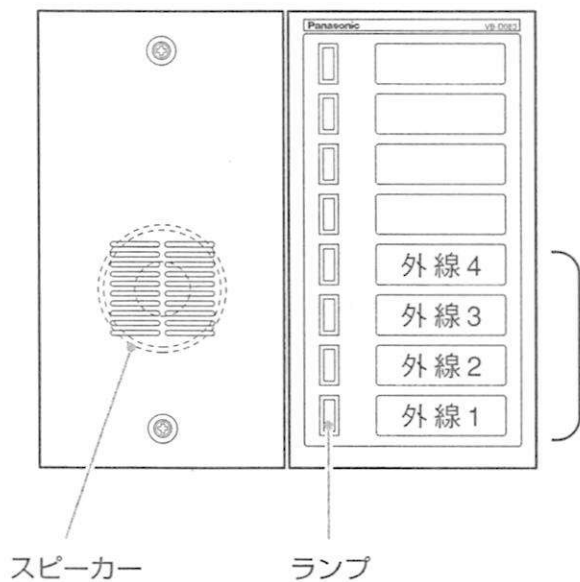
- ボタンの設定位置は自由に選ぶことができます。
- 24キー増設ユニットのFFボタンを機能ボタンとして利用することができます。(⇒179ページ)

状態表示盤のランプに外線を割り付け、その外線の状態をランプ表示することができます。

外線の状態とランプ表示の関係は、次のようになります。

外線の状態	ランプ表示	備考
空き	消灯	
使用中	赤色で点灯	
着信中	赤色で早い点滅	スピーカーから鳴動音が聞こえます
保留中	赤色で遅い点滅	

VB-D083



収容外線数分の外線は、必ず下のランプから割り付けられています。設定により、割付順を変更することもできます。 取付け時設定

〈外線表示盤として利用する場合〉

お知らせ

- 着信時に着信音を鳴らすことができます。着信音のパターンの選択も可能です。 取付け時設定

音声メールシステム

オプションの内蔵型2Wayユニットを接続すると、通話内容を録音したり、メッセージ録音などができます。

電話機を壁掛けにする

オプションの壁掛け用品を壁に取り付けると、電話機を壁に掛けてお使いになれます。ただし、電話機に24キー増設ユニットを接続してお使いの場合は、壁掛けすることはできません。

通話録音

通話内容を市販のテープレコーダーで録音することができます。オプションの通話録音用の端子アダプターが必要です。

- 単独電話機には接続できません
- 電話（アナログ）回線との会議通話を録音することはできますが、ISDN回線、IP回線との会議通話は録音できません

雑防形ハンドセット

電話機の手話器をオプションの雑防形ハンドセットに取り替えると、騒音の大きい場所でも、より明瞭に通話できます。

保留音送出装置

外線を保留したとき、外部保留音源として音楽などを流すことができます。ICに録音されますので、長期使用しても音質の劣化がほとんどありません。

アダプターアンプ

オプションのアダプターアンプを取り付けると、電話機スピーカーの音を拡声して聞くことができます。

遠隔内線通話

オプションの回線用遠隔内線アダプターを取り付けると、同一構内の離れた場所に設定したダイヤル式単独電話機で内線通話を行うことができます。

センサー接続

防犯スイッチ等のセンサーを接続すると、センサーが動作したときに電話機から警報音が鳴ります。なお、熱センサー、煙センサー、ガスセンサーには接続できません。

デジタルMCA無線接続

オプションのデジタルMCA接続アダプターを使用すると、電話機でMCA無線と通話できます。

お知らせ

- 上記のオプションをお使いになりたい場合は、販売店にご相談ください。

回線機能編

これ以降の「回線機能編」(128~158ページ)では、電話回線に関する機能を説明しています。

11 外線への転送 (⇒128ページ)

本システムの多彩な転送機能を説明しています。

12 回線のサービスを利用する (⇒147ページ)

本システムでご利用になれる通話事業者やプロバイダ (IP電話事業者) 回線サービスを説明しています。

本システムは、NTTの付加サービスのフレックスホン（着信転送機能や通信中転送機能）を契約しなくても、多彩な転送機能を使うことができます。（⇒128～144ページ）ただし、転送先へ発信するために着信用とは別の空きチャンネルが必要です。

また、ISDN回線のフレックスホンを利用した転送機能も使えます。（⇒145ページ）

外線着信転送の自動転送について

取付け時設定

自動転送（一般着信）（⇒131ページ）

会社にかかってきた電話を、取付け時に設定した昼間・夜間モード（⇒182ページ）ごとに、指定電話機で設定した転送先に自動的に転送します。

例： 営業時間後の電話を自宅に転送。



着信すると

自動転送（個別着信）（⇒133ページ）

外出前にセットすると、個別の電話機にかかってきた電話をあらかじめ設定した転送先に自動的に転送します。

例： 外出中に自分あてにかかってきた電話のみを携帯電話等に転送。

- この機能を使うには、どの電話機にかかってきた電話を転送するか、あらかじめ設定する必要があります。 取付け時設定
- また、取付け時の設定により、内線からかかってきた電話を転送することもできます。 取付け時設定



これで携帯
電話に転送
されるね

自動転送（ダイヤルイングループ着信）（⇒135ページ）

ダイヤルイン契約番号やi・ナンバーの契約番号でかかってきた電話を、あらかじめ設定した転送先に自動的に転送します。

例： 部や課などのグループにかかってきた電話を、別の営業所に転送。



着信すると

お知らせ

- すべての転送機能に関して、相手の方が本システムに電話をかけたときの通話料金は電話をかけた相手の方のご負担、本システムから転送先への通話料金は本システム側のご負担となります。
また、取付け時の設定により、自動転送にかかった料金の合計を確認することもできます。 取付け時設定
- 転送先の設定は、指定電話機（⇒13ページ）から行います。
- 着信転送（局線間転送）使用中は転送されずに一般の外線着信に切り替わります。
- 転送先が一定時間内に応答しないと、転送されずに一般の外線着信に切り替わります。 取付け時設定
- 自動転送されてから、一定時間（お買い上げ時の設定は30分）が経過すると、転送先に長時間通話防止のための警告音が聞こえ、約30秒後に自動的に電話が切れます。 取付け時設定
- 転送先により、雑音が入る場合があります。
- 転送中の外線に割り込んで通話することはできません。
- 外線着信転送の自動転送をご利用の場合、自動転送中アナウンスの転送先ガイダンスを利用しない場合は、転送先が応答したときに「ピッ」という音が聞こえます。
- IP回線のサービスは各プロバイダ（IP電話事業者）により異なります。 を付けるなどして、IP回線で使う説明をしている機能でも各プロバイダ（IP電話事業者）によりサービス内容が異なる場合がありますので、サービスの詳細は各プロバイダ（IP電話事業者）にお問い合わせください。

さらにこんなに便利に転送できる

外線着信の自動転送は以下の転送機能と組み合わせて使うことができます

発信者Aさん



これらの転送機能をお使いの場合も、自動転送（一般着信、個別着信、ダイヤルイングループ着信）で設定した転送先の電話番号が転送先となります。

- ISDN回線にかかってきた電話を、ISDN回線またはIP回線に転送できます。
- IP回線にかかってきた電話を、ISDN回線またはIP回線に転送できます。

スライド転送 (⇒138ページ)

一定時間内に応答しない場合のみ転送します。社内で誰も応答しないときだけ外出先に転送したい場合などに使います。

セレクト転送 (⇒141ページ)

特定の相手からの電話だけを転送するまたはしないようにすることができます。

着信

Bさんの会社



転送

Bさんの支社



自動転送中アナウンス

ネクスト転送 (⇒139ページ)

最初の転送先が一定時間応答しないかお話し中のとき、もう1つの転送先に転送します。

ネクスト転送

デュアル着信 (⇒140ページ)

社内と転送先の両方で着信音を鳴らすことができます。どちらか先に電話をとった方が電話に出ることができます。できるだけお待たせしないで電話を受けたいときなどに使います。

自動転送中アナウンス (⇒142ページ)

発信者には転送中であることを、転送先には転送電話であることを知らせるアナウンスを流すことができます。

受信者Bさん



手動による転送もできる

手動転送 (⇒143ページ)

外線の相手と通話中に、手動で別の外線に転送できます。



お助け転送 (⇒144ページ)

外線から着信があっても通話中で応答できないときは、手動で別の外線に転送できます。



(通話中に別の外線から電話)

お知らせ

- ISDN 回線や IP 回線にかかってきた電話のみ転送することができます。
- 同時に転送できる通話は、自動転送と手動転送を合わせて 1 通話のみです。
- 転送先によって、通話中に雑音が入ることがあります。
- 転送電話中の外線に割り込んで通話することはできません。

自動転送設定中の表示について

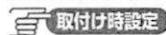
漢字表示付電話機をお使いの場合は、転送設定をしていると液晶表示部に転送先が表示されます。



転送設定中であることが表示されます。(右表参照)
転送先

	漢字	カナ	大形	数字
一般着信	転送	テンソウ	テンソウ	転送
個別着信	個別転送	—	—	—
グループ着信※	転送	テンソウ	テンソウ	転送

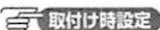
※ グループ着信時の表示については、電話機ごとに表示するかしないかを設定することができます。



お知らせ

- 複数の自動転送（一般着信）、（個別着信）、（ダイヤルイングループ着信）を設定している場合は、表示内容は、個別着信、グループ着信、一般着信の優先順位で表示されます。

自動転送時の発信者番号通知について

多彩な外線転送サービスの自動転送をお使いの場合、転送先にAcsolからの転送であることを通知する発信者番号を設定することができます。  取付け時設定

これにより、通常の外線にかけるときとは別の発信者番号を外線転送時に通知することができるため、転送先は発信者番号表示により、応答する前に転送されてきた電話であるかどうかを知ることができます。

お知らせ

- この機能をお使いになるには、NTTとi-ナンバーまたはダイヤルインサービス（付加サービス）を契約している必要があります。
- 設定できる発信者番号は、実際に外線転送に使用しているi-ナンバーまたはダイヤルインサービスの契約者回線番号および契約番号対応の電話番号に限ります。

自動転送（一般着信）

外線にかかってきた電話を自動的にあらかじめ設定しておいた外線の転送先に転送することができます。

自動転送先の電話番号を設定する

指定

転送先の設定は、指定電話機（⇒13ページ）から行います。

本システムの昼間/夜間/夜間(1)/夜間(2)モードごとに転送先を設定することができます。

自動転送する/しないは、モード（昼間/夜間/夜間(1)/夜間(2)）によります。（⇒182ページ）

待ち受け中に

1 **モニター** を押す

2 **文字設定/転送** を押す

3 **2 0** を押す

4 夜間モード番号（**1**～**4**）と ***** を押す
1：昼間モード **3**：夜間(1)モード
2：夜間モード **4**：夜間(2)モード

5 転送先の電話番号を押す
 ●最大24ケタまで入力できます。
 ●転送先電話番号には、**0**～**9**、*****、**#**、短縮ダイヤル（**短縮**×××）が入力できます。

6 **決定/メニュー** **保留** を押す

7 **モニター** を押す

設定した転送先電話番号を確認するには

手順2で **設定/転送** の代わりに **確認/会議** を押して、手順3～4の操作を行うと、設定した電話番号が表示されます。電話番号を確認したら、**モニター** を押して元の表示に戻してください。

転送しないようにするには

転送しないようにするには手順5を抜いて操作します。登録されていた転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

外線捕捉指定特番を取付け時に設定している場合は、外線捕捉特番も抜いて操作してください。

操作のヒント

- それぞれのモードで自動転送するように設定されている場合は、電話機の表示部に漢字表示付電話機、数字表示付電話機では「転送」、カナ表示付電話機、大形表示付電話機では「テンソウ」と表示されます。

お知らせ

- 自動転送（一般着信）をする/しないは、昼間/夜間/夜間(1)/夜間(2)ごとに取付け時に設定します。**取付け時設定**
- 外線捕捉指定特番を取付け時に設定している場合は、転送先の電話番号を押す前に外線捕捉指定特番0（00と押す）、94、95、96、99（外線指定なし）、または01～05（仮想外線またはIP回線をお使いの場合は01～08）を押してください。**取付け時設定**

あらかじめ転送先を短縮ダイヤルやFFボタンに登録しておくと、もっと簡単に設定することができます。

ワンタッチボタンで転送先を設定、確認、解除する

1 ワンタッチボタン※ → 2 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を、個人短縮80～89（ワンタッチボタン）に設定する必要があります。

FFボタンで転送先を設定、確認、解除する

1 **モニター** → 2 FFボタン※ → 3 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を登録した短縮ダイヤルを、FFボタンに設定する必要があります。

短縮ダイヤルに機能の登録を行う

■ 転送先電話番号の登録

1 **モニター** **設定/転送** **短縮** → 2 登録したい短縮番号※ →

3 **短縮** ***** **#** → 4 **#** **6** **2** **1** →

5 夜間モード番号（1～4）と ***** →

6 転送先の電話番号と **決定/メニュー** **保留** → 7 **モニター**

※手順2には、個人短縮番号または共通短縮番号を入力します。

■ 転送先電話番号確認の登録

手順4～6の代わりに、**#** **6** **2** **2** → 夜間モード番号 ***** と **保留** を押す

■ 転送解除の登録

手順4～6の代わりに、**#** **6** **2** **1** → 夜間モード番号 ***** と **決定/メニュー** **保留** を押す

●昼間/夜間モードごとに転送を行っている場合は、モードごとに設定、確認、解除の登録が必要です。

FFボタンに短縮ダイヤルを設定する

上記の方法で短縮ダイヤルに機能を登録し、181ページのNo.60の方法で設定を行います。

自動転送（一般着信）

外線から転送先を設定／変更する

サブアドレス通知サービスを利用して外線から転送先を変更することができます。転送先の電話番号を入力する方法と、電話をかけた電話機を転送先にする方法の2種類があります。

1 外線から本システムに電話をかける

- サブアドレスを通知できる電話機からかけてください。
- 電話をかけた電話機を転送先にするときは、発信者の電話番号が通知できる電話機からかけてください。

2 **サブアドレス** を押す

- この操作はお使いの電話機によって異なります。

3 サブアドレス設定変更パスワード（4ケタ）を押す

転送先の電話番号を入力する方法

4 **2 0** を押す

5 夜間モード番号（**1** ~ **4**）と ***** を押す

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 : 昼間モード | 3 : 夜間（1）モード |
| 2 : 夜間モード | 4 : 夜間（2）モード |

6 転送先の電話番号を押す

- 最大11ケタまで入力できます。

7 **発信** を押す

- この操作はお使いの電話機によって異なります。
- 「ブルル」という呼出し音が聞こえます。

8 受話器を戻す

電話をかけた電話機を転送先にする方法

4 **2 1** を押す

5 夜間モード番号（**1** ~ **4**）を押す

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 : 昼間モード | 3 : 夜間（1）モード |
| 2 : 夜間モード | 4 : 夜間（2）モード |

6 **発信** を押す


- この操作はお使いの電話機によって異なります。
- 「ブルル」という呼出し音が聞こえます。

7 受話器を戻す

転送しないようにするには

転送先の電話番号を入力する方法の手順6を抜いて操作すると、登録されていた転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

お知らせ

- サブアドレス変更パスワード（4ケタの数字）は取付け時に設定します。  **取付け時設定**
サブアドレス変更パスワードを設定していないと、転送先の設定／変更はできません。
- サブアドレス通知サービスを利用した転送先の設定／変更で、外線捕捉指定特番を指定することはできません。外線捕捉指定特番を取付け時に設定している場合は、外線捕捉指定特番は99（外線指定なし）の動作となります。
- 本ページの操作は電話（アナログ）回線、IP回線、携帯電話からは行えません。
- **発信**を押したあと、「ブルル」ではなく「ツーツーツー」という音が聞こえた場合は、転送先の設定／変更がされていません。受話器を戻して手順1からやり直してください。
- あらかじめ設定した発信者番号からかけて転送の設定／解除を行うことができます。（⇒137ページ）
- オプションの公衆IP電話ユニットをお使いの場合は、Webを使って設定／変更できます。（⇒公衆IP電話ユニット操作説明書）

自動転送（個別着信）

外線から個別に電話機にかかってきた電話（サブアドレスやダイヤルイン、i・ナンバー、セレクト着信の個別着信など）を、あらかじめ設定しておいた外線の転送先へ、自動的に転送します。または、自動転送（一般着信）と同じ転送先へ転送することもできます。☎**取付け時設定**

転送先の電話番号を設定する

指定

転送先の設定は、指定電話機（⇒13ページ）から行います。

実際に転送するかどうかは、各電話機でセットします。（⇒134ページ）

待ち受け中に

1 **モニター** を押す

2 **文字設定/転送** を押す

3 **1 0** を押す

4 設定する電話機の内線番号を押す

5 転送先の電話番号を押す
●最大24ケタまで入力できます。

6 **決定/メニュー 保留** を押す

7 **モニター** を押す

設定した転送先電話番号を確認するには

1 待ち受け中に **モニター** → 2 **確認/会議** → 3 **1 0** →
4 設定した電話機の内線番号 → 5 **モニター**

※手順4には、転送先の電話番号が表示されます。

転送しないようにするには

「転送先の電話番号を設定する」の手順5を抜いて操作します。登録されていた転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

外線捕捉指定特番を取付け時に設定している場合は、外線捕捉特番も抜いて操作してください。

あらかじめ転送先を短縮ダイヤルやFFボタンに登録しておく、もっと簡単に設定することができます。

ワンタッチボタンで転送先を設定、確認、解除する

1 **ワンタッチボタン**※ → 2 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を、個人短縮80～89（ワンタッチボタン）に設定する必要があります。

FFボタンで転送先を設定、確認、解除する

1 **モニター** → 2 **FFボタン**※ → 3 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を登録した短縮ダイヤルを、FFボタンに設定する必要があります。

短縮ダイヤルに機能の登録を行う

■ 転送先電話番号の登録

1 **モニター** **設定/転送** **短縮** → 2 登録したい短縮番号※ →

3 **短縮** ***** **井** → 4 **井** **6** **1** **1** →

5 設定する電話機の内線番号 →

6 転送先の電話番号と **決定/メニュー 保留** → 7 **モニター**

※手順2には、個人短縮番号または共通短縮番号を入力します。

■ 転送先番号確認の登録

手順4～6の代わりに、**井** **6** **1** **2** → 設定した電話機の内線番号と **決定/メニュー 保留** を押す

■ 転送解除の登録

手順4～6の代わりに、**井** **6** **1** **1** → 設定した電話機の内線番号と **決定/メニュー 保留** を押す

FFボタンに短縮ダイヤルを設定する

上記の方法で短縮ダイヤルに機能を登録し、181ページのNo.61の方法で設定を行います。

お知らせ

- 外線捕捉指定特番を取付け時に設定している場合は、転送先の電話番号を押す前に外線捕捉指定特番0（00と押す）、94、95、96、99（外線指定なし）、または01～05（仮想外線またはIP回線をお使いの場合は01～08）を押してください。☎**取付け時設定**
- オプションの公衆IP電話ユニットをお使いの場合は、Webを使って設定/変更できます。（⇒公衆IP電話ユニット操作説明書）

自動転送（個別着信）

自動転送（個別着信）するようにセットする

セットを行う電話機は、取付け時に設定しておく必要があります。☎**取付け時設定**
席を離れたり、外出するときなどに、各電話機にかかってきた外線からの電話を、前ページで設定した転送先へ自動転送するようにセットします。

待ち受け中に

1 **モニター** を押す

2 **＊** を押す

3 **⑨②** を押す

4 **井** を押す

●不在ランプが点灯します。

5 **モニター** を押す

転送を解除するには

手順4で **井** の代わりに **＊** を押します。

●不在ランプが消灯します。

お願い

- 自動転送（個別着信）は、不在転送（⇒43ページ）、不在設定（⇒42ページ）と同時に設定できません。

操作のヒント

- 自動転送（個別着信）のセット中は、不在ランプが点灯します。
- 自動転送（個別着信）は、外線から転送先を変更することはできません。

自動転送（ダイヤルイングループ着信）

ダイヤルイングループ着信（⇒152ページ）を、あらかじめダイヤルイングループごとに設定しておいた外線
の転送先へ、自動的に転送します。または、自動転送（一般着信）と同じ転送先へ自動的に転送することもでき
ます。☎**取付け時設定**

転送先の電話番号を設定する

指定

転送先の設定は、指定電話機（⇒13ページ）から
行います。

待ち受け中に

- 1 **モニター** を押す
- 2 **文字
設定/転送** を押す
- 3 **③①** を押す
- 4 ダイヤルイングループ番号（**①**～**⑧**）
と **（＊）** を押す
- 5 転送先の電話番号を押す
●最大24ケタまで入力できます。
- 6 **決定/メニュー
保留** を押す
- 7 **モニター** を押す

設定した転送先電話番号を確認するには

- 1 待ち受け中に **モニター** → 2 **確認/会議** → 3 **③①** →
- 4 ダイヤルイングループ番号（**①**～**⑧**） →
- 5 **（＊）** → 6 **モニター**

※手順5には、転送先の電話番号が表示されます。

転送しないようにするには

「転送先の電話番号を設定する」の手順5を抜いて操
作します。登録されていた転送先の電話番号が消去さ
れ、転送されなくなります。

外線捕捉指定特番を取付け時に設定している場合は、外線
捕捉特番も抜いて操作してください。

あらかじめ転送先を短縮ダイヤルやFFボタンに登録
しておくと、もっと簡単に設定することができます。

ワンタッチボタンで転送先を設定、確認、解除する

- 1 ワンタッチボタン※ → 2 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を、
個人短縮80～89（ワンタッチボタン）に設定す
る必要があります。

FFボタンで転送先を設定、確認、解除する

- 1 **モニター** → 2 FFボタン※ → 3 **モニター**

※あらかじめ、転送先や、転送確認、転送解除を登録
した短縮ダイヤルを、FFボタンに設定する必要が
あります。

短縮ダイヤルに機能の登録を行う

■ 転送先電話番号の登録

- 1 **モニター** **設定/転送** **短縮** → 2 登録したい短縮番号※ →
- 3 **短縮** **（＊）** **（井）** → 4 **（井）** **⑥** **③** **①** →
- 5 ダイヤルイングループと **（＊）** →
- 6 転送先の電話番号と **決定/メニュー
保留** → 7 **モニター**

※手順2には、個人短縮番号または共通短縮番号を入
力します。

■ 転送先番号確認の登録

- 手順4～6の代わりに、**（井）** **⑥** **③** **②** → ダイヤル
イングループ番号と **（＊）** と **決定/メニュー
保留** を押す

■ 転送解除の登録

- 手順4～6の代わりに、**（井）** **⑥** **③** **①** → ダイヤル
イングループ番号と **（＊）** と **決定/メニュー
保留** を押す

FFボタンに短縮ダイヤルを設定する

上記の方法で短縮ダイヤルに機能を登録し、181
ページのNo.62の方法で設定を行います。

お知らせ

- 自動転送（ダイヤルイングループ着信）をする／しないは、取付け時に設定します。☎**取付け時設定**
- 外線捕捉指定特番を取付け時に設定している場合は、転送先の電話番号を押す前に外線捕捉指定特番0（00と押す）、94、95、96、99（外線指定なし）、または01～05（仮想外線またはIP回線をお使いの場合は01～08）を押してください。☎**取付け時設定**

自動転送（ダイヤルイングループ着信）

外線から転送先を設定／変更する

サブアドレス通知サービスを利用して外線から転送先を変更することができます。転送先の電話番号を入力する方法と、転送先にしたい電話機に電話をかけることで設定する方法の2種類があります。

1 外線から本システムに電話をかける

- サブアドレスを通知できる電話機からかけてください。
- 電話をかけた電話機を転送先にするときは、発信者の電話番号が通知できる電話機からかけてください。

2 **サブアドレス** を押す

- この操作はお使いの電話機によって異なります。

3 サブアドレス設定変更パスワード（4ケタ）を押す

転送先の電話番号を入力する方法

4 **3 0** を押す

5 ダイヤルイングループ番号 (**1** ~ **8**) と ***** を押す

6 転送先の電話番号を押す

● 最大11ケタまで入力できます。

7 **発信** を押す

● この操作はお使いの電話機によって異なります。
● 「ブルル」という呼出し音が聞こえます。

8 受話器を戻す

電話をかけた電話機を転送先にする方法

4 **3 1** を押す

5 ダイヤルイングループ番号 (**1** ~ **8**) を押す

6 **発信** を押す


● この操作はお使いの電話機によって異なります。
● 「ブルル」という呼出し音が聞こえます。

7 受話器を戻す

転送しないようにするには

転送先の電話番号を入力する方法の手順6を抜いて操作すると、登録されていた転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

お知らせ

- サブアドレス変更パスワード（4ケタの数字）は取付け時に設定します。  **取付け時設定**
サブアドレス変更パスワードを設定していないと、転送先の設定／変更はできません。
- サブアドレス通知サービスを利用した転送先の設定／変更で、外線捕捉指定特番を指定することはできません。外線捕捉指定特番を取付け時に設定している場合は、外線捕捉指定特番は99（外線指定なし）の動作となります。
- 本ページの操作は電話（アナログ）回線、IP回線、携帯電話からは行えません。
- **発信** を押したあと、「ブルル」ではなく「ツーツー」 という音が聞こえた場合は、転送先の設定／変更がされていません。受話器を戻して手順1からやり直してください。
- あらかじめ設定した発信者番号からかけて転送の設定／解除を行うことができます。（⇒137ページ）
- オプションの公衆IP電話ユニットをお使いの場合は、Webを使って設定／変更できます。（⇒公衆IP電話ユニット操作説明書）









外線から自動転送設定を設定/解除する(転送リモート設定)

外線着信転送の自動転送(一般着信)または自動転送(ダイヤルイングループ)を、外線から設定/解除することができます。あらかじめ設定した発信者番号の電話機から、発信者番号を通知してダイヤルインまたはi・ナンバーで電話をかけることで設定/解除します。お使いになるにはFFボタンに自動転送(一般着信)または自動転送(ダイヤルイングループ)のボタンを設定しておく必要があります。










1 あらかじめ設定した発信者番号の外線から、自動転送(一般着信)または自動転送(ダイヤルイングループ)設定用の電話番号にかける

- 解除されている場合は、転送するよう設定され確認音(ブツブツブツ)が聞こえます。設定されると、内線電話機に設定された「自動転送」ランプが点灯します。
- 設定されている場合は、転送しないよう解除され確認音(ブー)が聞こえます。解除されると、内線電話機に設定された「自動転送」ランプが消灯します。

FFボタンに自動転送(一般着信)用の自動転送 を設定するには

- 1   を押す
- 2 設定したいFFボタンを押す
- 3     を押す
- 4   を押す

FFボタンに自動転送(ダイヤルイングループ着信)用の自動転送 を設定するには

- 1   を押す
- 2 設定したいFFボタンを押す
- 3     ~  を押す
ダイヤルイングループ番号
- 4   を押す


社内で自動転送設定を設定/解除する

FFボタンに設定した自動転送(一般着信)または自動転送(ダイヤルイングループ)のボタンを使って、社内で簡単に自動転送設定の設定/解除ができます。

1 待ち受け中に設定または解除したい、自動転送(一般着信)または自動転送(ダイヤルイングループ)用の自動転送 を押す

- 解除されている場合は、転送するよう設定され「自動転送」ランプが点灯します。
- 設定されている場合は、転送しないよう解除され「自動転送」ランプが消灯します。

お知らせ

- 転送リモート設定用外線の電話番号と設定する電話機の番号は、あらかじめ設定しておきます。 
- NTTのナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。電話(アナログ)回線では利用できません。
- 外線から電話をかけて設定をするときは、発信側の回線が電話(アナログ)回線の場合でもナンバー・ディスプレイサービスの契約がされていれば利用できます。
- IP回線で発信者番号を通知できるかどうかは、発信者側が利用している通信事業者によります。
- オプションの公衆IP電話ユニットをお使いの場合は、Webを使って自動転送(個別着信)を設定/解除することができます。(⇒公衆IP電話ユニット操作説明書)

一定時間応答しない場合に外線に転送する

外線から電話がかかってきたとき、一定時間応答しない場合、あらかじめ設定しておいた外線に転送します。着信音が鳴っている間は、社内の電話機で応答することができます。

転送するまでの時間を設定する 指定

転送するまでの時間は、指定電話機 (⇒13ページ) で設定を行います。この設定により外線からの電話を自動転送 (一般着信、個別着信、ダイヤルイングループ着信) するタイミングが設定されます。

待ち受け中に

1 **モニター** を押す

2 **文字設定/転送** を押す

3 **4 0** を押す

4 転送するまでの時間 (**0** ~ **4**) を押す

0 : 0秒 (お買い上げ時の設定)

1 : 5秒

2 : 10秒

3 : 15秒

4 : 20秒

スライド転送

5 **決定/メニュー 保留** を押す

6 **モニター** を押す

設定した内容を確認するには

待ち受け中に

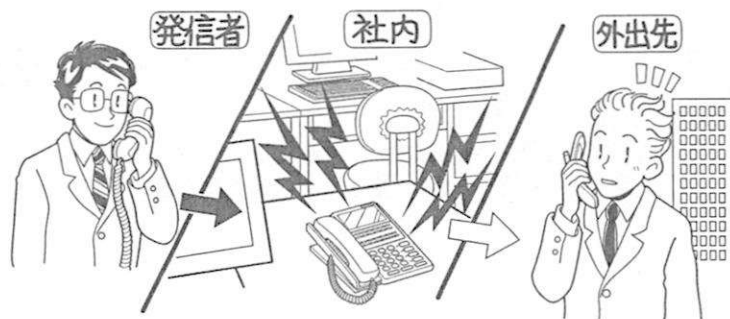
1 **モニター** を押す

2 **確認/会議** を押す

3 **4 0** を押す

4 設定した内容を確認する

5 **モニター** を押す



社内に誰がいるときは社内で電話を受け、いないときだけ外出先に転送したい場合などに使います。

操作のヒント

- 外線からかかってきたら、即時に転送したい場合は、**0** (0秒) を選びます。

2か所の転送先へ順番に転送する

外線から電話がかかってきたとき、あらかじめ設定しておいた最初の転送先が一定時間（お買い上げ時は10秒）応答しない場合、またはお話し中の場合、もう1つの転送先に転送します。会社にかかってきた電話を、まず自宅に転送し、応答しない場合には携帯電話に転送する、という使い方ができます。

ネクスト転送先の電話番号を設定する

指定

転送先の設定は指定電話機（⇒13ページ）から行います。1つ目の転送先の設定は、自動転送の一般着信（⇒131ページ）、個別着信（⇒133ページ）、ダイヤルイングループ着信（⇒135ページ）で設定します。

一般着信

個別着信

ダイヤルイングループ着信

1	待ち受け中に モニター を押す		
2	<small>文字 設定/転送</small> 設定 を押す		
3	2 1 を押す	1 1 を押す	3 1 を押す
4	夜間モード番号 (1 ~ 4) を押す 1 : 昼間モード 2 : 夜間モード 3 : 夜間(1)モード 4 : 夜間(2)モード	外線からかかってきたら 転送する電話機の内線 番号を押す	ダイヤルイン グループ番号 (1 ~ 8) を押す
5	* を押す		* を押す
6	ネクスト転送先（2つめの転送先）の電話番号を押す ●最大24ケタまで入力できます。		
7	<small>決定/メニュー</small> 保留 を押す		
8	モニター を押す		

設定した内容を確認するには

手順2で **設定/転送** の代わりに **確認/会談** を押して、手順1~5（個別着信は手順1~4）の操作を行うと、設定した内容が表示されます。確認したら、**モニター** を押すと元の表示に戻ります。

転送を解除するには

手順6を抜いて操作します。登録されていたネクスト転送先の電話番号が消去され、転送されなくなります。

お願い

- 外線からネクスト転送先の電話番号を設定することはできません。

操作のヒント

- 転送中は使用外線ランプすべてが赤色点灯となります。
- 2つ目の転送先で着信が受け付けられなかった場合（お話し中など）、一般着信またはダイヤルイングループ着信に切り替わります。
- 最初の転送先に転送してから、2つ目の転送先に転送するまでの時間（5秒~20秒（お買い上げ時は10秒））を設定できます。**設定** **取付け時設定**

外線へ転送中に内線電話機も同時に鳴らす

取付け時設定

外線から電話がかかってきたとき、あらかじめ設定しておいた転送先に転送しますが、転送中も内線電話機を鳴らすことができます。内線電話機と転送先のどちらか先に電話をとった方が、電話を受けることができます。

社内に人がいるかわからないとき、社内と外出先の両方で着信音を鳴らし、できるだけお待たせしないで電話を受けたいときなどに使います。



デュアル着信(転送中内線鳴動)(自動転送)

11

お願い

- デュアル着信が設定されている場合、転送元ガイダンスを流すことはできません。(→142ページ)

操作のヒント

- 外線転送先が一定時間(20秒~120秒 取付け時設定) 不応答の場合、転送先への回線は切断されます。この場合、着信した内線電話機はそのまま継続して鳴り続けます。
- 内線電話機が着信に応答した場合、内線電話機の鳴動および転送は停止します。
- スライド転送が設定されている場合、一定時間後に他の外線に転送しますが、着信した内線電話機はそのまま継続して鳴り続けます。

お知らせ

- デュアル着信機能を使う/使わないは、取付け時に設定します。 取付け時設定

特定の発信者からの電話だけを転送する

☞ 取付け時設定

外線から電話がかかってきたとき、発信者番号の通知により特定の相手からの電話だけを、あらかじめ設定しておいた転送先に転送します。または、特定の相手からの電話だけを転送しないようにすることもできます。電話がかかってきたときに転送する、または転送しない電話番号は、共通短縮ダイヤルの登録で設定します。(→163ページ)

ISDN回線にかかってきた電話で、発信者番号と共通短縮ダイヤルに登録された番号が一致した場合、その発信者からの電話を転送する／しないを設定することができます。



また、かかってきた電話が番号を通知していない場合は、転送しないという設定もできます。



操作のヒント

- スライド転送、ネクスト転送、デュアル着信との組み合わせもできます。

お知らせ

- セレクト転送機能を使う／使わないは、取付け時に設定します。☞ 取付け時設定

転送元と転送先に転送中のガイダンスを流す

☎ 取付け時設定

自動転送中に、発信者と転送先の相手へ、転送中であることを音声ガイダンスで伝えます。オプションの留守番電話ユニットまたは音声メールシステム（2Way）をお使いの場合にご利用できる機能です。

転送中ガイダンスの種類

転送中ガイダンスは次の3種類です。

転送元ガイダンス：

かけてきた相手に転送中であることを知らせるガイダンスを流します。

転送元ガイダンスの回数は、1回、2回、ループ（繰り返し）の指定ができます。☎ 取付け時設定

本ガイダンスを流すまでの時間（お買い上げ時は3秒）を設定できます。☎ 取付け時設定

転送先ガイダンス：

転送先が応答したとき、転送電話であることを知らせるガイダンスを流します。

転送切断ガイダンス：

転送が成功しなかったとき、かけてきた相手に転送できなかったことを伝えます。

転送先ガイダンスを流してから本ガイダンスを流すまでの時間（お買い上げ時は30秒）を設定できます。

☎ 取付け時設定



転送中ガイダンスの録音

転送元ガイダンス、転送先ガイダンス、転送切断ガイダンスにはそれぞれ固定ガイダンスがあります。自分でガイダンスを録音して流すこともできます。

●固定ガイダンスの内容

転送元ガイダンス：

「お電話ありがとうございます。ただいまおつなぎしておりますので、もうしばらくそのままお待ちください」

転送先ガイダンス：

「転送電話です。転送します」

転送切断ガイダンス：

「恐れ入りますが、おつなぎできませんでしたので、後ほどおかけ直してください」

自分でガイダンスを録音する方法は、留守番電話ユニット「応答ガイダンスを録音する」（⇒113ページ）または2Way Acsol/Acsol-Sの操作説明書（⇒48ページ（メニュー番号を使って操作するの応答メッセージ））を参照してください。

お願い

- 付加サービスによる着信転送（フレックスホン）では、本機能は動作しません。（⇒145ページ）
- 手動転送では動作しません。（⇒143ページ）ただし、「着信中手動転送」（⇒144ページ）の場合は動作します。
- デュアル着信が設定されている場合、転送元ガイダンスを流すことはできません。
- 転送元ガイダンスを流す場合、転送元ガイダンスが流れた時点から電話をかけた相手に通話料金がかかります。
- 転送先ガイダンスを利用しない場合は、転送先が応答したときに「ピッ」という音が聞こえます。

通話中に手動で転送する

取付け時設定

取付け時の設定により、電話に出たときに簡単な操作で他の携帯電話やPHSなどに転送することができます。

- 1 通話中の相手に転送することを伝え
決定/メニュー
保留 を押す

- 2 **発信** を押す

- 3 転送先の電話番号を押す

- 4 **井** を押す

- 5 相手が応答したら、転送する旨を連絡します

- 6 FFボタンに設定した **外線転送** を押す
 - 外線転送ボタンを設定していない場合は、**設定/転送** を押します。
 - 保留中の電話が転送されます。
 - 外線転送ランプが点灯します。
 - 転送先と転送元の外線ランプが赤色に点灯します。

- 7 受話器を戻す
 - 「ブー」という音を確認してから受話器を戻してください。

FFボタンに **外線転送** を設定するには

- 1 **モニター** **文字**
設定/転送 を押す

- 2 設定したいFFボタンを押す

- 3 **電話機**
短縮 **井** **1** を押す

- 4 決定/メニュー
保留 **モニター** を押す



手動で転送する(手動転送)

11

操作のヒント

- 手順1～4の代わりに、自動保留 (→161 ページ) を登録した短縮ダイヤル、またはワンタッチボタンを押して操作することもできます。
- 手動転送されてから、一定の時間(お買い上げ時の設定は30分)が経過すると、転送先に長時間通話防止のための警告音が聞こえ、約30秒後に自動的に電話が切れます。取付け時設定
- 転送先が「相手応答を検出できない番号」も転送することができます。取付け時設定



お知らせ


- 2Wayをご利用のときは、転送した電話の通話録音をすることができます。
- 2Way 操作説明書の「取付けに設定する事項」でくすかごボックスの設定をしておくと、通話を転送したときにボックス指定をしていなくても指定のボックスに録音することができます。取付け時設定
転送する前にボックス指定を行うと、指定したボックスに録音されます。

着信中に手動で転送する

☑ 取付け時設定


外線から着信があっても、通話中で応答できない場合には、簡単な操作で他の外線へ転送することができます。この機能は、転送先電話番号をあらかじめ設定しておく必要があります。



- 1 通話中に着信音が鳴っている間に、 **井** **5** を押す
(漢字表示付電話機では  を押す)

- この「着信中手動転送」の操作はFFボタンに設定できます。ボタンひとつでこの操作ができるようになります。
- 通話中以外にお助け転送するには、手順1の前に  を押してから転送操作を行ってください。

2 あらかじめ設定した転送先へ転送される



- 転送先は、転送操作を行った電話機の個別着信(⇒133ページ)の転送先となります。
- 転送先が通話中の場合は、一般着信またはダイヤルイングループ着信に切り替わります。

FFボタンに  を設定しておく
と便利です

1   を押す

2 設定したいFFボタンを押す


3  **井** **5** を押す

4   を押す




(通話中に別の外線から電話)

操作のヒント

- 転送先が一定時間(20秒~120秒 ) 不応答の場合、転送を取り消し、一般着信またはダイヤルイングループ着信となります。
- 転送先の電話番号の確認方法は、自動転送(個別着信)の設定(⇒133ページ)を参照してください。

お知らせ

- スライド転送が起動する前に本操作による転送が行われた場合、スライド転送は行われません。
- ネクスト転送を設定している場合は、ネクスト転送が行われます。
- 自動転送中アナウンス(⇒142ページ)を流すことができます。
- デュアル着信(⇒140ページ)中は、あらかじめ設定された転送先に転送中のため、お助け転送はできません。
- お助け転送の操作を行うと、内線電話機での着信音は止まります。
- 他の外線で転送中(FFボタンに  を設定しているときは、このランプが点灯中)の場合は、転送することはできません。
- 転送電話中の外線に割り込んで通話することはできません。
- 2Wayをご利用のときは、転送した電話の通話録音をすることができます。
- 通話中の電話機に、外線からの電話がかかっているときに転送することができます。他の内線電話機にかかっている外線からの着信をお助け転送することはできません。
- 通話していないときに外線からかかってきた場合も、上記と同じ操作方法で転送することができます。

NTTのフレックスホン（着信転送機能）を利用して外線着信を自動転送することができます。この機能を利用するには、NTTと契約が必要です。

フレックスホンの着信転送には一般着信、個別着信、ダイヤルイングループ着信の3種類の転送方法があります。転送先の指定は指定電話機（⇒13ページ）で行います。

自動転送（着信転送）

一般着信

外線からかかってきた電話を、あらかじめ設定しておいた外線の転送先へ自動的に転送します。電話をかけてきた相手および転送先に、転送アナウンスを流すことができます。☎ 取付け時設定

- 転送先の電話番号の設定は、本システムの自動転送（一般着信）（⇒131ページ）と同じ操作を行ってください。指定
- 外線から転送先を設定／変更するには、132ページの操作を行ってください。

個別着信

外線から個別の電話機にかかってきた電話（サブアドレスやダイヤルイン、i・ナンバー、セレクト着信の個別着信等）を、あらかじめ設定しておいた外線の転送先へ自動的に転送します。着信転送（一般着信）と同じ転送先へ転送することもできます。☎ 取付け時設定

電話をかけてきた相手および転送先に、転送アナウンスを流すことができます。☎ 取付け時設定

- 転送先の電話番号の設定は、本システムの自動転送（個別着信）（⇒133ページ）と同じ操作を行ってください。指定
- 着信転送（個別着信）するように設定するには、134ページの操作を行ってください。
- 不在転送（⇒43ページ）、不在設定（⇒42ページ）と同時に設定できません。

ダイヤルイングループ着信

外線からダイヤルイン契約番号（⇒149ページ）またはi・ナンバーの契約番号（⇒150ページ）でかかってきた電話を、あらかじめ設定しておいた外線の転送先へ自動的に転送します。着信転送（一般着信）と同じ転送先へ転送することもできます。☎ 取付け時設定

電話をかけてきた相手および転送先に、転送アナウンスを流すことができます。☎ 取付け時設定


- 転送先の電話番号の設定は、本システムの自動転送（ダイヤルイングループ着信）（⇒135ページ）と同じ操作を行ってください。指定
- 外線から転送先を設定／変更するには、136ページの操作を行ってください。

お知らせ

- 相手の方が本システムに電話をかけたときの通話料金は電話をかけた相手の方のご負担、本システムから転送先への通話料金は本システム側のご負担となります。
- 転送されない電話番号もあります。（フリーダイヤルなど）
- NTT側のサービス変更により変わることがあるため、詳しくはNTTにお問い合わせください。
- フレックスホン（着信転送機能）で自動転送する場合は、転送用に着信用と別のISDN回線の空きチャンネルは必要ありません。

NTTの付加サービスのフレックスホン（通信中転送機能）の契約が必要です。

フレックスホンの通信中転送

 取付け時設定

外線の相手と通話中に、別の外線に転送することができます。

通話中の相手に転送することを伝え

- 1 **切換** を押す
•通話中の相手を保留します。

- 2 転送先の電話番号を押す

- 3 **(井)** を押す

- 4 相手が応答したら、転送する旨を連絡します

- 5 FFボタンに設定した **外線転送** を押す
•通話が転送されます。
 •「ツー」という音が聞こえたら、転送完了です。

- 6 受話器を戻す

FFボタンに **切換** を設定するには

- 1 **モニター** 文字
設定/転送 を押す

- 2 設定したいFFボタンを押す


- 3 電話帳
短縮 **(井)** **(4)** を押す

- 4 決定/メニュー
保留 **モニター** を押す

FFボタンに **外線転送** を設定するには

通話中に手動で転送する（⇒143ページ）を参照して設定してください。

お知らせ

- **切換** を設定していないときは、手順1で**フック**を押しても操作できます。ただし、**フック**で通話を終了して、続けて電話をかける操作ができなくなります。 取付け時設定
- 手順1～3の代わりに、自動保留（⇒161ページ）を登録した短縮ダイヤル、またはワンタッチボタンを押して操作することもできます。
- 転送先の人に応答しないときは、**切換** または **フック** を押すと通話に戻ります。
- 転送できるのは、かかってきた電話のみです。

通信事業者やプロバイダ（IP電話事業者）の回線サービスを利用して、いろいろな機能を使うことができます。電話（アナログ）回線で使える機能と、ISDN回線で使える機能がありますが、本システムの電話（アナログ）回線でお使いの場合は、**ISDN**の付いている機能はご利用になれません。

NTTのISDN回線（INSネット64）を使用している場合は、通話以外にもISDNならではのサービスを利用して、さらに便利にお使いになれます。

INSネット64は、1回線につき2チャンネル（通話路）を持ち、同時に2つの通話ができます。

NTTのサービスの詳細については、NTTにお問い合わせください。

■ ISDN回線と電話（アナログ）回線でお使いになれるサービス

ダイヤルイン ※	外線から特定の内線番号を呼び出すことができます。 このサービスは、IP回線でもご利用できます。	操作ページ 149
ナンバー・ディスプレイ ※	外線から電話がかかってきたとき、相手の電話番号が通知されたときは電話番号を表示します。電話番号が通知されないときは、その理由を表示します。	154
ネーム・ディスプレイ ※	外線から電話がかかってきたとき、相手の名前が通知されたときは名前を表示します。	155

■ ISDN回線でお使いになれるサービス

発信者番号通知サービス	電話をかけた相手の電話機に電話番号を通知します。	153	
サブアドレス通知サービス	外線から特定の内線電話機を呼び出すことができます。	156	
i・ナンバー ※	外部から特定の内線電話機を呼び出すことができます。	150	
多重機能（フレックスホン）	着信転送機能		
	一般着信 ※	外線からかかってきた電話番号を、あらかじめ設定しておいた転送先に転送します。	145
	個別着信 ※	外線から個別の電話機にかかってきた電話（サブアドレスやダイヤルイン等）をあらかじめ設定しておいた転送先に転送します。	145
	ダイヤルイングループ着信 ※	外線からダイヤルイングループ着信でかかってきた電話を、あらかじめ設定しておいた転送先に転送します。	145
	INSキャッチホン ※	通話中に外線から電話がかかってきた場合、通話中の相手を保留にして、かかってきた相手と通話することができます。	158
通信中転送機能 ※	外線からかかってきた電話に出たあとに、他の人に転送します。	146	

この他にも、NTTの付加サービスを契約して次の機能を利用することができます。このシステムは、ステイミュラスプロトコル手順に対応しています。操作方法につきましては、NTTにお問い合わせください。

INSボイスワープ※ : 外線から電話がかかってきたときに、あらかじめ指定した転送先に自動的に転送するサービスです。

INSナンバー・リクエスト※ : 電話番号を通知しない人からの電話をおつなぎしないサービスです。番号を通知してからかけなおすように音声ガイダンスが流れます。この機能は、INSナンバー・ディスプレイのオプション機能です。

INSマジックボックス※ : お話し中やご不在中など、かかってきた電話に出られないとき、センターが応答してメッセージを録音するサービスです。外出先の携帯電話、公衆電話からもメッセージの再生、消去が行えます。

※これらのサービスを利用するには、NTTと付加サービスの契約が必要です。

お知らせ

- NTTと付加サービスの契約が必要なものは、各操作説明のページで（付加サービス）と記載しています。
- NTT側の都合によりサービス内容が変更される場合がありますので、詳細についてはNTTにお問い合わせください。

ISDN回線でお使いの場合

- NTTの付加サービスのフレックスホン（着信転送）を契約していなくても、本システム独自の機能を使って外線着信転送をすることができます。（⇒128～144ページ）
ただし、転送先へ発信するために、着信用とは別のISDN回線の空きチャンネルが必要です。

ISDN回線でお使いの場合

- サブアドレス通知サービスを利用して以下の機能がお使いになれます。

外線から昼間/夜間モードを切り替える	外線から昼間/夜間モードを切り替えることができます。	183
ISDNクローズドナンバリング	他の電話機システムの電話機を、内線呼び出すのと同じ操作で簡単に呼び出すことができます。	157
外線から転送先を変更する	外線から着信転送（一般着信、ダイヤルイングループ着信）の転送先を変更することができます。	132 136
ルーム音声モニター	外出先から電話をかけ、室内の音を聞いたり、呼びかけることができます。	51
外線リモート	オプションの留守番電話ユニットを外出先から操作できます。留守録の設定・解除、留守録再生、通話録音再生ができます。	112

■ IP回線でお使いになれるサービス

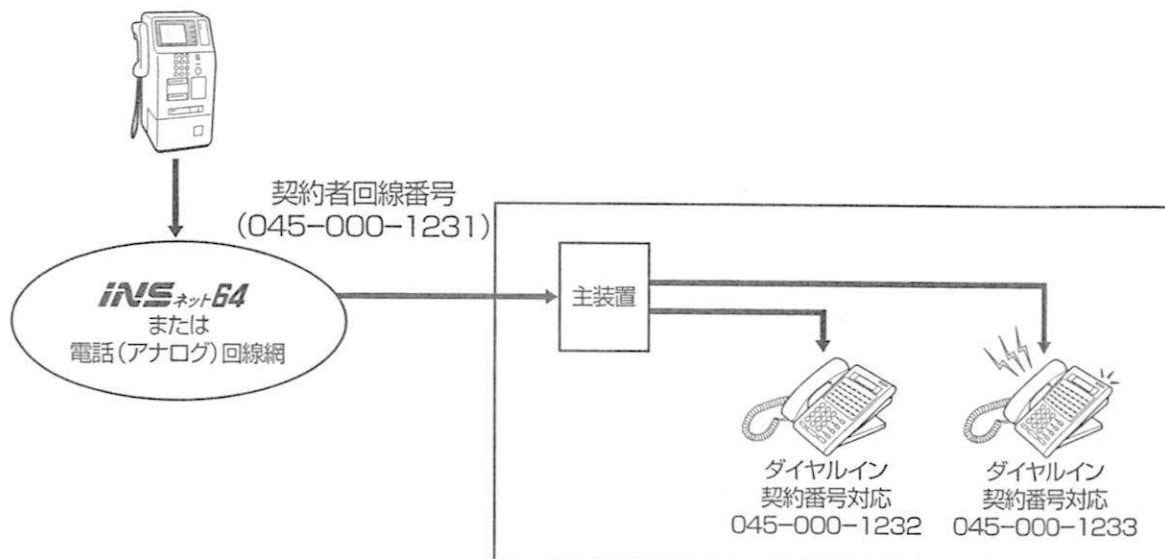
IP回線でお使いいただくサービスにつきましては、サービス内容や、基本サービスか付加サービスかは、各プロバイダ（IP電話事業者）により異なる場合があります。
詳細は各プロバイダ（IP電話事業者）にお問い合わせください。

外線から、本システムの特定の外線電話機を呼び出す場合、契約者外線番号とは別に、それぞれの電話機にダイヤルインのための契約番号を設定し、その契約番号をダイヤルして直接外線電話機を呼び出すことができます。
(ダイヤルイン個別着信)

(例) 外線から契約者外線番号045-000-1231の、ダイヤルイン契約番号045-000-1233の電話機を呼び出す

外線から045-000-1233をダイヤルする

045-000-1233をダイヤル



● 契約者外線番号045-000-1231を通して、ダイヤルイン契約番号045-000-1233に電話がかかります。

● ISDN回線でお使いの場合は、仮想外線ボタン機能を使い、外線収容数にかかわらず、電話番号ごとに最大8個の外線ボタンを設定することもできます。(⇒151ページ)

お知らせ

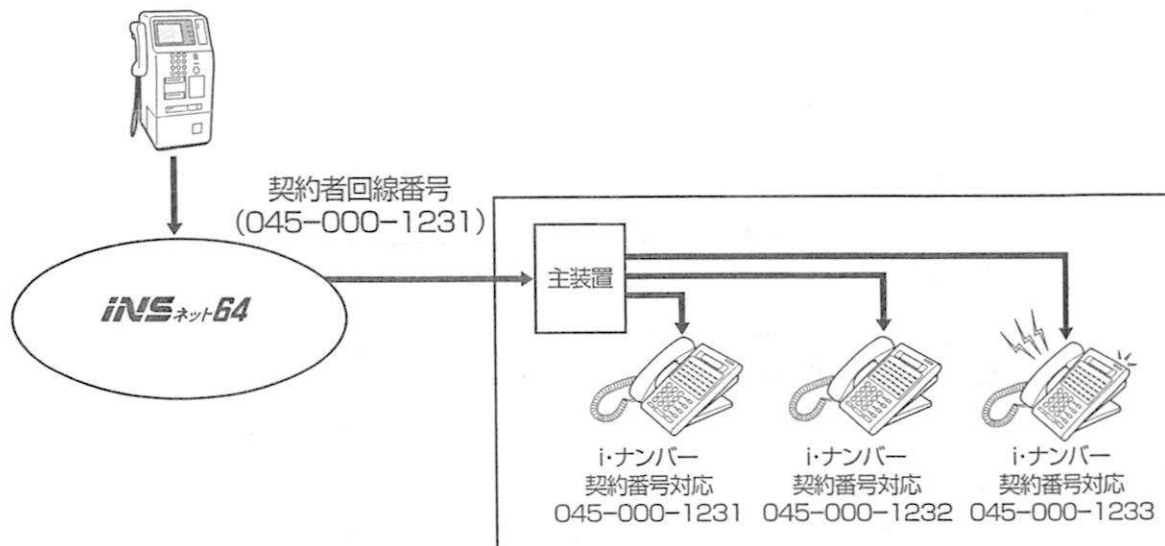
- ダイヤルイン契約番号は最大50個まで設定できます。
同一回線において、i・ナンバーとの併用はできません。
- 取付け時の設定により、以下のようなこともできます。
 - ・ ダイヤルイン契約番号ごとに着信音を設定できます。(音源4種類×周期8種類の組み合わせまたはメロディ保留音から選択可能)
 - ・ グローバル着信 **ISDN**
契約者外線番号に電話がかかると、設定した電話機すべてを呼び出すことができます。
 - ・ ダイヤルイングループ着信 **ISDN** **IP**
設定できる内容については、「ダイヤルイングループ着信」(⇒152ページ)を参照してください。
 - ・ ダイヤルインボタン着信 **ISDN** **IP**
外線ボタンをダイヤルイン契約番号ごとに着信するかを設定することができます。例えば、ファクス着信用の外線ボタンに指定すると、外線ランプでファクスが使用中かどうかを確認することができます。
- 電話機ごとに発信用として使用する外線ボタンを指定することもできます。(外線捕捉優先指定)

契約者回線番号とは別の電話番号を契約できます。外線から、本システムの内線電話機を呼び出す場合、契約した電話番号に対応する電話機を設定し、その電話番号をダイヤルして直接内線電話機を呼び出すことができます。

(例) 外線からi・ナンバー契約番号045-000-1233の電話機を呼び出す

外線から045-000-1233をダイヤルする

045-000-1233をダイヤル



- i・ナンバー契約番号045-000-1233に電話がかかります。(同時にご利用いただけるのは、2回線分までとなります。)

- ISDN回線でお使いの場合は、仮想外線ボタン機能を使い、外線収容数にかかわらず、電話番号ごとに最大8個の外線ボタンを設定することもできます。(⇒151ページ)

お知らせ

- i・ナンバーは、電話番号を最大3個(契約者回線番号を含む)契約することができます。同一回線において、ダイヤルインサービス、代表取扱サービスなどとの併用はできません。
- 取付け時の設定により、以下の機能を利用することができます。
 - ・ 電話番号ごとに特定の内線電話機を呼び出すことができます。
 - ・ 電話番号ごとに着信音を設定できます。(音源4種類×周期8種類の組み合わせまたはメロディ保留音から選択可能)
 - ・ i・ナンバーボタン着信
 - 電話番号ごとに着信させる外線ボタンを設定することができます。
 - ファクス着信用の外線ボタンを設定すると、外線ボタンのランプでファクスが使用中かどうかを確認することができます。
 - ・ i・ナンバーによるダイヤルイングループ着信機能
 - 利用できる機能については、「ダイヤルイングループ着信」(⇒152ページ)を参照してください。

仮想外線ボタン (ボタン着信)

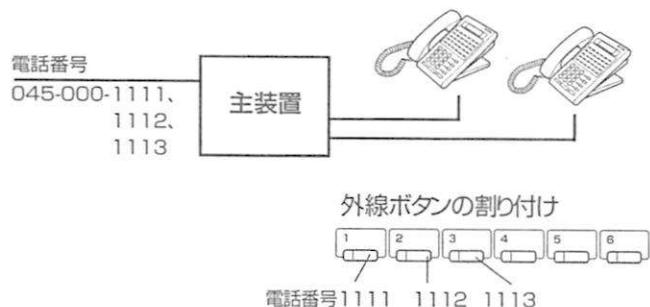
取付け時設定

ISDN回線のダイヤルイン/i・ナンバーサービスや、IP回線のダイヤルインサービスを利用することにより、外線収容数に関わらず、見かけ上、最大8つの外線をFFボタンに割り付けることができます。少ない外線収容数でも、電話番号ごとに着信する外線ボタンを分けたり、特定の電話機に着信させることができます。FFボタンへの割り付けは、取付け時に設定します。

外線ボタンの割り付け

電話番号ごとに着信するボタンを分けられます。

例：ISDN回線を1回線収容 (i・ナンバー契約で3つの電話番号を使用) の場合。

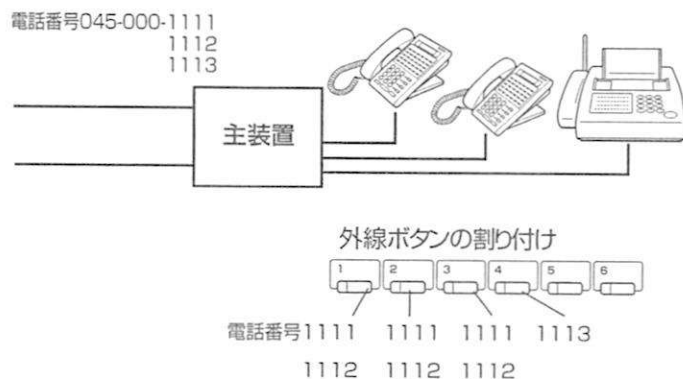


- どの外線にかかってきたのか、外線ボタンのランプ表示でわかります。
- 電話番号ごとに各外線ボタンに割り付けています。ただし、同時に使用可能なのは2チャンネルです。

着信する外線数の制限

特定の電話機 (例：ファクス) への着信を制限することができます。

例：ISDN回線を2回線収容 (代表組みおよびダイヤルイン契約を行い、全部で3つの電話番号を使用) の場合。



- 電話番号1111と1112は、最大3着信が可能 (外線ボタン1~3)。
電話番号1113は、外線ボタン4のみ着信可能 (ファクス受信用など) となり、同時に1着信のみ着信可能です。
ただし、同時に着信可能なのは4チャンネルです。

お願い

- 電話 (アナログ) 回線の収容状況により、外線ボタンの数は制限されます。




お知らせ

- 外線ボタンの割り付けは、すべての内線電話機共通です。
- 発信時には、使用した外線ボタンに対応した発信者番号を通知します。
- 電話機ごとに発信用として使用する外線ボタンを指定することもできます。(外線捕捉優先指定)


ダイヤルイングループ着信

外線からかかってきた電話を、電話番号ごとに複数の電話機(ダイヤルイングループ)に着信するよう設定することができます。ダイヤルイングループは、最大8グループまで設定できます。

以下の3種類の着信を、ダイヤルイングループ着信に設定することができます。

<p>ダイヤルインの着信</p>	<p>特定の外線番号(ダイヤルイン契約番号)にかかってきた電話ごとに、ダイヤルイングループ着信させることができます。</p> <p>ダイヤルイン設定時に設定します。 </p>
<p>i・ナンバーの着信</p>	<p>特定の外線番号(i・ナンバー契約番号)にかかってきた電話ごとに、ダイヤルイングループ着信させることができます。</p> <p>i・ナンバー設定時に設定します。 </p> <p>i・ナンバーはISDN回線でのみご利用になれます。</p>
<p>セレクト着信</p>	<p>電話をかけてきた相手からの発信者番号通知により、ダイヤルイングループ着信させることができます。</p> <p>指定電話機(⇒13ページ)で、共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を設定するときに、セレクト着信/転送用の設定手順で、ダイヤルイングループを設定します。(⇒163、167ページ) </p>

お知らせ

- ダイヤルイングループのメンバー(内線番号)は取付け時に設定します。 

ダイヤルイングループ着信の自動転送

ダイヤルイングループ着信ごとに、外線に自動転送することができます。

- 外線着信転送の自動転送(⇒128ページ)
- NTT付加サービスのフレックスホン(着信転送機能)(⇒145ページ)

電話をかけた相手の電話機に、発信者電話番号を通知するサービスです。相手の電話機が電話（アナログ）回線の場合には、相手がナンバー・ディスプレイを契約している場合のみ電話番号を通知します。

電話をかけたとき

本システムから電話をかけたとき、相手の電話機に電話番号が通知されます。

発信者番号の通知について

NTTに申し込んだ方法により、操作が異なります。

● 「通常通知」を選択している場合

通常のかけ方で、発信者の電話番号を通知します。相手の電話番号の前に「184」をつけてダイヤルすると、その通話に限り電話番号を通知しないようにします。

● 「通常非通知」を選択している場合

通常のかけ方では発信者の電話番号を通知しません。相手の電話番号の前に「186」をつけてダイヤルすると、その通話に限り電話番号を通知することができます。

通知方法の変更は、NTTへの申し込みが必要になります。

お知らせ

- 本システム側がダイヤルイン契約（⇒149ページ）またはi・ナンバー契約（⇒150ページ）をしていれば、電話をかけたときにダイヤルイン番号またはi・ナンバーの契約番号を通知することもできます。☎ 取付け時設定
- 発信者番号通知サービスはISDN回線の基本サービスですが、電話（アナログ）回線でお使いの場合も同じ方法で発信者番号を通知／非通知することができます。

外線から電話がかかってきたとき、発信者の電話番号が通知されたときは発信者の電話番号、通知されないときにはその理由を通知するサービスです。

電話がかかってきたとき

外線から電話がかかってきたとき、発信者の電話番号が通知された場合には、着信音が鳴っている電話機すべてに、かけてきた相手(発信者)の電話番号が表示されるので相手の電話番号を確認してから電話を受けることができます。電話に应答すると相手の電話番号は消えますが、設定によって電話を受けたあとも電話番号を表示することができます。☎ 取付け時設定

＜表示例：松下太郎さん(内線17番)の電話機にかかってきた場合＞

＜外線からかかってきたとき＞ 例：東京支店(03-0000-5678)からかかってきたとき

	漢字表示タイプ	カナ表示タイプ	大形表示タイプ	数字表示タイプ
名前登録なし	10月20日 SUN 13:30 着信 0300005678	0300005678 マツタ タロウ 17 発信者の電話番号 電話機の名前と内線番号	0300005678 マツタタロウ 17	0300005678
名前登録あり 漢字電話帳 ・外線電話帳 ・発信者名	10月20日 SUN 13:30 東京支店 鈴木太郎 0300005678	トウキョウシテン マツタ タロウ 17 発信者の名前	トウキョウシテン マツタタロウ 17	

通知された電話番号が漢字電話帳(漢字表示付電話機のみ)(⇒60ページ)または共通短縮ダイヤル(⇒163ページ)または発信者名(⇒174ページ)に名前を登録されている場合は、名前を表示します。

NTTとの契約により、下記のような表示になります。

相手の回線(かける側) 本システム側の回線(受ける側)		ISDNまたはIP		電話(アナログ)	
		番号通知	番号非通知*	番号通知	番号非通知*
ISDN またはIP	ナンバーディスプレイ 契約有り	○	△	○	△
	ナンバーディスプレイ 契約無し	○	×	×	×
電話 (アナログ)	ナンバーディスプレイ 契約有り	○	△	○	△
	ナンバーディスプレイ 契約無し	×	×	×	×

○：相手の電話番号を表示します。△：非通知理由を表示します。×：表示しません。
*：公衆電話、電話番号通知のできないネットワークからかけた場合も含まれます。

電話(アナログ)回線をお使いの方から電話番号が通知されたときは、本システムの着信回線がナンバー・ディスプレイを契約している場合に、電話番号が表示されます。

相手の電話番号が通知されないときは、以下のような表示になります。

表 示			内 容
漢字表示タイプ	カナ表示タイプ/ 大形表示タイプ	数字表示タイプ	
公衆電話	コウシュウデンワ	-[-	公衆電話から電話がかかってきたとき
非通知	ヒツウチ	-P-	「非通知」で電話がかかってきたとき
表示圏外	ヒョウジケンガイ	-0- または -5-	国際電話などで番号を通知できない電話がかかってきたとき

※NTTがサービス内容の変更や追加を行った場合には、表示内容が変わることがあります。

お知らせ

- 表示可能なケタ数を超える電話番号が通知された場合、先頭から表示可能なケタ数まで表示します。
- 本システムに接続される単独電話機、停電中の停電用電話機には、電話をかけてきた相手の電話番号は表示されません。
- 発信者の電話番号が通知されない場合には表示されません。

ネーム・ディスプレイはナンバー・ディスプレイのオプションサービスで、電話がかかってきたとき、発信者の電話番号と名前が通知された場合、発信者の電話番号と名前を表示するサービスです。

発信者の名前が表示できるのは漢字表示付電話機のみです。

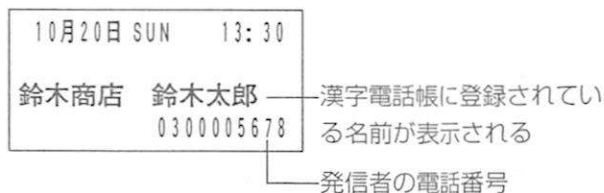
電話がかかってきたとき

外線から電話がかかってきたとき、発信者の電話番号と名前が通知された場合には、着信音が鳴っている漢字表示付電話機すべてに、かけてきた相手(発信者)の名前が表示されるので、相手を確認してから電話を受けることができます。

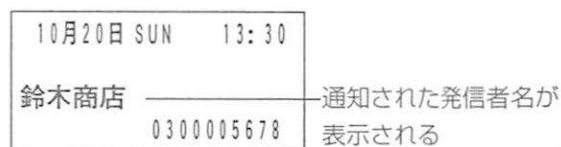
表示例

松下一郎さん(内線17番)の電話に、鈴木商店の鈴木太郎さん(03-0000-5678)から
発信者番号と、発信者名前が通知されてかかってきた場合

- 通常は、名前が通知されても、通知された電話番号が漢字電話帳に登録されている場合は、漢字電話帳に登録された名前が表示されます。



- 設定により発信者から通知された名前をそのまま表示することもできます。 取付け時設定

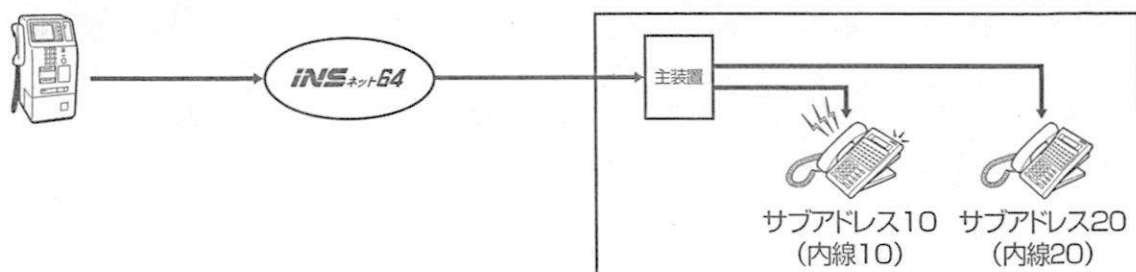


お知らせ

- 発信者名が通知されたら、表示された名前と発信者の電話番号が電話機に記録されます。着信履歴の発信者の名前と電話番号を、そのまま漢字電話帳に登録することができます。(⇒70ページ)
- カナ/大形表示付電話機の場合、通知された発信者名は表示されませんが、通知された発信者番号により、発信者名または共通短縮ダイヤルに名前が登録されている場合は発信者名が表示されます。詳しい表示例は、ナンバー・ディスプレイ(⇒154ページ)を参照してください。
- 通知された発信者名は、システム着信履歴への記録は行われません。

電話番号のあとに内線番号を押すことによって、外線から特定の内線電話機を直接呼び出すことができます。ただし、電話（アナログ）回線から本システムの内線電話機を呼び出すことはできません。

(例) 外線から045-000-1231 (契約者回線番号) の内線番号10の電話機を直接呼び出す



外線から特定の内線電話機を呼び出す

- 1 外線から契約者回線番号 (例：045-000-1231) を押す
 ●サブアドレスを通知できる電話機から電話をかけてください。

- 2 **サブアドレス** を押す
 ●この操作はお使いの電話機によって異なります。

- 3 サブアドレス番号 (例：**1** **0**) を押す

- 4 **発信** を押す
 ●この操作は電話機によって異なります。

本システムから外線の特定の内線電話機を呼び出す (サブアドレス発信)

(例) 本システムからISDN回線 03-0000-5678 (契約者回線番号) の内線番号10の電話機を呼び出す

- 1 受話器を取る

- 2 **発信** を押す

- 3 **0300005678** をダイヤルする

- 4 ***** を押す

- 5 サブアドレス番号 (例：**1** **0**) を押す

- 6 **#** を押す

お願い

- このサービスは、相手の電話機が電話（アナログ）回線の場合は利用できません。

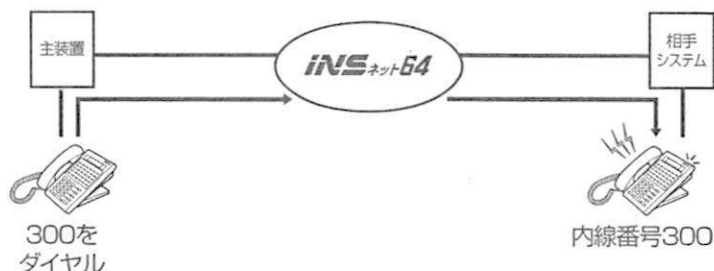
操作のヒント

- 本システムからかけるとき、手順6で **#** を押さなくても、設定した時間（お買い上げ時の設定は6秒）が経過すると、自動的に発信します。 取付け時設定
- サブアドレス番号は19ケタまで入力できます。

ISDNクローズドナンバリング

☎ 取付け時設定

ISDN回線でのサブアドレス着信機能を利用して、内線番号を押すだけで簡単に相手のシステムの内線電話機を呼び出すことができます。



1 受話器を取る

- 受話器を置いたまま電話をかけるには、**モニター** を押します。

2 内線番号を押す

- 自動的にISDN回線でサブアドレス発信が行われます。

お願い

- 内線番号の1ケタ目の番号が、相手のシステムの内線番号の1ケタ目と重複しないようにしてください。
- 相手のシステムの電話番号をあらかじめ設定しておく必要があります。
- ISDN回線の空きチャンネルがないと呼び出すことができません。
- この機能を使うためには、相手のシステムがサブアドレス着信できる必要があります。相手のシステムがサブアドレス着信できない場合、相手のシステムでは個別の電話機は呼び出されず、通常の外線着信となります。


お知らせ

- ISDN回線クローズドナンバリングは、自システムと相手システムの内線番号のケタ数が3ケタの場合に動作します。
- システム間接続によるクローズドナンバリング機能と併用することもできます。その場合、システム間接続(⇒116ページ)が動作しますが、システム間が使用中であれば、この機能が動作します。


通話中に電話がかかってきたときに、通話中の相手を保留にしてかかってきた相手と通話することができます。

通話を切り替える

通話中に「プッ、プッ」と聞こえたら、以下の操作を行ってください。





1  を押す

•通話を保留にして、かかってきた相手との通話に切り替わります。


2 通話を切り替えるには、 を押す


•通話中の相手を保留にして、保留中の相手との通話に切り替わります。

お知らせ




- FF ボタンに  を設定しておく、 を押す代わりに  を押しても通話を切り替えることができます。FF ボタンに  を設定する方法は、下記をお読みください。



FFボタンに を設定するには


1  を押す

2  を押す

3 設定したいFFボタンを押す

4    を押す

5   を押す

6  を押す

指定電話機編

指定

これ以降の13章「システム管理／登録」（160～191ページ）では、指定電話機（⇒13ページ）による操作を説明しています。

デジタル多機能電話機の種類により登録操作できないものや、操作方法が異なるものがあります。

短縮ダイヤルや各種の電話帳に電話番号や名前を登録する

よくかける電話番号を短縮ダイヤルや電話帳等に登録しておく、簡単な操作で電話をかけたり、発信者番号が通知されてかかってきたときに発信者の名前を表示(⇒154ページ)したりすることができます。

なお、漢字表示付電話機には、このほかに独立した漢字電話帳があり、最大500件のデータを登録できます。

種類	登録操作を行う電話機の種類と登録内容	登録件数	登録できるケタ数
個人短縮ダイヤル (⇒80、89、94ページ) 電話機ごとに、よくかける相手の電話番号等を登録します。	電話番号と名前 ● 数字表示付電話機では、名前は登録できません。	20か所 短縮番号80～99	電話番号: 24ケタ以内(Ⓜを含む) 名前:7文字以内
共通短縮ダイヤル<外線電話帳> (⇒163～172ページ) 指定電話機で、システムで共通に使う電話番号を登録します。この共通短縮ダイヤルに名前を登録したものを<外線電話帳>と呼びます。	指定 電話番号と名前<外線電話帳> ● 数字表示付電話機では、名前は登録できません。	80か所: 短縮番号00～79 または (800か所: 短縮番号000～799 ☞ 取付け時設定)	電話番号: 24ケタ以内(Ⓜを含む) 名前:16文字以内
内線電話帳 (⇒173ページ) 指定電話機で、取付け時に設定された内線番号に名前を登録します。	指定 名前 ● 数字表示付電話機では、登録できません。	—	名前:10文字以内
索引名 (⇒83ページ) 大形表示付電話機で、索引名を登録すると登録した索引名からはじまる名前を検索することができます。	大形 索引名	各電話機ごと、 目次画面に索引名を4つまで	索引名:4文字以内
発信者名 (⇒174ページ) 指定電話機で登録しておく、電話がかかってきたときに相手の電話番号の代わりに名前を表示することができます。	指定 電話番号、名前 ● 数字表示付電話機では、登録できません。	100件	電話番号: 24ケタ以内 名前:16文字以内
特殊内線番号(⇒176ページ) 指定電話機で、他のシステムの内線番号等に名前をつけて登録しておく、内線電話帳から名前を検索して電話をかけることができます。	指定 他のシステムの内線番号、名前 ● 数字表示付電話機では、登録できません。	100件	他のシステムの内線番号:4ケタ以内 名前:10文字以内

指定 マークのついているものは、指定電話機から操作してください。(⇒13ページ)

お知らせ

- 共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を登録するときに、電話番号の後にⓂを入れるか入れないかにより、ISDN回線またはIP回線でかけるとき、下記のような違いがあります。電話(アナログ)回線でお使いの場合は、電話番号の後にⓂを入れて登録する必要はありません。

電話番号の後にⓂを入れて登録すると

共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を使って電話をかけるとき、相手を選んだ後にⓂを押す必要がありません。

電話番号の後にⓂを入れないで登録すると

共通短縮ダイヤル(外線電話帳)を使って電話をかけるとき、相手を選んだ後にⓂを押す必要があります。

- 共通短縮ダイヤルは電話帳編集ツールを使ってパソコンから登録・編集することもできます。お買い上げの販売店にご相談ください。

電話番号に登録できる内容

短縮ダイヤルには、電話番号の中、または電話番号の代わりに次のものも登録することができます。

項目	登録操作	内容
ポーズ	クリア 再ダイヤル	<ul style="list-style-type: none"> ● NTT以外の通信事業者回線、国際電話番号など、ポーズが必要な電話番号を登録するときに使います。 <p><電話（アナログ）回線でお使いの場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の中に <small>クリア再ダイヤル</small> を登録すると、電話をかけるときに <small>クリア再ダイヤル</small> のところで約3.2秒間のポーズがつけられます。
ブーンダイヤル (短縮ダイヤル の中に短縮ダ イヤルを登録)	電話機 短縮 + 短縮番号	<ul style="list-style-type: none"> ● 短縮ダイヤルを登録するときに、電話番号の代わりに短縮ダイヤルを登録することができます。長い電話番号を登録したい場合に使います。 ● 短縮ダイヤルの電話番号は、1件につき2つまで登録することができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1件あたりの短縮ダイヤルには最大24ケタまで登録できます。短縮ダイヤルの中に2つの短縮ダイヤルを登録すると、最大66ケタまでの電話番号が登録できます。 ・ 短縮ダイヤルが含まれている短縮ダイヤルは、さらに他の短縮ダイヤルに登録することはできません。例えば、短縮ダイヤル00を短縮ダイヤル20に登録した場合、短縮ダイヤル20は他の短縮ダイヤルに登録できません。 ● 共通短縮ダイヤルに個人短縮ダイヤルを登録することはできません。
プッシュ信号 転換	電話機 短縮 * *	<ul style="list-style-type: none"> ● ISDN回線やIP回線をお使いの場合は、この操作は不要です。 <p><電話（アナログ）回線でお使いの場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● プッシュ信号を送りたい場合には、電話番号の中に <small>電話機短縮</small> * * を登録すると <small>電話機短縮</small> * * 以降の電話番号をプッシュ信号に変換して送ります。
短縮ダイヤル 表示制御	電話機 短縮 * 2	<ul style="list-style-type: none"> ● 暗証番号などを登録しておいて、発信時に表示したくない場合に使います。電話番号を登録中に、<small>電話機短縮</small> * 2 → 表示したくない番号 → <small>電話機短縮</small> * 2 と登録すると、<small>電話機短縮</small> * 2 には含まれた番号を発信時に表示しません。
内線発信/ 機能アクセス	電話機 短縮 * #	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の前に <small>電話機短縮</small> * # を登録すると、内線電話機を呼び出すことができます。
外線自動選局 発信	電話機 短縮 * 0	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の前に <small>電話機短縮</small> * 0 を登録すると、0発信の外線が使えます。
	電話機 短縮 * 9 4 ~ 9 6	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の前に <small>電話機短縮</small> * 9 4 ~ 9 6 を登録すると、9 4 ~ 9 6 に指定された外線が使えます。
自動保留 ISDN IP	電話機 短縮 # 4	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号の前に <small>電話機短縮</small> # 4 を登録すると、通話中の外線を自動的に保留にして、登録した電話番号に発信します。電話番号が登録されていない場合は保留されません。

お知らせ

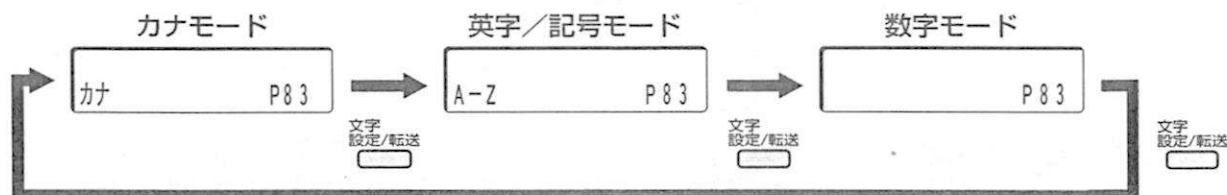
- 再ダイヤルやコールバックをコピーして、短縮ダイヤルに登録することもできます。(⇒77、86ページ)

名前入力のしかた

漢字 カナ 大形

個人短縮ダイヤル、共通短縮ダイヤル<外線電話帳>、内線電話帳、索引名、発信者名に名前を入力して登録することができます。名前の入力方法は、それぞれの登録操作で共通です。

入力モードの選択のしかた



- 入力モードは、名前入力が可能なお状態のときに変更できます。それぞれの名前登録の登録可能な文字数を超えると、入力モードが変更できなくなります。
バック または **クリア** (ダイヤル) で不要な文字を削除してから入力モードを変更してください。


名前の入力、ダイヤルボタンを使って入力します。押す回数によって、入力できる文字が変わります。名前を入力するときは、文字入力画面を表示してから入力します。

モード ボタン	カナモード	英字/記号モード	数字
①	ア イ ウ エ オ ←ア イ ウ エ オ		1
② ABC	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
③ DEF	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
④ GHI	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
⑤ JKL	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
⑥ MNO	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
⑦ PQRS	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
⑧ TUV	ヤ ユ ヨ ヤ ユ ヨ	T U V t u v	8
⑨ WXYZ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
⑩ 0-9	ワ ヲ ン ` ° - () ・	& ' " , . / + ! : ; = _	0
★	1文字分削除して、カーソルを左へ移動します。		*
#	スペースを入力し、カーソルを右へ移動します。		#



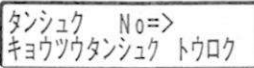
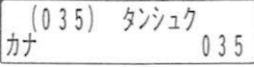


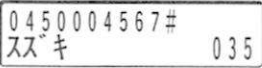
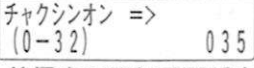
- 確認/会議** : 先頭画面に戻ります。
- クリア** (ダイヤル) : 入力した文字を1文字分消去します。
- 終了** (バック) : 入力した文字をすべて消去します。
- 電話帳** (短縮) : 内容を再表示します。
- 検索** (音量) : 名前や電話番号等の入力操作中に (音量) を押すと、入力した内容は登録されず、同じ項目の前 (▲)、後 (▼) の登録画面に移ります。

お知らせ


- 名前の前にスペースがあると検索できないため、名前の最初はスペースをあげないで入力してください。
- 名前を新規に登録するときは、**バック** または **クリア** (ダイヤル) で文字を削除してから入力してください。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）は、短縮番号 00 ~ 79（000~799 ）に登録できます。
電話番号は1件につき24ケタまで入力できます。
共通短縮ダイヤルは、指定電話機（→13ページ）でのみ登録できます。


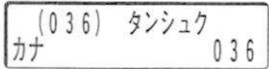
共通短縮ダイヤル（外線電話帳）を登録する

共通短縮登録メニューを選ぶ	<p>1 待ち受け中に モニター を押す</p> <p>●モニターランプが点灯します。</p>	<p>文字設定/転送   4 を押す</p> <p>→ </p>
	<p>2 登録したい短縮番号を押す</p> <p>000 ~ 079 (000 ~ 799)</p> <p>●2ケタの共通短縮番号でも、頭に0を付けて必ず3ケタで入力してください。 ●短縮番号を押さずに 保留 を押すと、空いている1番小さい短縮番号を自動的に選びます。</p>	<p>保留 を押す</p> <p>→ </p> <p>（短縮番号035を選んだ場合）</p>
	<p>3 名前を入力する</p> <p> 035 （スズキを入力した場合）</p> <p>●クリア または 終了 を押して文字を消去してから入力してください。 ●クリア： ●終了： ●16文字まで入力できます。 ●文字入力の方法は→162ページ。 ●名前を登録しない場合は、何も入力しないで 保留 を押して次の手順に進んでください。</p>	<p>保留 を押す</p> <p>→ </p> <p>●電話番号の登録画面が表示されます。</p>
	<p>4 登録したい電話番号と (#) を押す</p> <p> 035 （045-000-4567と#を入力した場合）</p> <p>●電話番号と (#) の合計を24ケタ以内で入力してください。 ●(#) を入れないで登録することもできます。（→160ページ）</p>	<p>保留 を押す</p> <p>→ </p> <p>●着信音の選択画面が表示されます。</p>

セレクト着信/転送を使わないとき（本ページ）と、使うとき（次ページ）とで以降の操作が異なります。それぞれの手順に従って操作を行ってください。

- セレクト着信（→53ページ）
 - 登録した相手からかかってきたとき、他の着信とは別の着信音が鳴るように設定する。
 - 登録した相手からかかってきたとき、どの電話機を鳴らすかを設定する。
- セレクト転送 （→141ページ）
 - 登録した相手からかかってきた電話のみ転送する/しないを設定する。

セレクト着信/転送を使わないとき

登録の完了	<p>5  の 音量 を押す</p>	
	<p>6 登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示される</p> <p> 036</p> <p>●続けて次の短縮番号に登録するには、手順3~6を行います。</p>	
終了	<p>7 共通短縮ダイヤルの登録を終了する場合は、モニター を押す</p>	

セレクト着信/転送を使うとき

セレクト着信/転送を設定する

5 登録した相手からかかってきたときの着信音を変えたいときの設定

着信音を変える

着信音の番号を押す

- 着信音は33種類(0~32)あります。
(⇒197ページ)



- 必ず手順6または7でどの電話機を鳴らすかを設定してください。

保留 を押す

着信音を変えない

保留 を押す

- 取付け時に設定した着信音が鳴ります。

手順6または7のどちらかで、登録した相手からかかってきたときの着信先の設定

6 個別の内線電話機に着信する(個別着信)

内線番号を押す



- 手順6と7を両方設定すると、手順6が有効になります。

保留 を押す

着信先を指定しない

保留 を押す

7 ダイヤルイングループに着信する ISDN

ダイヤルイングループ(1~8)を押す



- この設定はISDN回線でお使いの場合のみ有効です。

保留 を押す

着信先を指定しない

保留 を押す

登録した相手からかかってきたとき転送する/しないの設定 取付け時設定

8 セレクト転送を設定する

転送する(1)、しない(0)を押す



- 初期値は「しない(0)」です。

保留 を押す

セレクト転送を設定しない

保留 を押す

完了登録の 9 登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示される

(036) タンシュク
カナ 036

- 続けて次の短縮番号に登録するには、手順3~9を行います。

終了 10 共通短縮ダイヤルの登録を終了する場合は、モニター を押す

お知らせ

- セレクト着信/転送を使うときの手順7のダイヤルイングループのメンバー(内線番号)は、取付け時に設定します。 取付け時設定
- あらかじめ共通短縮ダイヤルに電話番号と相手の名前を登録しておく、登録した番号の方から電話がかかってきたときに、名前を表示することができます。 取付け時設定
- 登録した共通短縮番号は、番号順ではなく、アイウエオ、ABC順に表示されます。
(先頭から8文字が並び替えの対象となります)
- 手順5~8で 音量 の 上 を押した場合は、手順9に進みます。


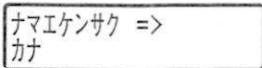
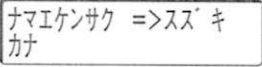
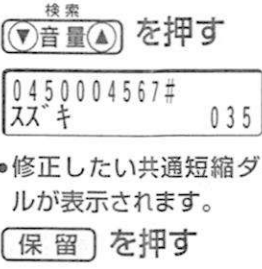

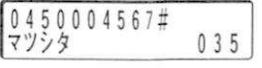
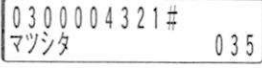
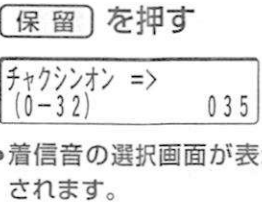
登録済みの共通短縮ダイヤルを修正/消去する

短縮番号から検索して修正、消去するには

163ページの手順2で、修正または消去したい短縮番号を入力して操作を行ってください。
登録する方法と同じ操作で修正、消去することができます。

名前か、電話番号かどちらか一方のみを修正したい場合は、修正しなくてもよい手順（名前なら手順3、電話番号なら手順4）では、**保留**を押して次の手順に進んでください。

名前から検索して修正、消去するには

名前から検索する	1	163ページの手順1の後に  を押す	→	
	2	検索したい名前の先頭文字(最大4ケタ)を入力する  (スズキを入力した場合)	→	 •修正したい共通短縮ダイヤルが表示されます。 保留 を押す
名前を修正する	3	名前を修正、消去する  (マツシタを入力した場合)	→	 •電話番号の修正画面が表示されます。
	4	電話番号を修正、消去する  (03-0000-4321と#を入力した場合)	→	 •着信音の選択画面が表示されます。
使うときだけ設定/転送を	5~8	164ページの手順5~8と同じ方法で修正または消去する •修正、消去しない場合は、何も入力せず 保留 を押して次の手順に進んでください。		

登録の完了	9 登録が完了する	<div data-bbox="288 286 549 349" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ナマエケンサク => カナ</div> <ul style="list-style-type: none">●登録が完了し、名前検索の画面に戻ります。続けて修正、消去したい場合は、手順2～9を繰り返します。●このあと、短縮番号から検索して修正、消去したい場合は、確認/全購 を押すと、163ページの手順2からの操作で修正、消去ができます。
す終 る了	10 登録を終了する場合は、 モニター を押す	

名前や電話番号を確認するには

登録方法と同じ操作で確認できます。手順3～8で何も入力せずに **保留** を押して操作します。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）に名前を登録しておくことで登録した名前から検索して電話をかけることができます。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）を登録する

例：以下の操作は、名前：鈴木、電話番号：045-000-4567の場合で説明しています。

共通短縮登録メニューを選ぶ

1 待ち受け中に
メニュー▼ページ
を押す

●メニュー画面の2ページ目が表示されます。

8月11日 WED 14:20
マフシタタロウ 17
チャクシンフオウトウ リレキ
システムチャクシン リレキ
コジ`ン タンシュク ナマエ
ガ`イセンテン`ンワチョウナマエ
ナイセン ナマエ

(2ページ目)

モニター を押す

モニターランプが点灯

2 ガイセンデンワチョウ ナマエを押す

8月11日 WED 14:20
マフシタタロウ 17
 チャクシンフオウトウ リレキ
 システムチャクシン リレキ
 コジ`ン タンシュク ナマエ
 ガ`イセンテン`ンワチョウナマエ
 ナイセン ナマエ

タンシュク No=>
キョウツウタンシュク トウロク

●登録画面が表示されます。

3 登録したい短縮番号を押す

000 ~ 079
(000 ~ 799)

●2ケタの共通短縮番号でも、頭に0を付けて必ず3ケタで入力してください。

●短縮番号を押さずに [保留] を押すと、空いている1番小さい短縮番号を自動的に選びます。

[保留] を押す

(035) タンシュク
カ 035

(短縮番号035を選んだ場合)

名前を入力する

4 名前を入力する

スズキ
カ 035
(スズキを入力した場合)

●^{クリア} [削除] または ^{終了} [フック] を押して文字を消去してから入力してください。

- ^{クリア} [削除] : 1文字消去
- ^{終了} [フック] : 全文字消去

●16文字まで入力できます。

●文字入力の方法は⇒162ページ。

●名前を登録しない場合は、何も入力しないで [保留] を押して次の手順に進んでください。

[保留] を押す

スズキ 035

●電話番号の登録画面が表示されます。

電話番号を入力する

5 登録したい電話番号と [井] を押す

0450004567#
スズキ 035

●電話番号と [井] の合計を24ケタ以内で入力してください。

(045-000-4567と#を入力した場合) ● [井] を入れないで登録することもできます。(⇒160ページ)

[保留] を押す


チャクシンオン =>
(0-32) 035

●着信音の選択画面が表示されます。

セレクト着信/転送を使わないときと、使うときとで以降の操作が異なります。それぞれの手順に従って操作を行ってください。

■セレクト着信 (⇒53ページ)


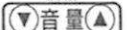
- ・登録した相手からかかってきたとき、他の着信とは別の着信音が鳴るように設定する。
- ・登録した相手からかかってきたとき、どの電話機を鳴らすかを設定する。

■セレクト転送  (⇒141ページ)

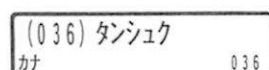
- ・登録した相手からかかってきた電話のみ転送する/しないを設定する。

セレクト着信/転送を使わないとき

登録の完了

6  の  を押す

7 登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示される

 (036) タンシユク
か 036

・続けて次の短縮番号に登録するには、手順4~6を行います。

終了

8 共通短縮ダイヤルの登録を終了する場合は、 を押す

セレクト着信/転送を使うとき

セレクト着信/転送を設定する

6 登録した相手からかかってきたときの着信音を変えたいときの設定

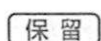
着信音を変える

着信音の番号を押す

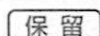
- ・着信音は33種類 (0~32) あります。
(⇒197ページ)



- ・必ず手順7または8でどの電話機を鳴らすかを設定してください。

 を押す

着信音を変えない

 を押す

- ・取付け時に設定した着信音が鳴ります。

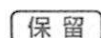
手順7または8のどちらかで、登録した相手からかかってきたときの着信先の設定

7 **個別の内線電話機に着信する (個別着信)**

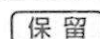
内線番号を押す




- ・手順7と8を両方設定すると、手順7が有効になります。

 を押す

着信先を指定しない

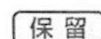
 を押す

8 **ダイヤルイングループに着信する** 

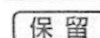
ダイヤルイングループ(1~8)を押す


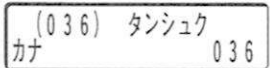


- ・この設定はISDN回線でお使いの場合のみ有効です。





 を押す

着信先を指定しない

 を押す

セレクト着信/転送を設定する	登録した相手からかかってきたとき転送する/しないの設定  9 セレクト転送を設定する 転送する(1)、しない(0)を押す ↓ •初期値は「しない(0)」です。 保留 を押す	セレクト転送を設定しない 保留 を押す
登録の完了	10 登録が完了し、次の短縮ダイヤルの登録画面が表示される  •続けて次の短縮番号に登録するには、手順4~9を行います。	
終了	11 共通短縮ダイヤルの登録を終了する場合は、 モニター を押す	

お知らせ

- セレクト着信/転送を使うときの手順8のダイヤルイングループのメンバー(内線番号)は、取付け時に設定します。
- あらかじめ共通短縮ダイヤルに電話番号と相手の名前を登録しておく、登録した番号の方から電話がかかってきたときに、名前を表示することができます。
- 登録した共通短縮番号は、番号順ではなく、アイウエオ、ABC順に表示されます。(先頭から8文字が並び替えの対象となります)
- 手順6~9で  の  を押した場合は、手順10に進みます。

登録してある電話番号を変更するには、以下の方法で名前から検索して変更することができます。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）の電話番号を変更する

共通短縮ダイヤルメニューを選ぶ

1 待ち受け中に **メニュー** を押す

- メニュー画面が表示されます。

2 ガイセンデンワチョウを押す

- 検索画面が表示されます
- 英文字の目次に戻すには **▼ページ**、カナに戻すには **ページ▲** を押します。

変更する名前を検索する

3 変更したい名前の1文字目に対応するワンタッチボタンを押す

- 検索結果の画面が表示されます
- **▼ページ▲** で変更したい名前の画面を表示します。

4 変更したい名前のワンタッチボタンを押す

- 変更したい名前の画面が表示されます。

電話番号を入力する

5 登録したい電話番号と **Ⓜ** を押す

- 電話番号と **Ⓜ** の合計を24ケタ以内で入力してください。
- **Ⓜ** を入れないで登録することもできます。(⇒160ページ)

保留 を押す


- 続けて登録するには、**設定/転送** を押してから手順4~5を行います。

終了



















6 登録を終了する場合は、**モニター** を押す

消去するには

電話番号を消去するには手順5で何もしないで **保留** を押します。

共通短縮ダイヤル（外線電話帳）は、短縮番号 00 ~ 79 (000~799 ) に登録できます。
電話番号は1件につき24ケタまで入力できます。
共通短縮ダイヤルは、指定電話機 (⇒13ページ) でのみ登録できます。

電話番号を登録する

共通短縮登録メニューを選ぶ	1	待ち受け中に  を押す	• モニターランプが点灯します。
	2	  を押す	
	3	登録したい短縮番号を押す   ~   (   ~   )	
電話番号を入力する	4	登録したい電話番号と  を押す	<ul style="list-style-type: none"> • 電話番号と  の合計を24ケタ以内で入力してください。 •  を入れないで登録することもできます。(⇒160ページ)
	5	 を押す	• 続けて登録するには、手順2~5を行います。
終了	6	登録を終了する場合は、  を押す	




修正するには

上記の操作で上書き修正できます。

消去するには

手順4を抜いて操作します。

確認するには

手順2で  の代わりに  を押して手順3まで行くと、登録した電話番号が表示されます。 を押すと操作が終了します。

お知らせ

- 名前やセレクト着信/転送用の設定をしない場合は、カナ、漢字、大形表示付電話機も、この方法で登録することができます。

発信履歴や着信通話履歴や着信不応答履歴をコピーして短縮ダイヤルに登録する

カナ表示付電話機の場合

カナ

1 発信履歴、または着信通話履歴または着信不応答履歴を表示させる

- 発信履歴を表示させるには
75ページ左の手順1~2を行います。
- 着信通話履歴を表示させるには
76ページ左の手順1~2を行います。
- 着信不応答履歴を表示させるには
76ページ右の手順1~2を行います。
- 表示したら、短縮ダイヤルに登録したい電話番号を選びます。

2 を押す

- 短縮番号の入力画面が表示されます。

3 登録したい共通短縮番号を入力する

①① ~ ⑦⑨
((①①①)~(⑦⑨⑨))

4 を押す

5 登録を終了するには を押す

お知らせ

- 手順3で間違った短縮番号を入力すると、「トウロクNG」と表示されます。
- 共通短縮ダイヤルに登録するには、指定電話機(➡13ページ)で操作してください。

大形表示付電話機の場合

大形

1 発信履歴、または着信通話履歴または着信不応答履歴を表示させる

<input type="checkbox"/>	マツダ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005678	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450001231	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005432	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450004567	<input type="checkbox"/>

- 発信履歴を表示させるには
84ページ左の手順1~2で登録したい相手が表示されている画面にします。
- 着信通話履歴を表示させるには
85ページ左の手順1~2で登録したい相手が表示されている画面にします。
- 着信不応答履歴を表示させるには
86ページ上の手順1~3で登録したい相手が表示されている画面にします。

2 を押す

3 登録したい共通短縮番号を入力する

①① ~ ⑦⑨
((①①①)~(⑦⑨⑨))

4 登録したい相手のワンタッチボタンを押す

<input type="checkbox"/>	マツダ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005678	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450001231	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0300005432	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	0450004567	<input type="checkbox"/>

- 選択した電話番号が画面の最上段に表示されます。

5 を押す

6 登録を終了するには を押す

内線番号に名前をつけて、内線電話帳として登録しておくことで、名前を検索して電話をかけることができます。

内線番号を指定して名前を登録する 漢字 カナ

- 1 **モニター** を押す
↓
•モニターランプが点灯します。
文字
設定/転送 を押す
↓
＊ **5** を押す
↓
ナイセン No=>
ナイセン ナマエ トウロク

内線番号を指定して名前を登録する 大形

- 1 **メニュー** を押す
↓
▼ページ を押す
↓
•メニュー画面の2ページ目が表示されます。
モニター を押す
↓
ナイセン ナマエを押す
↓

<input type="checkbox"/>	チャクシンフアウトウ リレキ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	システムチャクシン リレキ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ゴジ ンタンシュク ナマエ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ガイセンデンワチョウナマエ	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	ナイセン ナマエ	<input checked="" type="checkbox"/>
- 登録画面が表示されます。

2 内線番号を押す

3 **保留** を押す

4 名前を入力する

マツシター
カナ 17

- フック** または **クリア** (隠し物) を押して文字を消去してから入力してください。
- 10文字まで入力できます。
- 文字入力の方法は (⇒162ページ)

5 **保留** を押す

- 登録されている次の内線番号が表示されます。
- 続けて操作する場合は、手順4~5を行います。

6 登録を終了する場合は、**モニター** を押す

操作のヒント

- 手順5で **保留** を押したあと **▼音量▲** の **▼** を押すと、表示されている内線番号の次の内線番号を表示します。 **▲** を押すと、前の内線番号を表示します。

名前を修正するには

手順4で名前を入力する代わりに **フック** または **クリア** (隠し物) を押して消去してから、修正したい文字を押します。

名前を消去するには

手順4で名前を入力する代わりに **フック** を押すと、名前が消去されます。

発信者名を登録する

発信者名を登録する

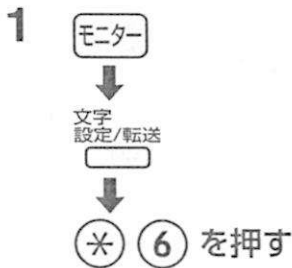
指定

電話がよくかかってくる人の名前と電話番号を登録しておく、電話がかかってきたときに相手の電話番号の代わりに名前を表示することができます。(⇒154ページ) 取付け時設定

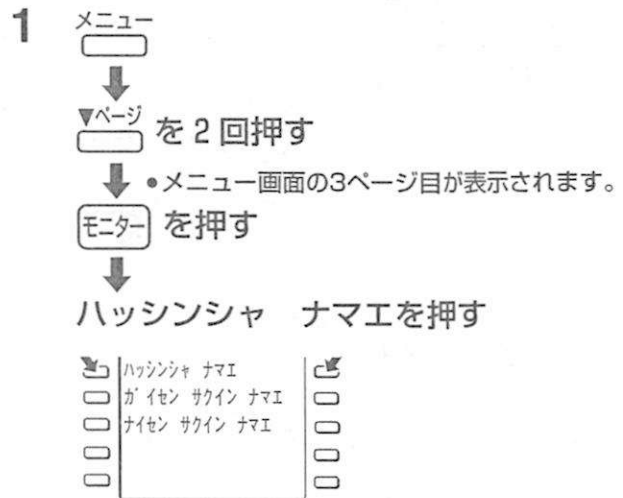
発信者名には、外線電話帳に登録していない名前を登録してください。発信者名に外線電話帳と同じ名前を登録すると、電話がかかってきたときに外線電話帳の名前が表示され、発信者名は表示されません。

発信者名は100件まで登録できます。登録操作は指定電話機で行います。

漢字、カナ表示付電話機の場合 漢字 カナ



大形表示付電話機の場合 大形



2 発信者名番号 (00 ~ 99) を押す

ハッシンシャ No=>12
ハッシンシャ トウロク

•必ず、2ケタの番号を入力します。

3 保留を押す

ハッシンシャ 12
カナ 12

•名前の入力画面が表示されます。

4 名前を入力する

マツシタ
カナ 12

- フック または ^{クリア} ^{戻り} を押して文字を消去してから文字を入力してください。
- ^{フック} : 全文字消去
- ^{クリア} ^{戻り} : 1文字消去
- 16文字まで入力できます。
- 文字入力の方法は(⇒162ページ)をお読みください。
- 名前を入力または修正しない場合は、何もしないで次の手順に進んでください。

5 保留を押す

マツシタ 12

•電話番号の入力画面が表示されます。

6 電話番号を入力する

0450001231
マツシタ 12

•24ケタ以内で入力してください。

7 を押す

ハッシンシャ 13
カナ 13

- 次の発信者名の登録画面が表示されます。
- 登録を終了する場合は、 を押します。

登録済みの発信者名を修正、消去する

指定 ()

発信者名番号から検索して修正、消去するには

前ページの操作の手順2で、修正または消去したい発信者名番号を入力して操作を行ってください。登録する方法と同じ方法で修正、消去することができます。

名前から検索して修正、消去するには

1 前ページの手順1のあとに を押す

ナマエケンサク =>
カナ

- 名前検索の画面が表示されます。

2 検索したい名前の先頭文字を入力する (最大4ケタ)

3 を押す

0300005678
フジイ 02

- 登録されている発信者名が表示されます。

4 を押す

フジイ
カナ 02

- 名前の修正画面が表示されます。

5 文字を修正、消去する

- または を押して消去してから文字を入力してください。

: 全文字消去

: 1文字消去

6 を押す

0450001231
フジイ 12

- 電話番号の修正画面が表示されます。
- 修正、消去しない場合は、何も入力せず、手順8へ進みます。

7 電話番号を修正、消去する

- を押して、消去します。
そのまま電話番号を入力すると修正できます。
- 修正、消去しない場合は、何も入力せず、手順8へ進みます。

8 を押す

- 名前検索の画面に戻ります。続けて修正、消去を行いたい場合は、手順2~8を繰り返します。
- 発信者名番号から検索して修正、消去したい場合は、 を押すと、前ページの手順2からの操作で、修正、消去ができます。

9 を押す

- 修正、消去が終了します。

別の電話機システムの内線番号に名前をつけて登録する

他のシステムの内線などを、名前をつけて特殊内線電話番号として登録しておく、システム内の内線へ電話をかけるのと同じように内線電話帳(⇒173ページ)で電話をかけることができます。

特殊内線番号を登録する

指定 (漢字) (カナ) (大形)

1 **モニター** 文字
設定/転送 **(*)** **(7)** を押す

トクシュナイセン No=>
トクシュ ナイセン トウロク

2 特殊内線番号 (**(0)****(0)** ~ **(9)****(9)**) を押す

•必ず、2ケタの番号を入力します。

3 **保留** を押す

トクシュ 17
カナ 17
(特殊内線番号17を押した場合)

•名前の入力画面が表示されます。

4 名前を入力する

マツシタ
カナ 17

- **フック** または クリア
再ダイヤル を押して文字を消去してから文字を入力してください。
- **フック** : 全文字消去
- クリア
再ダイヤル : 1文字消去
- 10文字まで入力できます。
- 文字入力の方法は(⇒162ページ)
- 名前を変更しない場合は、何も入力せず、手順5へ進みます。

5 **保留** を押す

マツシタ 17

•電話番号の入力画面が表示されます。

6 他のシステムの内線番号などを入力する

1234
マツシタ 17

- 4ケタまで入力できます。
- 番号を変更しない場合は、何も入力せず、手順7へ進みます。

7 **保留** を押す

サトウ
カナ 18

•次の発信者名の登録画面が表示されます。

お知らせ

- 例えば、クローズドナンバリング(⇒157ページ)でかけるときに、内線電話帳から検索してかけることもできます。


登録済みの特殊内線番号を修正/消去する

指定 (漢字) (カナ) (大形)

特殊内線番号から検索して修正、消去するには

前ページの操作の手順2で、修正または消去したい特殊内線番号を入力して操作を行ってください。登録する方法と同じ方法で修正、消去することができます。

名前から検索して修正、消去するには

1 前ページの登録する操作の、手順1のあとに  を押す

•名前検索の画面が表示されます。


ナマIケンサク =>
カナ

2 検索したい名前の先頭文字を入力する (最大4ケタ)

3  を押す

•登録されている特殊内線名が表示されます。



522
キムラ 02


4  を押す


•名前の修正画面が表示されます。


キムラ
カナ 02

5 文字を修正、消去する

• または  を押して文字を消去して、文字を入力してください。

 : 全文字消去

 : 1文字消去


6  を押す

•電話番号の修正画面が表示されます。

•修正、消去しない場合は、何も入力せず、手順8へ進みます。


522
マツシタ 02

7 電話番号を修正、消去する


• を押して、消去します。


そのまま電話番号を入力すると修正できます。

•修正、消去しない場合は、何も入力せず、手順8へ進みます。

8  を押す

•名前検索の画面に戻ります。続けて修正、消去を行いたい場合は、手順2~8を繰り返します。

•特殊内線番号から検索して修正、消去したい場合は、 を押すと、前ページの手順2からの操作で修正、消去ができます。

9  を押す

•修正、消去が終了します。

電話機の液晶表示部に表示される年月日、時刻を変更することができます。指定電話機のみで操作できます。

年月日を変更する

- 1 **モニター** を押す
- 2 ***** を押す
- 3 **5** **1** を押す
- 4 年を入力する
 - 西暦の下2ケタを入力します。2000～2099年まで設定できます。
(例：2002年の場合 **0** **2**)
- 5 月日を入力する
 - 4ケタの数字で入力します。
(例：1月21日の場合 **0** **1** **2** **1**)
- 6 **保留** を押す
 - 「ブー」という音が聞こえたら、設定が完了します。
- 7 **モニター** を押す

時刻を変更する

- 1 **モニター** を押す
- 2 ***** を押す
- 3 **5** **0** を押す
- 4 現在の時刻（4ケタ）を入力する
 - 24時間制で4ケタの数字を入力します。
(例：午後7時30分の場合 **1** **9** **3** **0**)
- 5 **保留** を押す
 - 保留** を押した時点で00秒となります。
 - 「ブー」という音が聞こえたら、設定が完了します。
- 6 **モニター** を押す

FFボタンに機能を設定する

外線ボタンに設定していないFFボタンは、機能を設定して機能ボタンとして使うことができます。

1 を押す

2 を押す

3 設定したい を押す

4 設定したい機能の設定番号を押す

- 設定番号については、「FFボタンに設定できる機能」(→180~181ページ)をお読みください。
- 最大4ケタまで入力できます。

5 を押す

- 「ブー」という音が聞こえたら、設定は完了です。
- 続けて設定するときは手順2~5を行います。

6 を押す

消去するには

上記の操作で手順4を抜いて操作します。

設定番号を確認するには

1 を押す

2 を押す

3 確認したい を押す

- 設定番号を確認します。

4 を押す

FFボタンに機能を設定する

FFボタンに設定できる機能

指 指定電話機でのみ設定できます。 **漢** 漢字、カナ、大形表示付電話機でのみ設定できます。
取 取付け時に設定が必要です。 **数** 数字表示付電話機でのみ設定できます。
 ※これらのマークのないものは、全てのTelsh-Vシリーズ電話機から設定できます。

No.	機能	設定番号	参照ページ
1	内線で呼び出す (信号音呼出)	内線番号	33
2	内線で呼び出す (音声呼出)	内線番号①	33
3	不在設定	⑨⑦①	42
4	不在転送	⑨⑦①内線番号	43
5	不在設定の解除	⑨⑦①	42
6	不在転送の解除		43
7	玄関子機Aに应答	⑨①	119
8	玄関子機Bに应答	⑨②	119
9	取 外線捕捉特番	⑨④～⑨⑥	32
10	指 電話機別の通話料金の集計確認	*④内線番号	190
11	指 全電話機の通話料金の集計	*④⑨	190
12	指 時刻変更	*⑤⑦	178
13	指 年月日変更	*⑤①	178
14	指 昼間/夜間モード切替	*⑧⑦	182
15	指 夜間1に切替	*⑧①	182
16	指 夜間2に切替	*⑧②	182
17	指 多目的リレー制御	*⑥①	120
18	取 電気錠A施錠/解錠	*⑥⑦	120
19	取 電気錠B施錠/解錠	*⑥⑧	120
20	取 ヘッドセットモード切替	*⑦⑦	121
21	取 着信音量調節(外線) ※2	*⑦①	25
22	取 着信音量調節(内線) ※2	*⑦②	25
23	アラーム時刻設定	*⑧⑦	44

No.	機能	設定番号	参照ページ
24	自己内線番号表示	*⑧⑧	26
25	指 料金集計出力	*⑨⑨	191
26	指 料金集計出力停止	*⑨*	191
27	内線代理応答	**	36
28	取 一斉呼出	①⑦	34
29	取 グループ呼出	①①～①④	34
30	取 構内放送	①⑨	115
31	取 一斉・グループ呼出に に应答	①①	34
32	数 短縮ボタン	短縮	93
33	漢 共通短縮ダイヤル用 短縮ボタン ※1	⑨⑦	79 87
34	漢 個人短縮ダイヤル 検索 ※2	短縮	78
35	漢 外線電話帳検索 ※2	短縮 短縮	78
36	漢 内線電話帳検索 ※2	短縮 短縮 短縮	78
37	個人短縮ダイヤル	短縮	73
		⑧⑦～⑧⑧	79
		⑧⑧～⑧⑧	87 93
38	共通短縮ダイヤル	短縮	79
		⑦⑦～⑦⑧ または	87
		⑦⑦⑦～ ⑦⑧⑧	93
39	外線転送ボタン	短縮 ①①	143
40	確認/会議ボタン	短縮 ①②	40

※1 このボタンで発信する場合には、外線を捕捉する前にこのボタンを押してください。
 ※2 カールコードレス電話機ハンドセットの (FF) ボタンには登録できません。

お願い ● 設定番号は最大4ケタまで入力できます。内線番号が3ケタの場合、「不在転送設定」など登録できない機能もありますのでご注意ください。


FFボタンに機能を設定する

No.	機能	設定番号	参照ページ
41	切替ボタン	短縮 (井) 4	146 158
42	トークバックボタン	短縮 (井) 0	37
43	ファクスに転送	短縮 9 *	118
44	漢 発信履歴検索※2	再ダイヤル	75 84
45	漢 着信通話履歴検索 ※2	再ダイヤル 再ダイヤル	76 85
46	漢 着信不応答履歴検索 ※2	再ダイヤル 再ダイヤル 再ダイヤル	76 86
47	転送リモート用自動転送 (一般着信)	* 6 4 0	137
48	転送リモート用自動転送 (ダイヤルイングループ着信)	* 6 4 1 ~ * 6 4 8	137
49	留守録設定/解除	* 6 3	109
50	通話録音開始/終了	* 6 9 0	111
51	留守録再生	* 6 9 1	110
52	通話録音再生	* 6 9 2	111
53	取 迷惑電話着信拒否 (非通知着信拒否)	* 8 3 1	55
54	迷惑電話着信拒否 (指定した発番号着信拒否)	* 8 3 2	55
55	漢 再ダイヤル	* 9 5 1	75


No.	機能	設定番号	参照ページ
56	漢 短縮ボタン※3	* 9 5 2	72 73
	取 漢 短縮ボタン※4		58
57	取 漢 漢字電話帳※4	* 8 3 7	58
58	漢 着信履歴検索	再ダイヤル 再ダイヤル 再ダイヤル 再ダイヤル	49 50
			59
60	指 自動転送 (一般着信)	短縮 転送先の電話番号を登録した短縮番号 ※5	131
61	指 自動転送 (個別着信)	短縮 転送先の電話番号を登録した短縮番号 ※5	133
62	指 自動転送 (ダイヤルイングループ着信)	短縮 転送先の電話番号を登録した短縮番号 ※5	135


- ※1 このボタンで発信する場合には、外線を捕捉する前にこのボタンを押してください。
- ※2 カールコードレス電話機ハンドセットの (FF) ボタンには登録できません。
- ※3 漢字表示付電話機で、空いているFFボタンに短縮ボタンを設定し、そのFFボタンを押して共通短縮ダイヤル等をお使いの場合はあらかじめ設定が必要です。電話機からは設定した機能を消去/確認することはできません。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ※4 漢字表示付電話機で (短縮) を押す長さにより漢字電話帳と短縮ダイヤルを使い分けるため、(短縮) を1秒以上押して、短縮ダイヤルを使う場合は *952、漢字電話帳を使う場合は *837 をあらかじめ設定する必要があります。
- ※5 「短縮ダイヤルに機能の登録を行う」の「■ 転送先電話番号の登録」操作の手順2で登録した短縮番号を入力してください。(No.60は131ページ、No.61は133ページ、No.62は135ページ)

お願い ● 設定番号は最大4ケタまで入力できます。内線番号が3ケタの場合、「不在転送設定」など登録できない機能もありますのでご注意ください。

外線からの電話を受けるとき、夜間や休日は宿直室の電話機で受けるなど、昼間と夜間で通話を受ける電話機を切り替えることができます。 **取付け時設定**
取り付け時に設定した各モードへの切り替えは、指定電話機で行います。このページでは手動で切り替える方法を説明しています。自動的に切り替えたい場合は、184ページの設定を行ってください。

手動で夜間切替する

1  を押す


2  を押す

3 夜間切替番号を押す

- 夜間モード : ⑧ ①
夜間(1)モード : ⑧ ①
夜間(2)モード : ⑧ ②
昼間モード : ⑧ ① (夜間、夜間(1)、夜間(2)のいずれかに設定している場合)

●夜間、夜間(1)、夜間(2)に切り替えたときは、以下のように表示されます。

モード	漢字表示タイプ	カナ表示タイプ	大形表示タイプ	数字表示タイプ
夜間	夜間	NIGHT	NIGHT	夜間
夜間(1)	夜間1	NIGHT1	NIGHT1	夜間1
夜間(2)	夜間2	NIGHT2	NIGHT2	夜間2

4  を押す

お知らせ

- 自動夜間切替を設定中に、上記の方法で手動で夜間切替の設定を行うと、手動で切り替えた設定に切り替わりませんが、自動夜間切替を設定していた時刻になると、自動設定してあるモードに切り替わります。
- 夜間(1)、夜間(2)モードは、オプションの2Wayを接続している場合に使用します。通常は夜間モードと昼間モードに切り替えます。

外線から昼間/夜間モードを切り替える

ISDN

外線から昼間/夜間モードを切り替えることができます。

1 外線から本システムに電話をかける

- サブアドレスを通知できる電話機から電話をかけてください。

2 **サブアドレス** を押す

- この操作は、お使いの電話機によって異なります。

3 サブアドレス設定変更パスワード（4ケタ）を入力する**4** **(*)** を押す**5** 切替番号を押す

- ⑧①①① : 夜間モード
- ⑧①①② : 夜間モード (1)
- ⑧①①③ : 夜間モード (2)
- ⑧①①④ : 昼間モード

6 **発信** を押す

- この操作は、お使いの電話機によって異なります。
- 呼出音（ブルル）が聞こえ、設定が変更されたことを確認します。

7 受話器を戻す**お願い**

- サブアドレス設定変更パスワードは4ケタの数字で、取付け時に設定します。 **取付け時設定**
サブアドレス設定変更パスワードを設定しないと、夜間/昼間モードの切り替えはできません。
- 本ページの操作は電話（アナログ）回線、携帯電話からは行えません。
- オプションの公衆IP電話ユニットをお使いの場合は、社外から携帯電話等のモバイル端末やパソコンから設定を変更できます。（⇒公衆IP電話ユニットの操作説明書）

昼間と夜間で、外線からの電話を受ける電話機を変える場合、各曜日ごとの昼間モードと夜間モードの切替時間を設定し、自動的に切り替えることができます。

一般的な1週間の自動切替時間をこのページの操作で設定します。特別の休日や連続した休暇等のために、この設定とは別の夜間切替を行ったり、自動夜間切替しない期間を設定することもできます。(→186~189ページ)

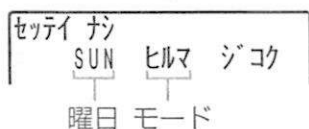
自動切替時刻を設定する

曜日ごとの切替時間を設定する

1 **モニター** 文字
設定/転送 **0** **2** を押す

- 日曜日の昼間モードの設定画面が表示されます。
- 日・月・火・水・木・金・土の順番で、各曜日ごとの切替時間を設定します。

漢字/カナ/大形表示タイプ



曜日 モード

数字表示タイプ



曜日 モード

2 **昼間モードに切り替える時刻** 決定/メニュー **保留** を押す

(例) 午前7時30分の場合 **0** **7** **3** **0**

- 日曜日の設定から始まります。
- 時刻は、24時間制で4ケタの数字を入力してください。
- モードを切り替える必要のない場合は、時刻と **保留** を入力する代わりに、**#** を押してください。

	漢字/カナ/大形		数字	
	昼間	夜間	昼間	夜間
日曜日	SUN ヒルマ	SUN ヤカ	P1-1	P1-2
月曜日	MON ヒルマ	MON ヤカ	P2-1	P2-2
火曜日	TUE ヒルマ	TUE ヤカ	P3-1	P3-2
水曜日	WED ヒルマ	WED ヤカ	P4-1	P4-2
木曜日	THU ヒルマ	THU ヤカ	P5-1	P5-2
金曜日	FRI ヒルマ	FRI ヤカ	P6-1	P6-2
土曜日	SAT ヒルマ	SAT ヤカ	P7-1	P7-2

3 **夜間モードに切り替える時刻** 決定/メニュー **保留** を押す

(例) 午後5時00分の場合 **1** **7** **0** **0**

- モードを切り替える必要のない場合は、時刻と **保留** を入力する代わりに **#** を押してください。

4 月曜日から土曜日までの設定は、手順2と3を繰り返す

- すべての曜日の設定を終了したら、手順5へ進んでください。

5 設定を終了するには **モニター** を押す

操作のヒント

- 前の設定に戻るときは、***** (前へ) を押してください。次の設定に移るときは、**#** (次へ) を押してください。途中でまちがえたときは、***** や **#** を押して変更したい手順に移り、設定し直してください。
- 前のモードを継続する場合は、モードを切り替えるための切替時刻を設定する必要はありません。**#** を押して次の設定に移ります。
- 昼間/夜間モードに切り替える時刻は、1日につき1回のみ設定できます。
- 2Wayを接続している場合、応答案内などで夜間(1)、夜間(2)のモードを使用しているときは、手順3で夜間モードに切り替える時刻を入力したら、**保留** を押す前に夜間(1)の場合は **1**、夜間(2)の場合は **2** を押します。
- 自動夜間切替を設定中に、182~183ページの方法で手動で夜間切替の設定を行うと、手動で切り替えた設定に切り替わりませんが、自動夜間切替を設定していた時刻になると、自動設定してあるモードに切り替わります。

自動夜間切替設定を解除する

- 1 を押す
- 2 を押して解除したい項目を選ぶ
- 3 を押す
- 4 を押す
 •解除を続ける場合は、手順2~4の操作を行います。
- 5 を押して終了

設定を確認する

- 1 を押す
- 2 を数回押す
 •登録されている内容が表示されます。
- 3 を押して終了

自動切替時刻の設定操作例

例：営業時間が月曜日～金曜日は午前9時～午後5時、土曜日、日曜日は休みの会社の場合
 昼間/夜間モードを次のように設定します。

9:00		17:00										
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
							夜間モード	昼間モード				

- 1 を押す

日曜日の設定

金曜日の午後5時以降の夜間モードを継続するため、モード切替時刻を設定する必要はありません。

- 2 日曜日昼間モードへの切替時刻設定
 (次の設定へ)を押す

- 3 日曜日夜間モードへの切替時刻設定
 (次の設定へ)を押す

月曜日～金曜日の設定

午前9:00に昼間モードに切り替え、午後5:00に夜間モードに切り替えるように時刻を設定します。

- 4 昼間モードへの切替時刻設定
 を押す

- 5 夜間モードへの切替時刻設定
 を押す

- 6 手順4、5を繰り返す

土曜日の設定

金曜日の午後5時以降の夜間モードを継続するため、モード切替時刻を設定する必要はありません。土曜日の設定が最後なので、 を押して次の設定に移る必要はありません。

- 7 切替時刻の設定が終了したら
 を押す

自動夜間切替の例外日時を設定する

祝祭日や臨時の休日など、通常の昼間/夜間切替とは異なる設定をすることができます。

1 モニター ^{文字 設定/転送} 0 3 を押す

●例外の昼間/夜間設定画面が表示されます。

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■

※
レイガ イ 1 ヒツ ケ
日付設定表示
1~20
(例外日時設定のできる20日分)

■ 数字表示タイプ ■

P011 -
日付設定表示
01~20
(例外日時設定のできる20日分)

※すでに設定されているときは設定済みの内容が表示されます。

2 例外の設定をしたい月日を入力して ^{決定/メニュー} 保留 を押す

●4ケタの数字で入力してください。(例：5月5日の場合 0 5 0 5)

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■

レイガ イ 1 ヒルマシ ヨク
昼間モード切替時刻設定表示

■ 数字表示タイプ ■

P012 -
昼間モード切替時刻設定表示

3 昼間モードに切り替える時刻を入力して ^{決定/メニュー} 保留 を押す

●24時間制で4ケタの数字を入力してください。(例：午前7時30分の場合 0 7 3 0)

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■

レイガ イ 1 ヤカン
夜間モード切替時刻設定表示

■ 数字表示タイプ ■

P013 -
夜間モード切替時刻設定表示

4 夜間モードに切り替える時刻を入力して ^{決定/メニュー} 保留 を押す

- 24時間制で4ケタの数字を入力してください。
- 指定した日の昼間/夜間モードの設定が完了し、次の例外月日の設定画面に変わります。

■ 漢字/カナ/大形表示タイプ ■

レイガ イ 2 ヒツ ケ

■ 数字表示タイプ ■

P021 -

5 手順2から手順4を繰り返して、日数分の月日の昼間/夜間モードを設定する

- 設定する必要がある場合のみ設定してください。
- 日数分の設定を終了したら手順6へ進んでください。

6 を押す

- を押さないと、手順2の画面に戻ります。

漢字/カナ/大形表示タイプ

レイガイ 1 ヒヅケ

数字表示タイプ

P011 -

操作のヒント

- 設定をする必要がない場合は、 を押して次の手順に移ってください。前の画面に戻る場合は、 を押してください。
- 昼間/夜間モードの例外日時は20日設定できます。
- 夜間(1)に切り替える場合は手順4で時刻を入力したら、 を押す前に 、夜間(2)の場合は を押します。

設定を解除するには

1 を押す2 を押して解除したい項目を選ぶ3 を押す4 を押す

- 解除を続ける場合は、手順2から手順4の操作を行います。

5 を押す

設定を確認するには



1 を押す2 を数回押して確認したい項目を選ぶ

- 登録されている内容が表示されます。

3 を押す

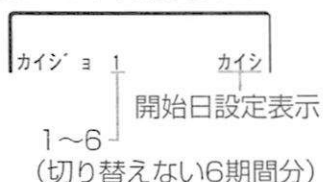
自動夜間切替をしない期間を設定する

年末年始やお盆休みなど、連続して休暇になる場合、自動夜間切替しない期間を設定します。

1   0 4 を押す

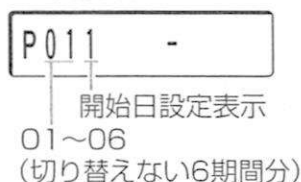
● 昼間/夜間設定を解除する画面が表示されます。

漢字/カナ/大形表示タイプ



画面には「カイジ ョ 1 カイシ」と表示され、矢印で「1」が指し示されています。下部には「開始日設定表示 (切り替えない6期間分)」と説明されています。

数字表示タイプ



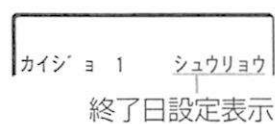
画面には「P011 -」と表示され、矢印で「01」が指し示されています。下部には「開始日設定表示 (切り替えない6期間分)」と説明されています。

● すでに設定されているときは設定済みの内容が表示されます。

2 自動夜間切替しない期間の最初の月日を入力して  保留 を押す

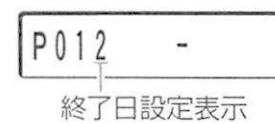
● 4ケタの数字で入力してください。(例: 12月29日の場合 ①②②⑨)

漢字/カナ/大形表示タイプ




画面には「カイジ ョ 1 シュウリョウ」と表示され、矢印で「1」が指し示されています。下部には「終了日設定表示」と説明されています。

数字表示タイプ

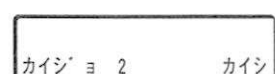


画面には「P012 -」と表示され、矢印で「01」が指し示されています。下部には「終了日設定表示」と説明されています。

3 自動夜間切替しない期間の最後の月日を入力して  保留 を押す

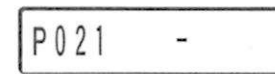
● 4ケタの数字を入力してください。

漢字/カナ/大形表示タイプ



画面には「カイジ ョ 2 カイシ」と表示され、矢印で「2」が指し示されています。


数字表示タイプ







画面には「P021 -」と表示され、矢印で「02」が指し示されています。

4 手順2から手順3を繰り返して、期間分の開始日/終了日を設定する

- 設定する必要がある場合のみ設定してください。
- 期間分の設定を終了したら手順5へ進んでください。

5  を押す

操作のヒント

- 設定をする必要がない場合は、 を押して次の手順に移ってください。前の画面に戻る場合は、 を押してください。 や  は何度押してもかまいません。
- 自動夜間切替をしない期間は、6期間まで設定できます。
- 自動夜間切替しない期間中に、手動で切り替えることができます。

設定を解除するには

- 1 文字
設定/転送 を押す
- 2 を押して解除したい項目を選ぶ
- 3 確認/会議 を押す
- 4 決定/メニュー を押す
•解除を続ける場合は、手順2から手順4の操作を行います。
- 5 を押す

設定を確認するには

- 1 文字
設定/転送 を押す
- 2 を数回押す
•登録されている内容が表示されます。
- 3 を押す

各電話機の通話料の合計、またはすべての電話機の通話料の合計を確認できます。指定電話機のみで操作できます。

各電話機の合計通話料金を確認する

- 1 **モニター** を押す
- 2 **(*)** を押す
- 3 **(4)** を押す
- 4 通話料金の合計を確認したい電話機の内線番号を押す
 ●内線番号と通話料金の合計が表示されます。
- 5 **モニター** を押す

操作のヒント

- 次の内線番号の電話機の通話料金の合計を表示するには、手順4のあと **(#)** を押します。
- 各電話機の通話料金の合計をクリアするには、手順4のあとで **(0)(*)** を押します。

お知らせ

- 各電話機の合計の通話料金は、500,000円まで表示されます。
500,000円を超えると、表示は500,000円のままとなります。

すべての電話機の合計通話料金を確認する

- 1 **モニター** を押す
- 2 **(*)** を押す
- 3 **(4)(9)** を押す
 ●通話料金の合計が表示されます。
- 4 **モニター** を押す

操作のヒント

- すべての電話機の通話料金の合計をクリアするには、手順3のあとで **(0)(*)** を押します。

お知らせ

- オプションの公衆IP電話ユニットをお使いの場合は、ISDN、電話（アナログ）回線での通話料金と、公衆IP電話ユニット経由で発信した通話料金を合わせて集計されます。

お願い

- 通話料金は、通信事業者(電話会社)のものと同一とは限りません。目安としてお使いください。
- 国際電話の通話料金は、通話料金集計には含まれません。
- 携帯電話、PHS、自動車電話、船舶電話、列車電話、キャッチホン、INSキャッチホン、電報、コレクトコール、フリーダイヤル、伝言ダイヤルなどは料金集計されません。
- オプションのインターネット接続ユニットをお使いの場合は、ネットワークの設定や運用方法、パソコンのソフトウェアの設定等により、意図しない接続で予想外の通話料金がかかる場合がございます。
- 外線ごとに、課金種別を設定する必要があります。 **☞** 取付け時設定

お知らせ

- 通話料金の合計は、各電話会社の合計料金(NTT換算)を表示します。
- 集計した通信料金を印字することができます。(⇒191ページ)

通話料金などの集計データを指定電話機から印字することができます。印字するには、市販のプリンターとオプションの通話記録出力ユニットが必要です。

1 **モニター** を押す

2 **※** を押す

3 **9 9** を押す

4 **モニター** を押す

印字を中止するには

1 **モニター** を押す

2 **※ 9 ※** を押す

3 **モニター** を押す

お願い

- 印字されたデータは、NTTで集計した料金等の内容と同一とは限りません。集計結果に差異が生じた場合でも、公式データとしてはNTTに提出・申し立てすることはできません。
- プリンターはRS-232Cのシリアルポートを持つプリンターを使用してください。

お知らせ

- 取付け時の設定により、通話ごとのデータを印字することもできます。☰ 取付け時設定

取付け時に設定する事項

詳細については、お買い上げの販売店にご相談ください。

長時間通話警報

外線へ電話をかけたとき、相手の方が応答してから最初は2分30秒後、以降は3分ごとに警告音（ピー）が聞こえます。

構内交換機に接続している場合は、電話番号の最後のケタをダイヤルしてから15秒または30秒後から数えます。

設定により、着信ランプを点滅させることもできます。

外線着信警報

0～60秒まで、10秒ごとに設定することができます。設定すると、設定した時間内に電話に出ないと、着信音がメロディ保留音に変わり、早く出るように警告します。

外線スライド着信

0～60秒まで、10秒ごとに設定することができます。設定すると、設定した時間内に電話に出ないと、指定した電話機にも着信音が鳴ります。夜間/昼間別、外線別に設定できます。

保留再呼出

0、20、30、40、60、90、120、150、180秒の中から設定できます。（単独電話機は0秒固定）
設定すると、外線を保留したあとに一定時間を過ぎると、保留警告音（ブルル）が聞こえ、着信ランプが点滅します。

受話器を取っていたり、通話中のときには保留警告音は鳴りません。

話中時着信

外線または内線通話中の電話機に対して、外線、内線、玄関子機、センサーから呼び出しがあった場合、話中時着信音が鳴ります。着信音の種類については、下の表をご覧ください。

話中時着信音は小さい音で鳴るので、通話の妨げにはなりません。

呼び出しの種類	話中時着信音
外線	ブーブー
内線	
玄関子機	プッププッ、プッププッ
センサー	プッププッ

0 発信グループ

外線を用途別に分けて使用するための設定です。電話機から **①** をダイヤルしたとき、または **発信**、発信プリファレンス（⇒52 ページ）で捕捉できる外線の指定です。

取付け時に設定する事項

保留音

外線保留時に流す保留音を、6種類の曲の中から選んで設定することができます。

- 瞳がほほえむから
- HERE COMES THE SUN
- ハイ・ホー
- 未来予想図Ⅱ
- I NEED TO BE IN LOVE (お買い上げ時)
- パッヘルベルのカノン

外線別保留音源の選択

外線ごとに、保留時に流す保留音を6種類の曲の中からの選択 (⇒本ページ) とするか、保留音送出装置の保留音 (⇒125ページ) とするか、どちらかに設定することができます。

ただし、ISDN回線、IP回線の同一回線で、チャンネルごとに保留音源を選択することはできません。

サービスクラスと各種規制

各電話機ごとに優先順位 (超特甲、特甲、準特甲、甲、準甲) をつけ、市内や市外などへの発信を制限するように設定できます。

クラス	特定ダイヤル	市外	特定市外	市内	PBX内線
超特甲	○	○	○	○	○
特甲	△	○	○	○	○
準特甲	×	○	×	○	○
甲	×	×	×	○	○
準甲	×	×	×	×	○

○：発信可能

△：取付け時の設定により発信可能

×：発信不可能

〈特定市外発信規制〉

①☒の2ケタを規制します。発信規制解除市外局番とNTT以外の通信事業者のアクセスダイヤルを除く、準特甲に適用されます。

〈共通短縮ダイヤル発信規制解除〉

共通短縮ダイヤルで電話をかけるときは、規制が解除されます。

〈10規制〉

①①①～①①⑨のダイヤルを規制します。甲、準特甲に適用します。

〈外線発信規制〉

電話機ごとに発信可能な外線を設定できます。

〈特定ダイヤル規制〉

最大6ケタのダイヤルに対する発信規制が20種類設定できます。

構内交換機に接続されている場合は、外線発信番号を除いたダイヤルに適用されます。お買い上げ時は(*)と#が設定されています。この設定を特甲以下のサービスクラスで適用するか、準特甲以下に適用するかを設定できます。

夜間着信切替

夜間または休日などに、外線からの電話を宿直室や守衛室などの特定の場所で受信したいときなど、外線を指定した電話機に集中することができます。

取付け時に設定する事項

外線別着信音切替

外線別に着信音を設定することができます。(⇒197ページ)

- | | |
|---------|---------------------------------|
| 着信音 (1) | トレモロ音 (音源4種類×周期8種類の組み合わせから選択可能) |
| 着信音 (2) | メロディ保留音 |

外線個別着信

外線が着信した場合に、着信音が鳴る電話機を電話機および外線ごとに設定できます。

内線番号のケタ数

各電話機に対して1ケタ、2ケタ、または3ケタの内線番号を任意に設定できます。1ケタでは1~8、2ケタでは10~89、3ケタでは100~899までの番号を設定できます。ただし、設定できるケタ数は1種類です。電話機の設定台数が9台以上の場合、または音声メールシステム(2Way)(⇒125ページ)、留守番電話ユニット(⇒108ページ)を接続したときは、2ケタまたは3ケタで設定してください。

無鳴動着信自動応答

着信音が鳴らない電話機でも、着信ランプの点滅だけで着信をお知らせすることができます。受話器を取って応答できます。オフィスなどで静かな環境にしたいときなどに便利です。

保留中着信ランプ表示

外線を保留にしている間、着信ランプを点滅させることができます。

内線留守番電話機接続

内線のデジタル多機能電話機から内線の留守番電話機にプッシュ信号を送り、留守番電話機のリモコン操作等ができます。

指定電話機フリー設定

共通短縮ダイヤルの設定、日付時刻の設定などができる指定電話機を自由に設定することができます。ただし、単独電話機は指定電話機として設定できません。

ワンキーダイヤル変換

デジタル多機能電話機から①~⑧のうち1つのボタンを押すだけで、内線呼び出ししたり、外線を捕捉することができます。

単独電話機ポート極性反転

外部機器を接続する際に、単独電話機の極性を反転することができます。(SLTポート2のみ) 極性反転信号を利用する外部機器を接続することができます。

迷惑電話着信拒否

着信拒否する種別の選択や、留守番電話ユニットのチャンネルや音声メールシステム(2Way)を迷惑電話着信拒否メッセージに設定することができます。

電話(アナログ)回線でお使いの場合の設定事項

自動ポーズ

ビル電話、構内交換機の端末に接続した場合、ビル電話・構内交換機の外線発信番号、または特番のあとにポーズを入れることができます。1ケタ目、2ケタ目、3ケタ目、4ケタ目のあとに自動的にポーズを入れることができます。

音とランプ表示

デジタル多機能電話機の場合

外線


★印は 取付け時設定 が必要です。

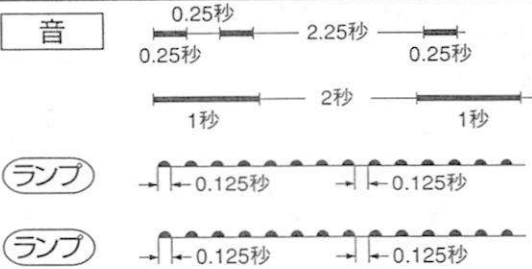




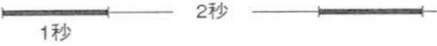

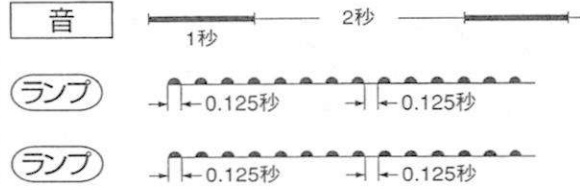


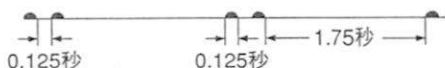



項 目		時 間 幅		備 考
電話が かかって きたとき	通常	音 ランプ ランプ	着信周期/設定周期 	設定着信音★ (⇒197ページ) 着信ランプ 外線ランプ (赤色)
	DDI着信 i・ナンバー着信 サブアドレス着信 転送着信	音 ランプ ランプ	着信周期/設定周期 	設定着信音★ (⇒197ページ) 着信ランプ 外線ランプ (緑色)
通話中	自分が 使っているとき	ランプ		外線ランプ (緑色)
	他人が 使っているとき	ランプ		外線ランプ (赤色)
保 留	保留した電話機	ランプ		外線ランプ (緑色)
	他の電話機	ランプ		外線ランプ (赤色)
	保留再呼出 (保留した電話機)	音 ランプ ランプ		着信ランプ 外線ランプ (緑色)
話中時着信	音 ランプ		着信ランプ	
長時間通話警報	音 ランプ		1 kHz 着信ランプ	
外線着信警報	音	メロディ	<ul style="list-style-type: none"> ・瞳がほほえむから★ ・HERE COMES THE SUN★ ・ハイ・ホー★ ・未来予想図Ⅱ★ ・I NEED TO BE IN LOVE ・パッヘルベルのカノン★ 	
保留中着信ランプ表示	ランプ		着信ランプ★	
網保留終話 通話中転送失敗	音			
通話中着信通知	音			
着信数制限 (回線数コント ロール) 中	設定した電話機	ランプ		外線ランプ (緑色)
	他の電話機	ランプ		外線ランプ (赤色)

音とランプ表示

デジタル多機能電話機の場合

内線・共通

★印は  取り付け時設定 が必要です。

項 目		時 間 幅	備 考
内線通話	信号音呼出		(トレモロ音 または I-TONE(500 Hz))★ 着信ランプ 内線ランプ
	音声呼出	 ※着信ランプは信号音呼出と同じ。内線ランプは点灯。	I-TONE(500 Hz)
内線通話中			内線ランプ
内線保留			内線ランプ
内線発信音(DT)			連続音 (432 Hzまたは 496 Hzから選択)★
内線呼出確認音(RBT)			トレモロ音
内線話中音(BT)			432 Hzまたは 496 Hzから選択★
内線話中時着信			着信ランプ 内線ランプ
トークバック	マイク設定 ON		トークバックランプ
	マイク作動中		トークバックランプ
モニターランプ	プリセット中		モニターランプ (赤色)
	プリセット以外		モニターランプ (赤色)
不在転送・不在設定			不在ランプ
着信ランプオフフック点灯			(オフフックおよび)★ モニター受話中

音とランプ表示





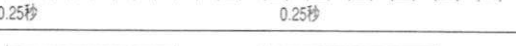


デジタル多機能電話機の場合

FFボタン (局線ボタン以外)

項 目		時 間 幅	備 考
留守録	留守録設定あり		FFボタン (赤色)
	用件満杯		FFボタン (赤色)
留守録再生	用件あり		FFボタン (赤色)
	用件満杯		FFボタン (赤色)
	留守録再生中		FFボタン (緑色)
通話録音	通話録音使用中		FFボタン (赤色)
	通話録音中		FFボタン (緑色)
通話録音再生	録音内容あり		FFボタン (赤色)
	用件満杯		FFボタン (赤色)
	録音再生中		FFボタン (緑色)

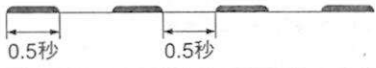





設定着信音の種類

メロディと、周波数 (4種類) × 着信音パターン (8種類) の組み合わせ (合計33種類)

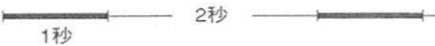
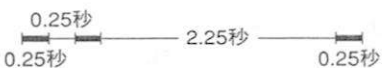
着信音パターン	音	時 間 幅	備 考															
0	音	メロディ	メロディ保留音と同一															
1	音		<table border="1"> <thead> <tr> <th>着信音番号</th> <th>周波数</th> <th>着信音</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1~8</td> <td>400/562Hz</td> <td>パターン1~8</td> </tr> <tr> <td>9~16</td> <td>720/900Hz</td> <td>パターン1~8</td> </tr> <tr> <td>17~24</td> <td>800/1050Hz</td> <td>パターン1~8</td> </tr> <tr> <td>25~32</td> <td>1000/1333Hz</td> <td>パターン1~8</td> </tr> </tbody> </table>	着信音番号	周波数	着信音	1~8	400/562Hz	パターン1~8	9~16	720/900Hz	パターン1~8	17~24	800/1050Hz	パターン1~8	25~32	1000/1333Hz	パターン1~8
着信音番号	周波数	着信音																
1~8	400/562Hz	パターン1~8																
9~16	720/900Hz	パターン1~8																
17~24	800/1050Hz	パターン1~8																
25~32	1000/1333Hz	パターン1~8																
2	音																	
3	音																	
4	音																	
5	音																	
6	音																	
7	音																	
8	音	連続																

音とランプ表示

オプション使用時

項目	時間幅	備考
玄関子機着信	<p>音: ピンポン(2回)またはピンポン(3回)</p> <p>ランプ: </p>	着信ランプ
玄関子機話中着信	<p>音: </p> <p>ランプ: </p>	着信ランプ
センサー着信	<p>音: ピーポー、ピーポー</p> <p>ランプ: </p>	・条件によってはセンサー話中着信と同じ音になることがあります。 着信ランプ
センサー話中着信	<p>音: </p> <p>ランプ: </p>	着信ランプ

単独電話機の場合

項目	時間幅	備考
電話がかかってきたとき(外線)	<p>音: </p>	
保留再呼出(外線)		
内線着信、ドアホン着信	<p>音: </p>	
保留再呼出(内線)		

停電時は

オプションの専用電池により、約15分間は動作（バッテリーバックアップ）可能です。
オプションの外付けバッテリー、または停電切替アダプターをお使いいただく場合は以下の通りです。

オプションの外付けバッテリーをお使いの場合は

約5時間の動作が可能です。

製品名 (品番)	備考
<ul style="list-style-type: none"> 外付けバッテリー (蓄電池) (VB-2450A-2) 外付けバッテリーケース (VB-E197) 	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーバックアップにより、約5時間使用できます。(条件：全ての電話機ですべての機能を使用している場合) 外付けバッテリーを使用する場合は、主装置の専用電池は不要です。

オプションの停電切替アダプターをお使いの場合は

停電時の専用電池またはオプションの外付けバッテリーによるバックアップが終了後も、停電用の電話機に切り替えてお使いいただけます。

停電時対応する外線の回線種別	停電切替アダプター	停電用の電話機
ISDN回線	ISDN用停電用の切替アダプター (VB-D284)	停電用電話機※、または単独電話機
電話 (アナログ) 回線	2回線以上でお使いの場合は電話 (アナログ) 回線用の停電切替アダプター (VB-D281) が必要です。	停電用電話機※、または単独電話機

※「接続できるデジタル多機能電話機の種類」の表 (⇒17ページ) をご覧ください。

停電時の動作

停電時	停電用の電話機以外	停電用の電話機 (停電用電話機・単独電話機)
バッテリーバックアップ中 <ul style="list-style-type: none"> 専用電池で約15分間 外付けバッテリーをお使いの場合は約5時間 	<ul style="list-style-type: none"> すべての電話機で通常通りの使用が可能です。 通話中などの操作は継続します。 	
バッテリーバックアップ動作が終了後	<ul style="list-style-type: none"> 使用できません。 バッテリーバックアップ中での通話は切れます。 	<ul style="list-style-type: none"> 外線をかける、受けるのみができます。 バッテリーバックアップ中での通話は切れます。 停電時に対応した外線で、発信/着信応答ができます。 通話中に停電が復旧すると、通話が切れます。(電話 (アナログ) 回線のみ)

停電用の電話機の使いかた

- 電話をかけるときは、受話器を取ってからダイヤルしてください。ISDN回線でお使いの場合は、電話番号のあとに ⊕ をダイヤルしてください。
- 電話を受けるときは、受話器を取るとお話しできます。

お知らせ

- IP 電話回線は、停電時にご使用になれません。
- 停電用の電話機として単独電話機をお使いになる場合は、本システムの外線の種類別と電話機の種類別が合わないとお話できないことがあります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 蓄電池 (専用電池、外付けバッテリー) は約3年に1度の交換が必要です。(有償) 交換につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。次回交換時期については、取り付ける方が本書の表紙および主装置のラベルに記載するようになっていきます。

仕様/付属品/添付品

仕様

電源	AC 100 V±10 V 50/60 Hz
外線収容数	INSネット64 : 最大2回線 (4Bチャンネル/DSU内蔵) 電話 (アナログ) 回線 : 最大3回線 IP回線 : 最大4チャンネル 合計 : 最大8チャンネル (ただし、INSネット64と電話 (アナログ) 回線の合計は最大5チャンネル (INSネット64 1回線は電話 (アナログ) 回線の2回線に相当))
電話機数 < () 内は単独電話機数>	12台 (2台) 合計で最大14台
通話路方式	ノンブロッキング時分割多重方式
配線方式	2線スター (無極性)
寸法 (約) (mm)	主装置 (幅) 410 × (奥行) 142 × (高さ) 310
	漢字、カナ、数字、大形表示付電話機 (幅) 187 × (奥行) 220 × (高さ) 162 : スタンド最大角度時 (幅) 187 × (奥行) 228 × (高さ) 100 : スタンド最小角度時
	カールコードレス電話機 (幅) 187 × (奥行) 222 × (高さ) 150 : スタンド最大角度時 (幅) 187 × (奥行) 242 × (高さ) 98 : スタンド最小角度時
質量 (約)	主装置 : 3.6 kg (初実装)、5.3 kg (フル実装)
	漢字表示付電話機 : 870 g
	カナ表示付電話機 : 820 g
	数字表示付電話機 : 840 g 大形表示付電話機 : 1030 g
消費電力	約 45 W
カールコードレス電話機用 充電式電池	ニカド電池 BT0006BJ (DC 4.8 V 600 mAh)
環境条件	周囲温度 : 0°C~40°C 相対湿度 : 90 %以下 (ただし結露しないこと)

付属品/添付品

取扱説明書	1部
操作早見表	2部
指定電話機ラベル	6枚
機能シール	2部
プログラム表の作成と登録 (取付け工事時に使用)	1部
取付工事説明書 (取付け工事時に使用)	1部
保証書	1部

デジタルステーション Acsol-V512

■ 保守契約について

販売店でご相談のうえ、保守契約をお結びください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…

お買い上げの販売店、または販売会社へお申し付けください。

移転の際のご相談は…

お買い上げの販売店、または販売会社へお申し付けください。

■ 保証書（別添付）本システム主装置に添付

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、充電式電池は消耗品ですので、保証期間内でも有料となります。

■ 修理を依頼される時

「困ったときの確認事項」（⇒202～203ページ）に従ってご確認の後、直らない時は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
 - 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。補修用性能部品は製造打ち切り後9年保有しています。
- 注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理料金の仕組み

修理料金 は、 技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、 修理に使用した部品および補助材料代です。




出張料 は、 お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

- 正常な使用状態で本装置に故障が生じた場合、当社は本装置の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、停電などの外部要因、または本装置の故障、誤動作で、本装置が使えなかったことによる付随的損害（料金管理など）の補償については、当社はその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 説明書に記載されている内容は、製品のバージョンアップなどに伴い、将来予告なしに変更することがあります。

※NTT等の料金改訂にともなうプログラムの変更は有償になります。

困ったときの確認事項

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。
それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここを確認してください	操 作	参照ページ
電話をかけられない 電話を受けられない	各機器間の接続ケーブルが外れていませんか？	モジュージャックを正しく接続してください。	19
	不在設定や、不在転送、フレックスホン(着信転送)、外線着信の自動転送を設定していませんか？	設定を解除すれば、電話を受けられます。	42 43 131 145
表示が出ない	表示のコントラストの調節が適切ですか？	通話していない状態で  と  で調節してください。 (カナ表示付電話機、大形表示付電話機のみ可能)	21
着信音が鳴らない	電話機の着信音量が最小になっていませんか？	音量調節をしてください。	25
転送できない	転送先がトークバックの設定をしていませんか？ トークバックランプが点いていませんか？	転送先がトークバック通話中は転送できません。転送先の人に受話器を取ってもらってから  を押してください。	37
FFボタンに設定できない	外線または2Way用に設定されたボタンに設定しようとしていませんか？	左記のボタンは、取付け時設定で固定となります。変更したい場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	179
スピーカーホン通話ができない	同時にお話ししていませんか？	交互にお話ししてください。	104
	周囲の騒音が大きいところ、音声反響しやすいところで通話していませんか？	静かな場所で通話してください。	
	テレビやラジオの近くで通話していませんか？	テレビやラジオから離れて通話してください。	
再ダイヤルボタンを押しても再ダイヤルできない	外線がすべてお話し中になっていませんか？	外線が空きしだい、再度操作し直してください。	—
保留できない	トークバックの設定をしていませんか？	トークバックを解除してください。	37
一斉・グループ呼出ができない	保留中、または通話中ですか？	保留または通話を終えてから操作し直してください。	34
	グループ呼出番号を設定していますか？	取付け時の設定です。確認してください。	34
トークバックランプが表示されている	トークバックが設定をされている状態です。	設定が不要であれば解除してください。	37
不在ランプが表示されている	不在設定、不在転送や自動転送(個別着信)が設定をされている状態です。	設定が不要であれば解除してください。	42 43 133
電話機に表示されている日付、時刻がずれている	お使いいただいている間に少しずつ誤差が大きくなります。	指定電話機で訂正してください。	178

困ったときの確認事項

こんなときは	ここを確認してください	操 作	参照ページ
カールコードレス電話機の充電ができない	充電端子が汚れていませんか？	充電端子を乾いた布で乾拭きしてください。	95 97
	数回の通話後にアラームが聞こえませんか？	電池の寿命です。新しい電池と交換してください。	98 99
カールコードレス電話機での通話中に雑音が多い	ベースセットから離れすぎていませんか？	ベースセットに近づいてください。	96
	金属、コンクリートの壁の近くでお使いになっていませんか？	金属、コンクリートの壁から離れてください。	96
共通短縮ダイヤル等を登録できない	共通短縮ダイヤル、内線電話帳等は、指定電話機で操作していますか？	指定電話機以外では登録することができません。	163
名前が登録できない	登録可能な文字数を超過していませんか？	それぞれの登録可能な文字数を超過すると入力できません。 新規に名前を登録するときや、名前を変更するときは、 フック または クリア (削除) を押して、文字を消去してから入力してください。	162 ↳ 177
電話番号が登録できない	登録可能なケタ数を超過していませんか？	それぞれの登録可能なケタ数以内で登録してください。 フック を押して番号を消去してから入力してください。	162 ↳ 177
名前を入力中に入力モードを変更できない	登録可能な名前の文字数を超過していませんか？	フック または クリア (削除) を押して、表示されている文字を消去してから入力モードを変更してください。	162
共通短縮ダイヤルに名前を登録しているのに電話がかかってきても名前表示されない	外線発信番号(0など)の後に電話番号が市外局番なしで登録されていませんか？	外線発信番号の後に市外局番から電話番号を登録してください。	23
共通短縮ダイヤルや内線電話帳に名前を登録したのに、電話帳で名前を検索できない	名前の前にスペースが入っていませんか？	スペースを入れないで登録してください。	162
メモ を押しても内線発信音(ブー)が出ない	ヘッドセットモードになっていませんか？	ヘッドセットモードを解除してください。	121
システムが使えない (主装置の電源スイッチのONとSTD-BYの両方のランプが消灯している。)	落雷等により、システムを保護するために電源の保護機能が動作した可能性があります。 主装置内の電源ユニットが、電源供給を止めている状態であり、故障ではありません。	お買い上げの販売店にお問い合わせください。	—

あ

アダプターアンブ 125
 アフターサービス 201
 アラームの設定 44
 安全上のご注意 8
 一斉・グループの呼出 34、41
 一斉呼出 34、41
 インターネット接続ユニット 16
 液晶表示部 21
 液晶表示部のコントラストを調節する 21
 遠隔内線通話 125
 オートリピートダイヤル 75、91
 オーバー・ライド 47
 応答ガイダンスを録音する 113
 大形表示付電話機 20、81
 かかってきた相手にかけ直す
 (コールバック) 85
 個人短縮ダイヤルの登録 89
 再ダイヤルする(発信履歴) 84
 索引名を追加する 83
 短縮ダイヤルでかける 87
 名前を検索してかける 88
 表示画面の設定 82
 メニュー画面 81
 お助け転送 144
 お手入れについて 12
 音(着信音、呼出音、保留音)
 音とランプ表示 195
 音量調節 25
 外線別に保留音を変える 193
 着信音量(呼出音量)調節 25
 着信音を変える 194
 保留音送出装置 125
 保留音を変える 193
 音とランプ表示 195
 オプション使用時 198
 単独電話機 198
 デジタル多機能電話機 195
 音声で内線を呼び出す 33、34
 音声メールシステム 16、125
 音量の調節 25
 音量ボタン 18、25

か

コールコードレス電話機 95
 会議通話 48
 回線数コントロール 54
 外線個別着信 194
 外線スライド着信 192
 外線着信警報 192

外線通話に割り込む 47
 外線電話帳の登録(大形) 167
 外線電話帳の登録(カナ) 163
 外線表示盤 123
 外線別着信音切替 194
 外線捕捉特番 32、180
 外線ボタン 18
 外線別保留音源の選択 193
 外線ランプ 19、35、195
 外線リモート
 (外出先から留守録のセット/再生) 112
 外部スイッチを動かす 120
 角度の調節 27
 確認/会議ボタン 18
 各部のなまえとはたらき 18
 仮想外線ボタン 151
 カナ表示付電話機 20、75
 かかってきた相手にかけ直す
 (コールバック) 76
 個人短縮ダイヤルの登録 80
 再ダイヤルする(発信履歴) 75
 短縮ダイヤルでかける 79
 名前を検索してかける 78
 ワンタッチボタンで電話をかける 74
 壁掛用品 125
 カレンダー設定 178
 漢字電話帳 59
 グループ名の登録 67
 検索して電話をかける 59
 新規に登録する 60
 データの削除 66
 データの修正 64
 データの全消去 67
 入力のしかた 62
 発信履歴/着信履歴を漢字電話帳
 に登録する 70
 漢字表示付電話機 58
 短縮ダイヤルでかける 72
 着信履歴から電話をかける 69
 着信履歴を削除 71
 発信履歴から電話をかける 68
 発信履歴を削除 71
 ワンタッチボタンで電話をかける 74
 ワンタッチボタンの登録 74
 記入シートの使いかた 27
 機能シール 27
 キャッチホンサービス 46
 共通短縮ダイヤルの登録(大形) 167
 共通短縮ダイヤルの登録(カナ/漢字) 163
 共通短縮ダイヤルの登録(数字) 171
 組み合わせダイヤル 79、87、93
 クリアボタン 18

グループ	34、41
クローズドナンバリング	116、157、176
玄関子機	119
検索ボタン	18
構内放送をする	115
コールバック	77、85
着信通話履歴	77、85
着信不応答履歴	77、86
ご使用にあたってのお願いとお知らせ	12
個人短縮ダイヤルの登録（大形）	89
個人短縮ダイヤルの登録（カナ）	80
個人短縮ダイヤルの登録（漢字）	74
個人短縮ダイヤルの登録（数字）	94
個別着信	53、133、164
ご利用になれる回線サービス	147

さ

サービスクラスと各種規制	193
再ダイヤル	75、84、91
再ダイヤルボタン	18
索引名	83
雑防形ハンドセット	125
サブアドレス通知	156
サブアドレス発信	156
時刻変更	178
自己保留	38
システム間接続	116
システム着信履歴	49
指定電話機	13、159
自動選局発信	32
自動転送（一般着信）	131
自動転送（個別着信）	133
自動転送（ダイヤルイングループ着信）	135
自動転送時の転送番号通知	130
自動転送設定中の表示	130
自動転送設定の設定／解除（転送リモート設定）	137
自動転送中アナウンス	142
自動ポーズ	194
自動保留	161
自動夜間切替	184
切替時刻の設定	184
切替しない期間の設定	188
例外日時の設定	186
自分の電話機の内線番号	26
主装置	19
手動転送	143、144
手動夜間切替	182
受話音量の調節	25
仕様／付属品／添付品	200
使用上のお願い	12

状態表示盤を外線表示盤として使う	123
数字表示付電話機	20、91
個人短縮ダイヤルの登録	94
最後に応答した電話番号にかけ直す	92
再ダイヤルする （ラストナンバーリダイヤル）	91
短縮ダイヤルでかける	93
スピーカーホン	17、104
スライド転送	138
接続できる機器	16、17
セレクト着信	53
セレクト転送	141
外付けバッテリー	199

た

第1～4グループ	34、41
代理応答	36
ダイヤルイン	149、151、152
ダイヤルイングループ着信	152
ダイヤルイン契約番号	149
ダイヤル表示	21
多重機能（フレックスホン）	147
短縮ダイヤルでかける	72、78、87、93
短縮ダイヤルの登録	160
共通短縮ダイヤル＜外線電話帳＞ の登録	163、167、171
個人短縮ダイヤルの登録	74、80、89、94
登録できる内容	161
名前入力のしかた	162
短縮ダイヤル表示制御	161
短縮ボタン	18、58
単独電話機	16、105
ダイヤル式回線の操作	105
プッシュ回線の操作	106
単独電話機ポート極性反転	194
着信音量の調節	25
着信音を変える	163
着信数制限（回線数コントロール）	54
着信通話履歴（大形）	85
着信通話履歴（カナ）	76
着信不応答履歴（大形）	86
着信不応答履歴（カナ）	76
着信ランプ	19
着信履歴（漢字）	69
最後に応答した履歴（数字）	92
システム着信履歴	49
通信中転送機能（フレックスホン）	146
通話料金の集計	190
通話を録音／再生する	111

停電のときは	199
停電用電話機	17、199
デジタルシステムコードレス	16
デジタル多機能電話機	16
デュアル着信	140
電気錠を解錠する	120
転送	38、128
お助け転送	144
自動転送（一般着信）	131
自動転送（個別着信）	133
自動転送（ダイヤルイングループ着信）	135
自動転送設定の設定／解除 （転送リモート設定）	137
自動転送中アナウンス	142
手動転送（着信中転送）	144
手動転送（通話中転送）	143
スライド転送	138
セレクト着信	53
セレクト転送	141
デュアル着信	140
ネクスト転送	139
フレックスホン着信転送	145
転送中アナウンス	142
電話機の角度を調節する	27
電話帳	
外線電話帳、短縮ダイヤル	160
漢字電話帳	58
個人短縮ダイヤル （ワンタッチボタン）（漢字）	74
短縮ダイヤル（大形）	87
短縮ダイヤル（カナ）	78
電話番号のコピー	172
電話を受ける	35
外線を受ける	35
内線を受ける	36
電話をかける	30
外線へ電話をかける	30
内線へ電話をかける	33
ドアホン／構内放送ユニット	115、119
時計機能	44、178
トークバック	37
トークバックボタン	20
トークバックランプ	19
ツールダイヤルユニット	116
特殊内線番号の登録	176
特定の外線	30
特定のグループへ転送	41
取扱説明書について	14、15
取付け時に設定する事項	192

な

内線音声呼出	33
内線信号呼出	33
内線代理応答	36
内線電話帳の登録	173
内線トークバック	37
内線番号の確認	26
内線番号のケタ数	194
内線ランプ	19
内線留守番電話機接続	194
ナンバー・ディスプレイ	154
ネーム・ディスプレイ	155
ネクスト転送	139
ネットワークアダプター	116
年月日を変更	178

は

発信者の電話番号表示	23
発信者番号通知	153
発信者名を登録する	174
発信プリファレンス	52
発信ボタン	18
発信履歴（大形）	84
発信履歴（カナ）	75
発信履歴（漢字）	68
発信履歴（数字）	91
番号早見表	124、211
ビーンダイヤル	161
日付・時刻の変更	178
日付・時刻表示	21
表示（液晶表示部）	
大形表示付電話機のメニュー画面	81
表示部について	21
表示部の濃度（コントラスト）調節	21
表示画面の設定（大形）	82
ファクスを接続する	117
不在設定	42
不在転送	43
不在ランプ	19
付属品／添付品	200
フックボタン	18
プッシュ信号転換	161
プッシュ信号を送る	45
プライバシー・リリース	47
プリセットダイヤル	31、33
プリンターで印字	191
フレックスホン 着信転送	145
自動転送	145
通信中転送	146

50音順さくいん

ページボタン (大形)	20
ヘッドセット	121
ヘッドセットモード	121
別の電話機システムの内線に電話をかける	116
別の電話機システムの内線番号に 名前を付けて登録する	176
保証とアフターサービス	201
保留	38
外線を保留	38
内線を保留	40
保留音送出装置	125
保留再呼出	192
保留中着信ランプ表示	194
保留ボタン	18

ま

マジックボックス	147
無鳴動着信自動応答	194
迷惑電話着信拒否	55
メニュー画面 (大形)	81
メニューボタン	20
もくじ	4
文字ボタン	18
モジュラージャック	19
モニターボタン	18
モニターランプ	19

や

夜間切替	182
外線から屋間/夜間モードを 切り替える	183
自動切替時刻設定	184
自動夜間切替時刻の例外日時設定	186
自動夜間切替しない期間設定	188
夜間切替番号	182
夜間着信切替	193
呼出音 (着信音) の音量	25
呼出番号	34、41

ら

ランプ	
音とランプ表示	195
外線ランプ	19、35、195
着信ランプ	35
トークバックランプ	37
内線ランプ	33、36

不在ランプ	42、43
モニターランプ	19
ランプのなまえとはたらき	19
FFランプ	19、35
ルーム音声モニター	51
留守番電話ユニット	16、108
応答ガイダンスを録音する	113
外線リモート (外出先から留守録のセット/再生)	112
通話を録音/再生する	111
留守番電話ユニットでできること	108
留守録機能ボタンの登録	114
留守録の用件を再生する	110
留守録をセットする	109
録音する	
応答ガイダンスの録音	113
音声メールシステム	16、125
外線リモート (外出先から留守録の セット/再生)	112
通話を録音、再生する	111
留守番電話ユニット	16、108

わ

話中時着信	192
話中時着信音	192
ワンキーダイヤル変換	194
ワンタッチボタン	18、20
ワンタッチボタンでかける	74

英数字

FF ボタン	18、20
FF ボタンに機能を設定する	103、180
FF ランプ	19、35
INS キャッチホン	158
INS ナンバー・リクエスト	147
INS ネット64	147
INS ボイスワープ	147
INS マジックボックス	147
IP	13、14、16
IP 電話サービス対応 ACR	56
ISDN クローズドナンバリング	157
ISDN サービス	147
i・ナンバー	150
MCA/デジタル MCA 無線接続	125
NTT 以外の通信事業者回線	24
0 発信グループ	192
2Way	16、125
24 キー増設ユニット	122







この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。
詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

この取扱説明書は
再生紙を使用しています。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品 番	VB-E150B他
販 売 店 名		電 話 ()	-
お近くの販売会社		電 話 ()	-

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店へお申し付けください。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ネットワークカンパニー

A1002-6084
TML137671

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号 電話 (045) 532-0496

© 2004 Panasonic Communications Co., Ltd. All Rights Reserved.